
第2期広陵町地域福祉計画・
地域福祉活動計画策定のための
住民アンケート調査

【調査報告書】

令和5年 11 月
広陵町

目次

第1章 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
3. 配布・回収状況	1
4. 報告書の見方について	1
第2章 調査結果	2
結果の概要	2
1. あなたご自身のことについて	7
(1) 性別	7
(2) 年齢	7
(3) 世帯構成	8
(4) 同居家族	9
(5) 職業	9
(6) 居住地区	10
(7) 居住年数	10
(8) 主な外出先・活動場所（勤務先等）	11
(9) 新型コロナウイルス感染症の流行による意識の変化	12
2. 地域とのかかわりについて	13
(1) 助け合える地域の範囲	13
(2) ご近所との関係	14
(3) つきあいがない理由	16
(4) 今後の近所づきあい	18
(5) 地域の暮らしやすさ	19
(6) 暮らしにくい理由	21
(7) 「ヤングケアラー」について	23
3. 地域福祉について	25
(1) 支え合い、助け合いの必要性	25
(2) 近所で支援や協力できること	27
(3) 住民と行政の関係	29
4. ボランティア活動について	31
(1) ボランティア、地域活動等への参加状況・参加意向	31
(2) 参加している活動	33
(3) 改善が必要なこと	35
(4) 参加しない理由	37
(5) 福祉ボランティア普及に必要なこと	39
5. 地域福祉にかかわる団体等について	41
(1) 民生委員の認知度	41

(2) 地区担当の民生委員について.....	42
(3) 地域福祉委員の認知度.....	43
(4) ふれあい・いきいきサロンの認知度.....	44
(5) 社会福祉協議会の認知度.....	46
(6) 社協で今後充実すべき活動.....	47
6. 相談について.....	49
(1) 相談相手について.....	49
(2) 福祉窓口の利用経験.....	51
(3) 窓口の利用しやすさ.....	52
(4) 希望する窓口.....	53
7. 災害時における助け合いについて.....	55
(1) 身近な要配慮者の認識.....	55
(2) 地域での災害への備え.....	56
8. その他の福祉問題について.....	60
(1) 孤立死について.....	60
(2) 自殺対策基本法の認知度.....	61
(3) 悩みやストレス等の有無.....	62
(4) 悩みの主な原因.....	63
(5) 自殺を減少させるために重要なこと.....	65
(6) 虐待について.....	67
(7) 虐待通報義務の認知度.....	68
(8) 児童相談所全国共通ダイヤルの認知度.....	69
(9) セルフ・ネグレクトの認知度.....	70
9. これからの福祉に必要なことについて.....	71
(1) 地域福祉を担う主体.....	71
(2) 福祉サービス情報の入手方法.....	73
(3) 知りたい福祉情報.....	75
(4) 地域福祉で重要な取り組み.....	77

第3章 資料編..... 79

1. 調査票.....	79
-------------	----

第1章 調査概要

1. 調査の目的

広陵町第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定にあたって、住民の「地域福祉」についての考えや地域活動への参加状況、今後の施策などを把握し、計画づくりの基礎資料を得るために、調査を実施しました。

2. 調査対象及び調査方法

調査対象	町内に居住する18歳以上の住民
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）
調査期間	令和5年8月～9月

3. 配布・回収状況

配布数	2,000票
有効回収数	769票
回収率	38.5%

4. 報告書の見方について

- nは、質問に対する無回答を含む集計対象総数で割合算出の基準です。
- 割合は、nに対する各回答数の百分率で表しています。なお、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点以下第1位までを表記しているため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）の設問では、合計が99.9%や100.1%など、100.0%とならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。一人の回答者が複数〇を付けられるため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 平成30年（2018）に実施した住民アンケート調査（以下、前回）と同じ設問は、前回の結果との比較をしています。
- クロス集計表の表側（分類層）は、無回答（不明）を除いているため、各層の実数と集計対象総数が一致しないことがあります。
- 掲載しているグラフは、単数回答の設問については、帯グラフで表示しています。一部の設問では、見やすさを考慮して、棒グラフで表示している場合があります。また、複数回答の設問については、棒グラフで表示して、選択肢項目を回答数の多い順に並び替えています。ただし、順番に意味がある場合や「特にない」「その他」については、選択肢順に表示しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

第2章 調査結果

結果の概要

1. あなたご自身のことについて

- 回答者の属性について、年齢は「65歳未満」の占める割合（今回：58.9%、前回：56.7%）が6割程度、世帯構成は「核家族世帯」の占める割合（今回：79.5%、前回：78.0%）が8割程度となっており、前回と比べて大きな違いはみられません。なお、居住年数は「30年以上」の占める割合（今回：48.9%、前回：41.0%）が前回と比べて増加しています。
- 日頃の主な外出先・活動場所（勤務先等）は「町内」が40.3%、「町外」が44.0%とほぼ同数となります。年齢別でみると、65歳未満では「町外」、65歳以上では「町内」が最も多くなっています。なお、40歳未満では「町外」が7割を超えています。
- 新型コロナウイルス感染症の流行による意識の変化は「健康に気を付けるようになった」が56.8%と最も多く、次いで「人とのつながりの大切さを知ることができた」が22.4%と続いています。

2. 地域とのかかわりについて

- 助け合える地域の範囲は「隣近所」と答えた方が43.3%と最も多く、次いで「区・自治会単位」が25.5%と続いています。前回と比べて、「区・自治会単位」と答えた方の割合（今回：25.5%、前回：32.7%）が減少しています。
- ご近所との関係について、『つきあいがあまりない』（「ほとんど近所づきあいはない」と「会えばあいさつをする程度の人がいる」を合わせた割合）と答えた方は39.4%（前回：30.4%）となっています。年齢別でみると、年齢が若い層ほど『つきあいがあまりない』の割合が高く、「18～29歳」では75.0%となっています。なお、つきあいがあまりない理由としては「かかわる機会や時間がないから」（68.3%）、「特に必要を感じないから」（33.0%）が上位に挙げられています。
- 今後の近所づきあいは「現状のままでよい」と答えた方が75.9%（前回：71.0%）と最も多く、前回と比べて、「近所づきあいを深めたい」と答えた方の割合（今回：16.6%、前回：21.6%）が減少しています。
- 地域の暮らしやすさについて、『暮らしやすい』（「とても暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」を合わせた割合）と答えた方は87.8%（前回：85.1%）となっています。なお、暮らしにくい理由として、「道路事情や交通の便が悪い」や「日常の買い物が不便」が上位に挙げられています。
- 「ヤングケアラー」という言葉を「知っている」と答えた方の割合は74.8%となっています。また、ご近所に「ヤングケアラー」と思われる子どもがいるかについては、「いる（いるような気がする）」と答えた方の割合は4.0%となっています。

3. 地域福祉について

- 地域住民が自主的に支え合い、助け合う関係について、『必要』（「必要だと思う」と「どちらかという必要だと思う」を合わせた割合）と答えた方は82.2%（前回：87.3%）となっています。
- ご近所で支援や協力できることは「あいさつや安否確認などの声かけ」が55.3%と最も多く、次いで「話し相手」（32.6%）、「災害時の避難支援・安否確認」（23.5%）と続いています。前回と比べて、上位に挙げられている項目に変化はみられませんが、「買い物の手伝い・代行」（今回：13.8%、前回：9.8%）と答えた方がやや増加しています。
- 住民と行政との関係は「福祉サービスの充実のために、住民も行政も協力し合い、協働して取り組むべきである」（33.4%）、「行政が担当すべきだが、手の届かない部分は住民が協力すべきである」（32.1%）と答えた方の割合がともに3割を超えています。前回と比べて、「行政が担当すべきだが、手の届かない部分は住民が協力すべきである」（今回：32.1%、前回：29.6%）がやや増加しています。

4. ボランティア活動について

- 地域活動やボランティア活動に『現在参加している』現在参加しており、今後も参加したい」と「現在参加しているが、今後は参加するつもりはない」を合わせた割合）と答えた方が18.0%（前回：18.0%）となっています。また、地域活動やボランティア活動に『今後は参加したい』（「現在参加しており、今後も参加したい」と「現在参加していないが、今後は参加したい」を合わせた割合）と答えた方が47.8%（前回：46.3%）となっています。
- 現在参加している（今後は参加したい）活動は「地域の清掃など環境美化に関する活動」が32.2%（前回：34.0%）と最も多くなっています。前回と比べて、「子育ての支援や子どもの世話に関する活動」の割合（今回：24.5%、前回：21.2%）が増加し、「地域づくりに関する活動」の割合（今回：19.1%、前回：25.3%）が減少しています。
- ボランティア活動等をする上で改善が必要と思うことは「参加者がなかなか集まらないこと」が40.2%（前回：39.8%）と最も多くなっています。前回と比べて、「活動に関する情報収集や情報発信をする場、機会が少ないこと」の割合（今回：17.2%、前回：32.2%）が減少しています。
- ボランティア活動等に参加しない理由は、前回と同様に「参加する時間がない」の割合（今回：49.9%、前回：47.6%）が最も多くなっています。また、主な外出先・活動場所で見ると、「参加する時間がない」の割合は「町外」（71.1%）の方が「町内」（34.2%）よりも高くなっています。
- 福祉ボランティア普及に必要なことは「困っている人と助けることのできる人をつなぐ仕組みをつくる」が37.8%と最も多く、次いで「地域に住む人同士が互いに理解し合い、助け合おうという意識を深める」が31.3%と続いています。前回と比べて、「住民自らが日ごろから地域のつながりを持つように心がける」の割合（今回：27.0%、前回：31.8%）が減少しています。

5. 地域福祉にかかわる団体等について

- 民生委員・児童委員について「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」と答えた方が 61.9%（前回：58.4%）と最も多くなっています。地区担当の民生委員・児童委員の認知度（「知っている」と答えた方）は 43.2%（前回：38.7%）となっています。地域福祉委員については「名前も活動内容もよく知らない」と答えた方が 68.7%（前回：68.4%）と最も多くなっています。
- ふれあい・いきいきサロンについて「名前も活動内容もよく知らない」と答えた方が 56.3%（前回：57.0%）と最も多くなっています。なお、ふれあい・いきいきサロンへの参加状況（「参加したことがある」と答えた方）は 4.7%（前回：5.5%）となっています。
- 社会福祉協議会について「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」と答えた方が 50.8%（前回：49.6%）と最も多くなっています。また、社会福祉協議会が今後充実して欲しい活動・支援として上位に挙げられているものは「福祉に関する情報提供の充実（インターネット等を含む）」（30.0%）、「子育て支援の充実」（27.8%）、「福祉に対する要望、ニーズの把握とサービスの企画・実施」（26.7%）、「介護保険や障害者総合支援法以外の在宅福祉サービスの充実」（24.7%）、「防災に関する活動」（22.8%）と多岐にわたっています。年齢別でみると「30～39歳」では「子育て支援の充実」（61.4%）が第1位に挙げられています。

6. 相談について

- 暮らしの問題で困ったときの相談相手は「家族・親戚」（今回：69.8%、前回：72.9%）、「友人・知人」（今回：47.5%、前回：46.5%）と答えた方が多くなっています。また、第3位には「役場などの相談窓口（地域包括支援センターを含む）」（今回：17.8%、前回：15.2%）が挙げられ、前回と比べて年齢が若い層において増加しており、年齢による大きな差はみられません。
- 町の福祉窓口を「利用したことがある」と答えた方は 22.4%（前回：21.1%）となっています。また、福祉窓口の利用しやすさについて「利用しやすかった」と答えた方は 90.1%（前回：84.8%）となっています。
- 町の各窓口で相談や手続きを行う場合、希望する窓口としては「1か所で何でも相談や手続きをすることができる」（48.6%）、「別の部署のことも含めて自分に必要な情報や手続きがすぐわかる」（44.5%）と答えた方が多くなっています。前回と比べて、「自宅からインターネットで必要な情報や申請書を入手したり、申請手続きができる」の割合（今回：29.6%、前回：19.1%）が 10.5ポイント増加しています。

7. 災害時における助け合いについて

- 身近な要配慮者（ひとり暮らし高齢者や障がいのある方など、災害発生時に気になる人）の認識について「いる」と答えた方が 36.7%（前回：34.3%）となっています。
- 地域での災害への備えについて、重要だと思う災害対策は「自分や同居する家族の避難方法の確認」が 62.0%と最も多く、次いで「危険箇所の把握」（47.5%）、「日ごろから隣近所とのあいさつ、声かけやつきあい」（37.8%）と続いています。また、実施している災害対策は「自分や同居する家族の避難方法の確認」が 32.1%と最も多く、次いで「地域での避難訓練の実施」（29.6%）、「日ごろから隣近所とのあいさつ、声かけやつきあい」（24.2%）と続いています。
- 重要と実施との差が大きい災害対策は「危険箇所の把握」（重要：47.5%、実施：12.6%）、「自分や同居する家族の避難方法の確認」（重要：62.0%、実施：32.1%）となっています。

8. その他の福祉問題について

- ・孤立死について「見聞きしたことはない」と答えた方が 54.7%と最も多く、次いで「うわさを耳にしたことがある」(34.6%)、「近所でそのような方がいたのを知っている」(8.7%)となっています。前回と比べて、「近所でそのような方がいたのを知っている」の割合(今回：8.7%、前回：5.2%)がやや増加しています。
- ・自殺対策基本法について「知らない」と答えた方が 64.8%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」(25.5%)、「内容を知っている」(7.7%)となっています。前回と比べて、大きな違いはみられません。
- ・最近6か月間に「死にたい」と思うほどの悩みやストレスを感じたことが『あった』(「よくあった」と「たまにあった」を合わせた割合)と答えた方は 11.2%(前回：8.0%)となっています。また、悩みの主な原因は「家庭問題」が 40.7%(前回：45.2%)と最も多く、年齢別でみると、40歳未満の層では「経済・生活問題」、「40～49歳」では「就労・職場問題」、50歳以降の層では「家庭問題」の割合が最も多くなっています。
- ・自殺を減少させるために重要なことは「気軽に相談できる場所(電話相談など)の充実」と答えた方が 62.4%(61.3%)と最も多く、次いで「学校での「いのちの教育」の充実」が 43.4%(前回：45.1%)と続いています。
- ・子どもや高齢者、障がい者に対する虐待について「見聞きしたことはない」と答えた方が 71.0%と最も多く、次いで「うわさを耳にしたことがある」(23.4%)、「近所でそのような方がいたのを知っている」(2.9%)となっています。前回と比べて、「見聞きしたことはない」の割合(今回：71.0%、前回：63.4%)が増加しています。
- ・虐待通報義務の認知度(「知っている」と答えた方)は 60.3%(前回：60.6%)、児童相談所全国共通ダイヤルの認知度は 23.4%(前回：19.2%)となっています。
- ・高齢者の「セルフ・ネグレクト」について「知っている」と答えた方は 28.2%(前回：24.7%)となっています。

9. これからの福祉に必要なことについて

- ・地域福祉を担う主体について「福祉や地域のことは、行政も住民も協力し、共に取り組むべきである」と答えた方が 41.0%と最も多く、次いで「できるだけ人に頼らず、自分でできることは自分でやっていきたい」(23.7%)と続いています。前回と比べて、「福祉や地域のことは、行政がしっかりと面倒をみるべきである」の割合(今回：13.8%、前回：9.4%)がやや増加しています。
- ・福祉サービス情報の入手方法は「町の広報紙」と答えた方が 81.1%と最も多く、次いで「町のホームページ」(27.4%)、「地区の回覧板や集会」(21.1%)、「知人・友人」(13.8%)、「家族・親族(同居・別居を問わず)」(13.0%)と続いています。前回と比べて、「町のホームページ」の割合(今回：27.4%、前回：12.1%)が 15.3ポイント増加しています。
- ・知りたい福祉情報は「高齢者や障がい者のサービスの情報」と答えた方が 43.0%と最も多く、次いで「介護保険や福祉のサービス提供事業者の情報」(37.5%)、「健康づくりについてのサービスの情報」(37.2%)、「健康づくりや生きがいづくりについての学習機会(講座や教室)」(22.8%)、「子育てについてのサービスの情報」(20.4%)と続いています。
- ・地域福祉で重要な取り組みは「身近な相談窓口の充実」と答えた方が 47.6%と最も多く、次いで「在宅福祉サービスの充実」(44.7%)、「施設サービスの充実」(35.4%)、「手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実」(33.7%)、「福祉に関する情報提供の充実」(28.5%)と続いています。年齢別でみると、50歳未満では「手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実」、50歳代では「身近な相談窓口の充実」、60歳以上では「在宅福祉サービスの充実」が第1位に挙げられています。前回と比べて、「手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実」の割合(今回：33.7%、前回：29.6%)がやや増加する一方で、「住民が共に支え合い、助け合える地域づくりの推進」の割合(今回：18.7%、前回：26.8%)が減少しています。

【総評】

- 「近所づきあいがあまりない」と答えた方が 39.4%（前回：30.4%）と増加し、「近所づきあいを深めたい」と答えた方が 16.6%（前回：21.6%）と減少するなど、ここ 5 年間で人と人とのつながりがさらに希薄化していることがうかがえます。また、住民と行政との関係や地域福祉を担う主体についての回答結果をみると、「住民と行政が協働する」、「行政が担当すべき」、「自分でできることはやる」などが拮抗しており、住民の考え方が多様化していることが分かります。
- 地域福祉で重要な取り組みとしては、「身近な相談窓口の充実」（47.6%）と答えた方が最も多く、困ったときの相談相手としての「役場などの相談窓口（地域包括支援センターを含む）」は年齢が若い層において前回から増加しており、年齢を問わずニーズがみられます。また、希望する窓口として「1か所で何でもできて、必要な情報や手続きがすぐわかる」窓口が求められていることが分かります。これらのニーズを踏まえた相談支援の体制づくりが重要です。
- 希望する窓口での「自宅からインターネットで必要な情報や申請書を入手したり、申請手続きができる」（今回：29.6%、前回：19.1%）、福祉サービス情報の入手方法での「町のホームページ」（今回：27.4%、前回：12.1%）など、インターネットを活用したサービス提供に関する項目が、前回と比べて大幅に増加しています。ネット環境を利用できない方に配慮しつつ、ネットを活用した情報発信・提供や地域活動への参加機会などを推進していくことが重要です。
- 現行計画の目標指標については、①「ボランティアに参加している人」の割合（18%→30%）：18.0%、②「ご近所で助け合える親しい人がいる」割合（25%→38%）：21.8%、③「サロンに参加したことがある」割合（5.5%→17%）：4.7%となっており、目標値に達している項目はありません。今回の数値は新型コロナウイルス感染症の流行による影響を考慮する必要がありますが、コロナ禍で工夫して実施した取り組みを踏まえつつ、第2期計画においては、ターゲット層に沿った目標設定（年齢別の参加状況の把握など）等が望まれます。

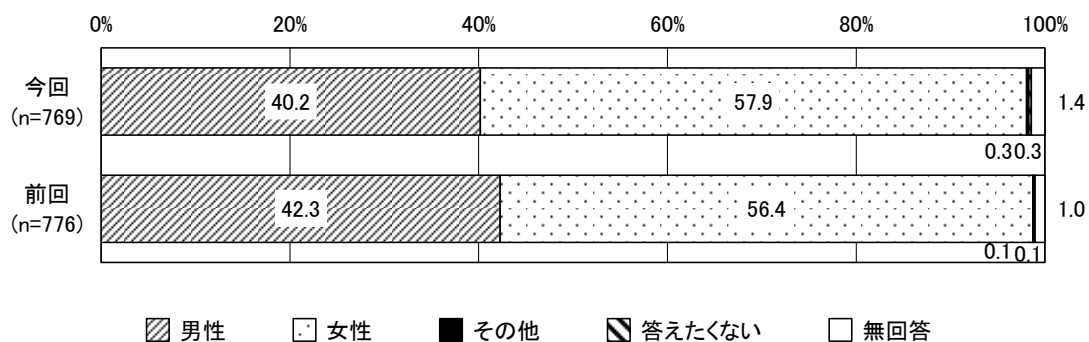
1. あなたご自身のことについて

(1) 性別

問1 性別をお答えください。(単数回答)

- 「男性」が40.2%、「女性」が57.9%、「その他」と「答えたくない」がともに0.3%となっています。

図1 性別

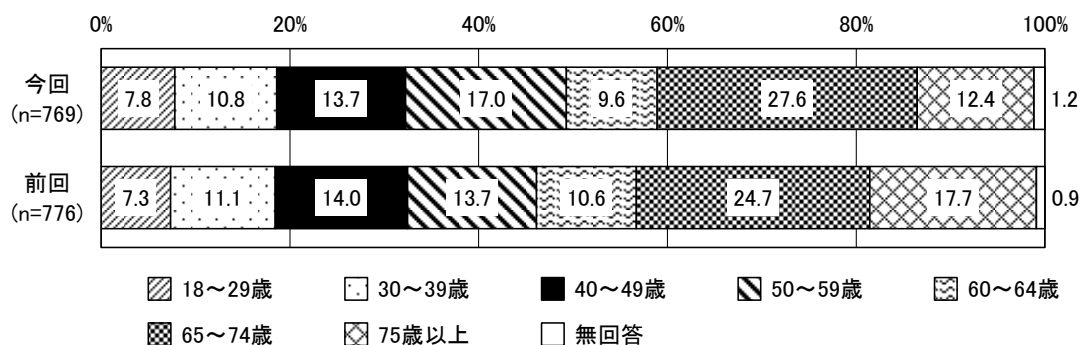


(2) 年齢

問2 令和5年8月1日現在の年齢をお答えください。(単数回答)

- 「18～29歳」が7.8%、「30～39歳」が10.8%、「40～49歳」が13.7%、「50～59歳」が17.0%、「60～64歳」が9.6%、「65～74歳」が27.6%、「75歳以上」が12.4%となっています。
- 前回と比べて、「75歳以上」の割合（今回：12.4%、前回：17.7%）が減少しています。

図2 年齢

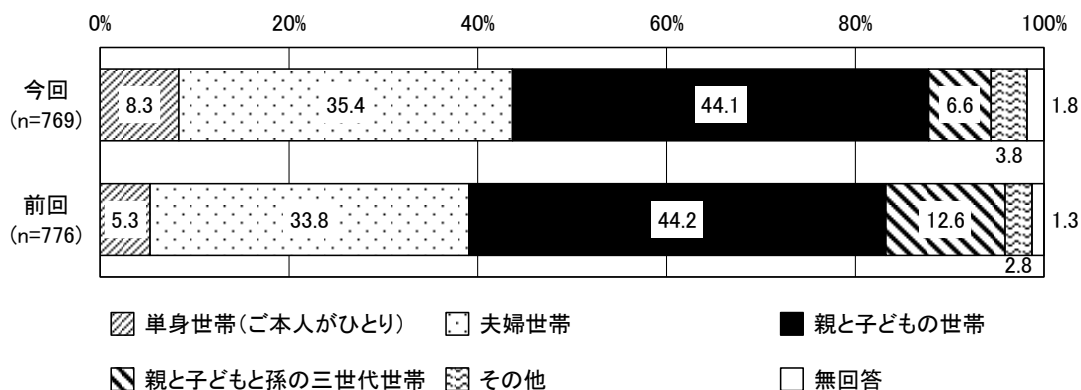


(3) 世帯構成

問3 世帯構成をお答えください。(単数回答)

- ・「親と子どもの世帯」が44.1%と最も多く、次いで「夫婦世帯」が35.4%、「単身世帯（ご本人がひとり）」が8.3%、「親と子どもと孫の三世代世帯」が6.6%となっています。
- ・年齢別でみると、「親と子どもの世帯」は60歳未満の各年齢層で最も高く、「40～49歳」で8割を占めています。また、60歳以上では「夫婦世帯」が最も高くなっています。
- ・前回と比べて、「親と子どもと孫の三世代世帯」の割合（今回：6.6%、前回：12.6%）が減少しています。

図3 世帯構成



	n数	単身世帯(ご本人がひとり)	夫婦世帯	親と子どもの世帯	親と子どもと孫の三世代世帯	その他	無回答	
全体	769	8.3%	35.4%	44.1%	6.6%	3.8%	1.8%	
年齢	18～29歳	60	5.0%	3.3%	73.3%	13.3%	3.3%	1.7%
	30～39歳	83	6.0%	16.9%	71.1%	4.8%	1.2%	0.0%
	40～49歳	105	1.9%	13.3%	80.0%	2.9%	1.9%	0.0%
	50～59歳	131	8.4%	24.4%	53.4%	7.6%	3.8%	2.3%
	60～64歳	74	6.8%	41.9%	33.8%	8.1%	9.5%	0.0%
	65～74歳	212	12.3%	58.5%	19.3%	4.2%	5.2%	0.5%
75歳以上	95	12.6%	57.9%	16.8%	10.5%	1.1%	1.1%	

※網掛け:各分類層での第1位回答

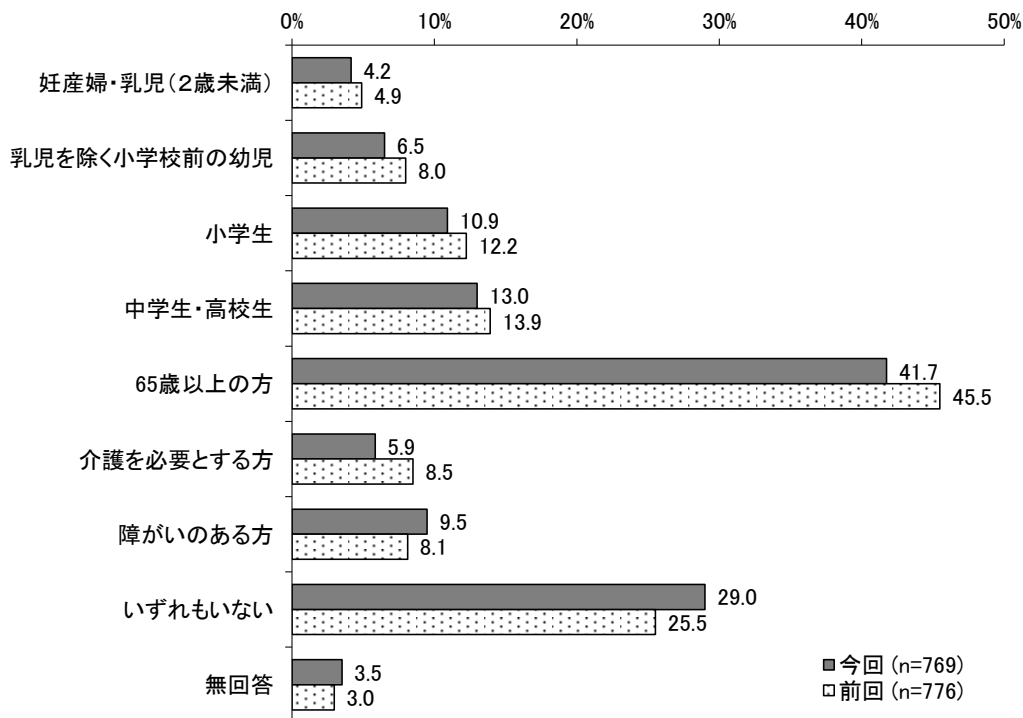
(注)クロス集計表の表側(分類層)は、無回答(不明)を除いているため、各層の合計と全体が一致しないことがあります。(以下、同じ)

(4)同居家族

問4 あなた自身、または、あなたが同居している家族に、次のような方はいらっしゃいますか。(単数回答)

- ・「65歳以上の方」が41.7%と最も多く、次いで「いずれもいない」が29.0%、「中学生・高校生」が13.0%、「小学生」が10.9%、「障がいのある方」が9.5%と続いています。

図4 同居家族

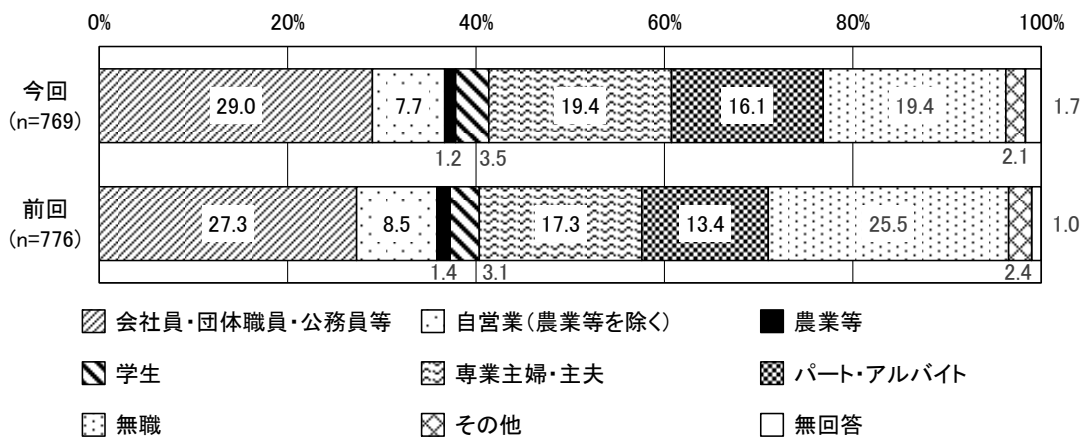


(5)職業

問5 ご職業をお答えください。(単数回答)

- ・「会社員・団体職員・公務員等」が29.0%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」と「無職」がともに19.4%、「パート・アルバイト」が16.1%、「自営業(農業等を除く)」が7.7%と続いています。

図5 職業

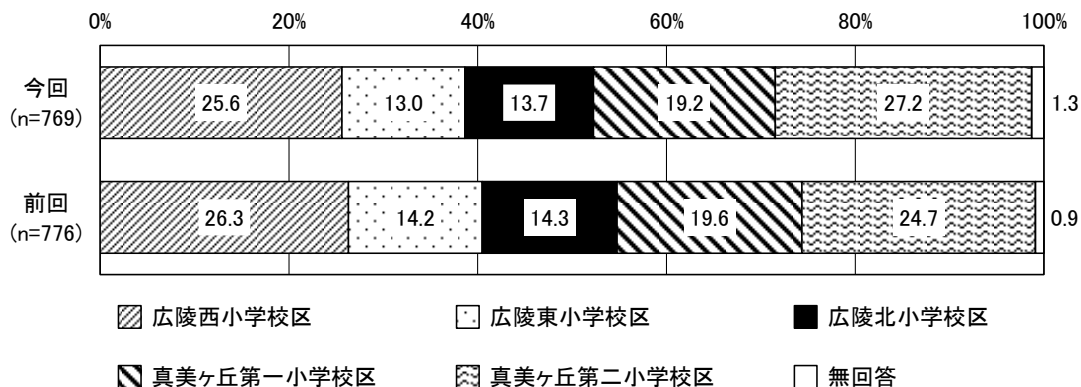


(6) 居住地区

問6 お住まいの地区をお答えください。(単数回答)

- 「真美ヶ丘第二小学校区」が27.2%と最も多く、次いで「広陵西小学校区」が25.6%、「真美ヶ丘第一小学校区」が19.2%、「広陵北小学校区」が13.7%、「広陵東小学校区」が13.0%となっています。

図6 居住地区

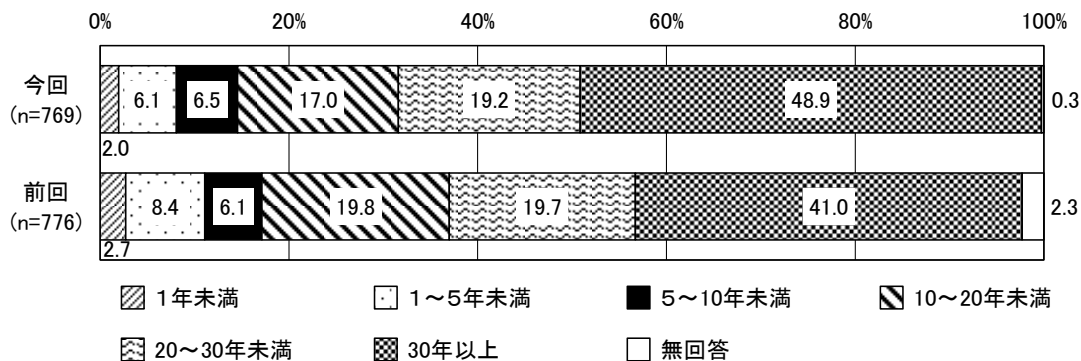


(7) 居住年数

問7 広陵町にお住まいになってからの年数(居住歴)をお答えください。進学や就職のために町外に転出後に戻ってこられた場合は合計年数でお答えください。(単数回答)

- 「30年以上」が48.9%と最も多く、次いで「20～30年未満」が19.2%、「10～20年未満」が17.0%、「5～10年未満」が6.5%、「1～5年未満」が6.1%、「1年未満」が2.0%となっています。
- 前回と比べて、「30年以上」の割合(今回：48.9%、前回：41.0%)が増加しています。

図7 居住年数

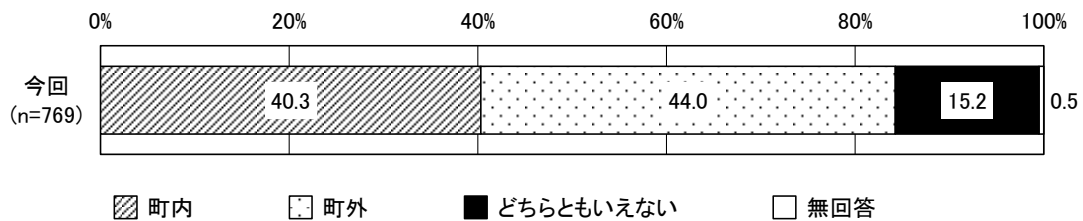


(8) 主な外出先・活動場所(勤務先等)

問8 あなたの日頃の主な外出先・活動場所(勤務先等)をお答えください。(単数回答)

- ・「町内」が40.3%、「町外」が44.0%、「どちらともいえない」が15.2%となっています。
- ・年齢別でみると、65歳未満の各年齢層では「町外」が最も多く、65歳以上では「町内」が最も多くなっています。

図8 主な外出先・活動場所(勤務先等)



		n数	町内	町外	どちらともいえない	無回答
全体		769	40.3%	44.0%	15.2%	0.5%
性別	男性	309	33.7%	50.5%	15.2%	0.6%
	女性	445	44.9%	40.0%	14.6%	0.4%
年齢	18～29歳	60	10.0%	81.7%	8.3%	0.0%
	30～39歳	83	21.7%	69.9%	8.4%	0.0%
	40～49歳	105	29.5%	61.9%	7.6%	1.0%
	50～59歳	131	31.3%	56.5%	11.5%	0.8%
	60～64歳	74	37.8%	45.9%	14.9%	1.4%
	65～74歳	212	56.1%	21.7%	22.2%	0.0%
	75歳以上	95	66.3%	11.6%	21.1%	1.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	46.7%	42.1%	10.7%	0.5%
	広陵東小学校区	100	42.0%	43.0%	15.0%	0.0%
	広陵北小学校区	105	36.2%	49.5%	13.3%	1.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	39.9%	41.9%	16.9%	1.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	35.4%	46.4%	18.2%	0.0%
居住歴	1年未満	15	20.0%	73.3%	6.7%	0.0%
	1～5年未満	47	34.0%	51.1%	14.9%	0.0%
	5～10年未満	50	18.0%	70.0%	10.0%	2.0%
	10～20年未満	131	25.2%	61.8%	12.2%	0.8%
	20～30年未満	148	33.1%	52.7%	13.5%	0.7%
	30年以上	376	52.9%	28.7%	18.1%	0.3%
世帯構成	単身世帯	64	53.1%	31.3%	15.6%	0.0%
	夫婦世帯	272	48.9%	33.1%	17.6%	0.4%
	親と子どもの世帯	339	31.0%	54.6%	13.9%	0.6%
	三世帯世帯	51	43.1%	47.1%	7.8%	2.0%
	その他	29	37.9%	48.3%	13.8%	0.0%

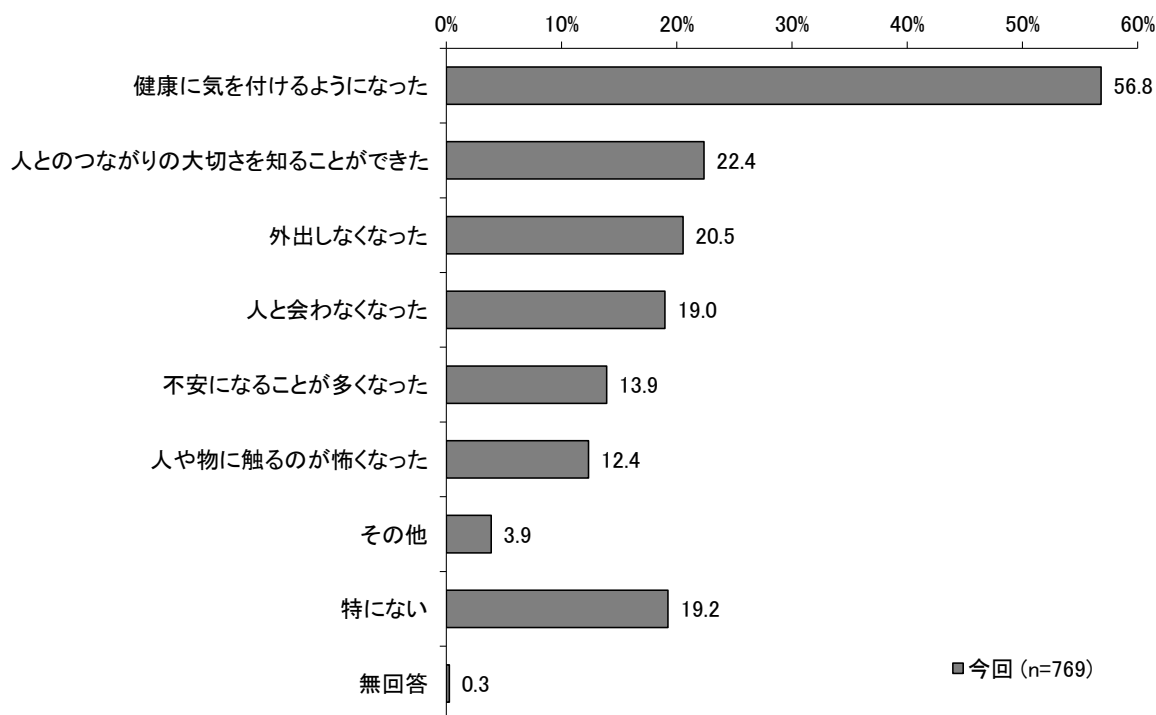
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(9)新型コロナウイルス感染症の流行による意識の変化

問9 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの意識に変化はありましたか。
(複数回答)

- ・「健康に気を付けるようになった」が56.8%と最も多く、次いで「人とのつながりの大切さを知ることができた」が22.4%、「外出しなくなった」が20.5%、「特にない」が19.2%、「人と会わなくなった」が19.0%と続いています。
- ・属性別でみると、各層ともに「健康に気を付けるようになった」の割合が最も多くなっています。

図9 新型コロナウイルス感染症の流行による意識の変化



		n数	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	健康に気を付けるようになった	人とのつながりの大切さを知ることができた	その他	特にない	無回答
全体		769	20.5%	19.0%	12.4%	13.9%	56.8%	22.4%	3.9%	19.2%	0.3%
性別	男性	309	17.8%	12.9%	8.4%	10.0%	54.4%	17.5%	2.3%	26.2%	0.0%
	女性	445	22.9%	23.1%	15.3%	16.6%	58.9%	25.6%	4.9%	13.9%	0.4%
年齢	18～29歳	60	21.7%	21.7%	11.7%	11.7%	46.7%	21.7%	3.3%	26.7%	0.0%
	30～39歳	83	12.0%	16.9%	18.1%	19.3%	60.2%	18.1%	4.8%	21.7%	0.0%
	40～49歳	105	25.7%	21.9%	18.1%	11.4%	41.9%	20.0%	3.8%	24.8%	0.0%
	50～59歳	131	21.4%	22.1%	22.1%	21.4%	52.7%	23.7%	6.1%	16.8%	0.0%
	60～64歳	74	12.2%	12.2%	9.5%	12.2%	64.9%	18.9%	2.7%	16.2%	0.0%
	65～74歳	212	19.8%	17.0%	6.1%	10.4%	63.2%	22.2%	3.8%	17.5%	0.5%
	75歳以上	95	30.5%	22.1%	5.3%	13.7%	62.1%	29.5%	1.1%	15.8%	1.1%

※網掛け:各分類層での第1位回答

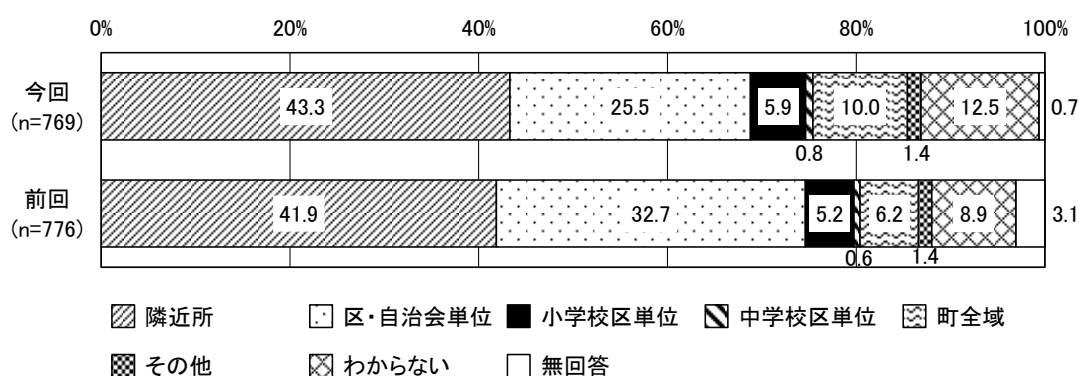
2. 地域とのかかわりについて

(1) 助け合える地域の範囲

問 10 あなたにとって、住民が互いに助け合いができる「地域」の範囲は次のどれだと思いますか。(単数回答)

- ・「隣近所」が 43.3%と最も多く、次いで「区・自治会単位」が 25.5%、「わからない」が 12.5%、「町全域」が 10.0%と続いています。
- ・属性別でみると、各層ともに「隣近所」の割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「区・自治会単位」の割合（今回：25.5%、前回：32.7%）が減少しています。

図 10 助け合える地域の範囲



		n数	隣近所	区・自治会単位	小学校区単位	中学校区単位	町全域	その他	わからない	無回答
全体		769	43.3%	25.5%	5.9%	0.8%	10.0%	1.4%	12.5%	0.7%
性別	男性	309	40.8%	29.1%	5.5%	1.0%	8.7%	1.9%	12.3%	0.6%
	女性	445	45.6%	22.7%	6.1%	0.7%	10.8%	1.1%	12.4%	0.7%
年齢	18～29歳	60	38.3%	11.7%	11.7%	6.7%	8.3%	1.7%	21.7%	0.0%
	30～39歳	83	38.6%	18.1%	10.8%	1.2%	10.8%	1.2%	19.3%	0.0%
	40～49歳	105	42.9%	22.9%	11.4%	1.0%	11.4%	0.0%	9.5%	1.0%
	50～59歳	131	39.7%	27.5%	5.3%	0.0%	11.5%	2.3%	13.0%	0.8%
	60～64歳	74	44.6%	31.1%	4.1%	0.0%	10.8%	1.4%	6.8%	1.4%
	65～74歳	212	44.8%	28.8%	2.8%	0.0%	9.0%	1.4%	13.2%	0.0%
居住地域	75歳以上	95	52.6%	26.3%	1.1%	0.0%	8.4%	2.1%	7.4%	2.1%
	広陵西小学校区	197	45.7%	25.4%	3.0%	1.5%	8.6%	1.5%	13.7%	0.5%
	広陵東小学校区	100	42.0%	22.0%	5.0%	0.0%	10.0%	3.0%	16.0%	2.0%
	広陵北小学校区	105	55.2%	20.0%	4.8%	1.0%	7.6%	1.0%	10.5%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	43.9%	23.0%	10.1%	0.0%	8.8%	1.4%	11.5%	1.4%
主な外出先・活動場所	真美ヶ丘第二小学校区	209	35.9%	30.6%	6.7%	1.0%	12.9%	1.0%	12.0%	0.0%
	町内	310	43.5%	29.4%	5.2%	0.3%	8.4%	1.6%	11.0%	0.6%
	町外	338	43.2%	22.2%	6.8%	1.5%	11.2%	1.5%	13.0%	0.6%
	どちらともいえない	117	42.7%	25.6%	4.3%	0.0%	11.1%	0.9%	14.5%	0.9%

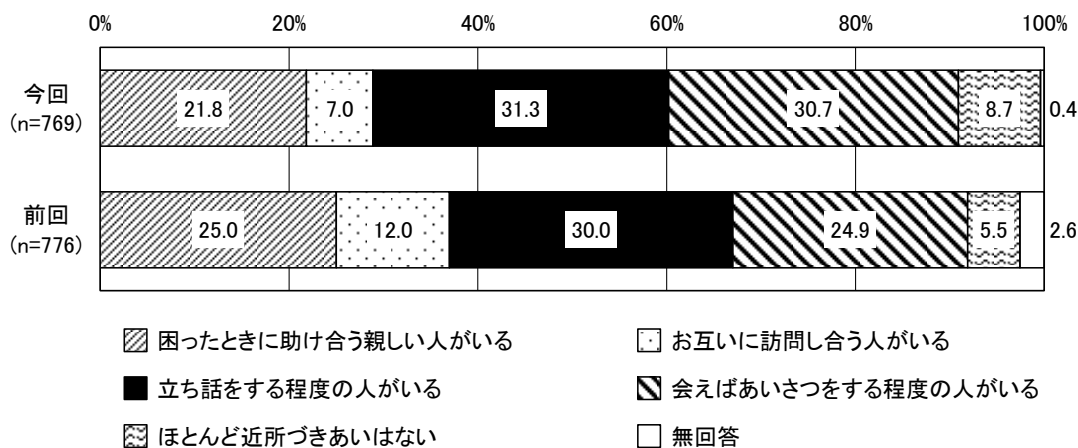
※網掛け：各分類層での第1位回答

(2)ご近所との関係

問 11 あなたとご近所との関係は次のどれに最も近いですか。(単数回答)

- 「立ち話をする程度の人がいる」が 31.3%と最も多く、次いで「会えばあいさつをする程度の人がいる」が 30.7%、「困ったときに助け合う親しい人がある」が 21.8%と続いています。
- 『つきあいがあまりない』（「ほとんど近所づきあいはない」と「会えばあいさつをする程度の人がいる」を合わせた割合）は 39.4%となっています。
- 性別でみると、男性で「会えばあいさつをする程度の人がいる」（37.5%）が、女性で「立ち話をする程度の人がある」（31.7%）が最も多くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が若い層ほど『つきあいがあまりない』の割合が高くなっており、「18～29歳」では 75.0%となっています。一方で、75歳以上では「困ったときに助け合う親しい人がある」が 33.7%と他の年齢層と比べて高くなっています。
- 主な外出先・活動場所で見ると、『つきあいがあまりない』の割合は「町外」（51.7%）の方が「町内」（28.4%）よりも高くなっています。
- 「ほとんど近所づきあいはない」は、居住歴が「1年未満」（26.7%）と「1～5年未満」（23.4%）、そして「単身世帯」（23.4%）で他の各層と比べて高くなっています。
- 前回と比べて、『つきあいがあまりない』の割合（今回：39.4%、前回：30.4%）が増加しています。

図 11 ご近所との関係



		n数	困った ときに 助け合 う親し い人が いる	お互い に訪問 し合う 人が いる	立ち話 をする 程度 の人が いる	会えば あいさ つする 程度 の人が いる	ほとん ど近所 づきあ いはな い	無回答	『つきあ いがあ まりな い』
全体		769	21.8%	7.0%	31.3%	30.7%	8.7%	0.4%	39.4%
性別	男性	309	17.2%	5.2%	30.7%	37.5%	8.4%	1.0%	46.0%
	女性	445	25.2%	8.3%	31.7%	26.1%	8.8%	0.0%	34.9%
年齢	18～29 歳	60	8.3%	1.7%	15.0%	53.3%	21.7%	0.0%	75.0%
	30～39 歳	83	7.2%	2.4%	27.7%	49.4%	13.3%	0.0%	62.7%
	40～49 歳	105	17.1%	5.7%	24.8%	42.9%	9.5%	0.0%	52.4%
	50～59 歳	131	21.4%	4.6%	35.9%	26.0%	12.2%	0.0%	38.2%
	60～64 歳	74	18.9%	5.4%	37.8%	31.1%	6.8%	0.0%	37.9%
	65～74 歳	212	29.7%	8.5%	36.3%	22.2%	3.3%	0.0%	25.5%
	75 歳以上	95	33.7%	16.8%	29.5%	11.6%	5.3%	3.2%	16.8%
居住地域	広陵西小学校区	197	22.8%	9.1%	27.9%	28.9%	10.7%	0.5%	39.6%
	広陵東小学校区	100	26.0%	5.0%	31.0%	30.0%	8.0%	0.0%	38.0%
	広陵北小学校区	105	28.6%	10.5%	35.2%	19.0%	6.7%	0.0%	25.7%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	21.6%	7.4%	29.7%	32.4%	8.8%	0.0%	41.2%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	15.8%	3.8%	33.5%	37.3%	8.6%	1.0%	45.9%
居住歴	1年未満	15	6.7%	0.0%	20.0%	46.7%	26.7%	0.0%	73.4%
	1～5年未満	47	4.3%	4.3%	25.5%	42.6%	23.4%	0.0%	66.0%
	5～10年未満	50	18.0%	6.0%	26.0%	42.0%	8.0%	0.0%	50.0%
	10～20年未満	131	13.7%	3.1%	22.9%	46.6%	13.0%	0.8%	59.6%
	20～30年未満	148	16.9%	3.4%	36.5%	31.8%	10.8%	0.7%	42.6%
	30年以上	376	30.1%	10.6%	34.0%	21.3%	3.7%	0.3%	25.0%
世帯構成	単身世帯	64	21.9%	10.9%	21.9%	21.9%	23.4%	0.0%	45.3%
	夫婦世帯	272	23.2%	8.5%	33.5%	27.9%	6.6%	0.4%	34.5%
	親と子どもの世帯	339	20.6%	5.3%	32.2%	33.6%	7.7%	0.6%	41.3%
	三世帯世帯	51	27.5%	5.9%	27.5%	29.4%	9.8%	0.0%	39.2%
	その他	29	13.8%	6.9%	31.0%	41.4%	6.9%	0.0%	48.3%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	27.4%	10.3%	33.5%	22.3%	6.1%	0.3%	28.4%
	町外	338	14.5%	4.4%	29.3%	40.5%	11.2%	0.0%	51.7%
	どちらともいえない	117	26.5%	6.0%	32.5%	25.6%	7.7%	1.7%	33.3%

※網掛け: 各分類層での第1位回答

※『つきあいがあまりない』は、「ほとんど近所づきあいはない」と「会えばあいさつをする程度の人がいる」を合わせた割合

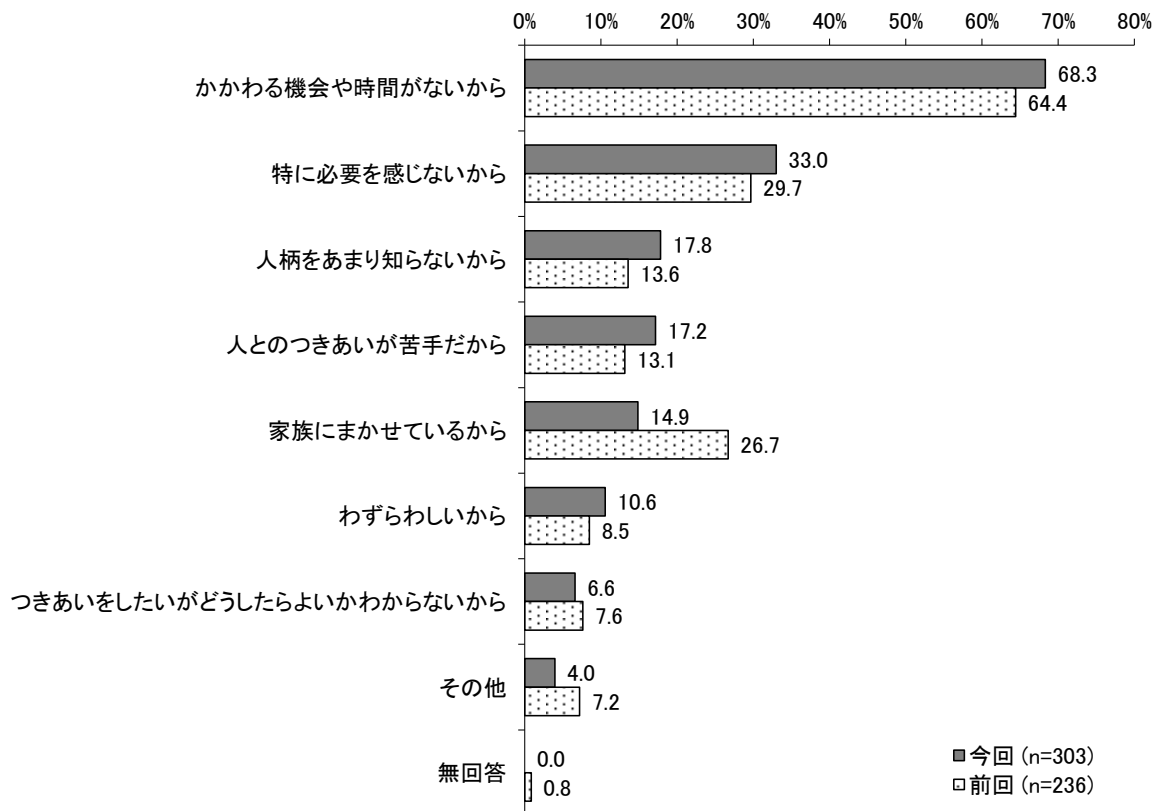
(3)つきあいがない理由

【問 11 で「4. 会えばあいさつをする程度の人がいる」または「5. ほとんど近所づきあいはない」と回答した方のみ】

問 11 付問 つきあいがあまりない主な理由は何ですか。(複数回答)

- 「かかわる機会や時間がないから」が 68.3%と最も多く、次いで「特に必要を感じないから」が 33.0%、「人柄をあまり知らないから」が 17.8%、「人とのつきあいが苦手だから」が 17.2%と続いています。
- 属性別でみると、ほとんどの層で「かかわる機会や時間がないから」が最も多くなっています。また、「人柄をあまり知らないから」は、居住歴が「1年未満」で 36.4%と他の層と比べて高くなっています。

図 12 つきあいがない理由



		n数	人柄をあまり知らないから	かわる機会や時間がないから	家族にまかせているから	特に必要を感じないから	わずらわしいから	人とのつきあいが苦手だから	つきあいをしたいがどうしたらよいかわからないから	その他	無回答
全体		303	17.8%	68.3%	14.9%	33.0%	10.6%	17.2%	6.6%	4.0%	0.0%
性別	男性	142	14.8%	62.0%	20.4%	33.1%	10.6%	16.2%	5.6%	1.4%	0.0%
	女性	155	21.3%	73.5%	10.3%	32.9%	11.0%	18.1%	7.7%	6.5%	0.0%
年齢	18～29 歳	45	11.1%	64.4%	24.4%	35.6%	4.4%	26.7%	4.4%	2.2%	0.0%
	30～39 歳	52	23.1%	80.8%	13.5%	23.1%	9.6%	11.5%	9.6%	3.8%	0.0%
	40～49 歳	55	12.7%	72.7%	18.2%	23.6%	10.9%	21.8%	5.5%	5.5%	0.0%
	50～59 歳	50	20.0%	70.0%	8.0%	24.0%	16.0%	18.0%	6.0%	6.0%	0.0%
	60～64 歳	28	17.9%	67.9%	14.3%	28.6%	10.7%	10.7%	10.7%	0.0%	0.0%
	65～74 歳	54	20.4%	61.1%	13.0%	57.4%	9.3%	13.0%	5.6%	1.9%	0.0%
	75 歳以上	16	25.0%	37.5%	12.5%	50.0%	18.8%	18.8%	6.3%	12.5%	0.0%
居住地域	広陵西小学校区	78	23.1%	64.1%	17.9%	32.1%	15.4%	17.9%	3.8%	3.8%	0.0%
	広陵東小学校区	38	10.5%	78.9%	13.2%	28.9%	7.9%	15.8%	7.9%	10.5%	0.0%
	広陵北小学校区	27	11.1%	81.5%	14.8%	11.1%	7.4%	7.4%	7.4%	3.7%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	61	24.6%	67.2%	11.5%	42.6%	9.8%	14.8%	6.6%	1.6%	0.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	96	14.6%	63.5%	15.6%	36.5%	9.4%	21.9%	8.3%	3.1%	0.0%
居住歴	1年未満	11	36.4%	81.8%	0.0%	0.0%	9.1%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%
	1～5年未満	31	22.6%	74.2%	6.5%	16.1%	16.1%	16.1%	19.4%	9.7%	0.0%
	5～10年未満	25	20.0%	80.0%	20.0%	20.0%	0.0%	16.0%	8.0%	8.0%	0.0%
	10～20年未満	78	17.9%	67.9%	12.8%	30.8%	15.4%	24.4%	3.8%	3.8%	0.0%
	20～30年未満	63	14.3%	65.1%	23.8%	36.5%	6.3%	11.1%	4.8%	3.2%	0.0%
	30年以上	94	16.0%	64.9%	13.8%	44.7%	9.6%	13.8%	4.3%	1.1%	0.0%
世帯構成	単身世帯	29	24.1%	62.1%	0.0%	27.6%	24.1%	37.9%	10.3%	3.4%	0.0%
	夫婦世帯	94	18.1%	59.6%	9.6%	43.6%	14.9%	11.7%	6.4%	4.3%	0.0%
	親と子どもの世帯	140	16.4%	76.4%	16.4%	26.4%	5.7%	17.1%	5.7%	3.6%	0.0%
	三世代世帯	20	15.0%	60.0%	35.0%	50.0%	5.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	その他	14	28.6%	64.3%	42.9%	21.4%	7.1%	21.4%	7.1%	0.0%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	88	20.5%	59.1%	11.4%	39.8%	13.6%	21.6%	8.0%	3.4%	0.0%
	町外	175	16.0%	73.7%	18.9%	28.6%	10.3%	16.0%	6.3%	2.9%	0.0%
	どちらともいえない	39	20.5%	64.1%	5.1%	38.5%	5.1%	12.8%	2.6%	10.3%	0.0%

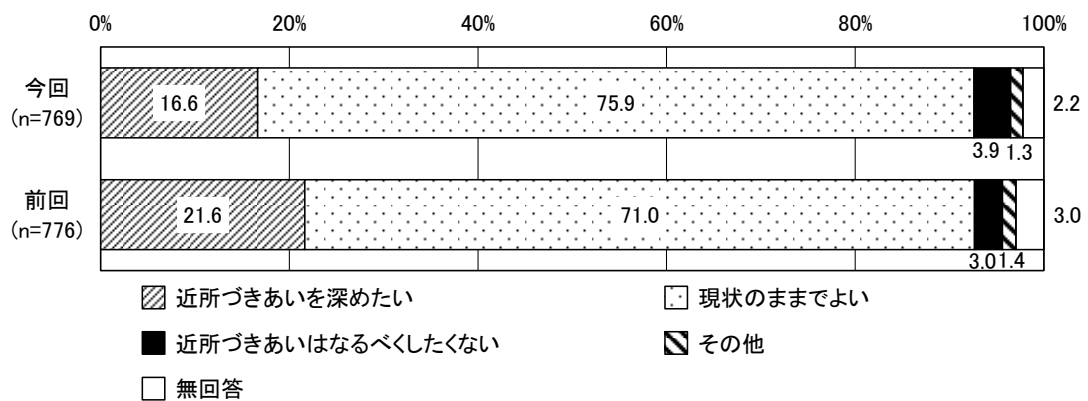
※網掛け:各分類層での第1位回答

(4) 今後の近所づきあい

問 12 あなたは、今後、近所づきあいをどうしたいと思いますか。(単数回答)

- ・「現状のままでよい」が 75.9%と最も多く、次いで「近所づきあいを深めたい」が 16.6%、「近所づきあいはなるべくしたくない」が 3.9%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「現状のままでよい」の割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「近所づきあいを深めたい」の割合（今回：16.6%、前回：21.6%）がやや減少しています。

図 13 今後の近所づきあい



		n数	近所づきあいを深めたい	現状のままでよい	近所づきあいはなるべくしたくない	その他	無回答
全体		769	16.6%	75.9%	3.9%	1.3%	2.2%
性別	男性	309	18.4%	75.4%	4.2%	0.6%	1.3%
	女性	445	15.1%	76.9%	3.6%	1.8%	2.7%
年齢	18～29 歳	60	8.3%	85.0%	6.7%	0.0%	0.0%
	30～39 歳	83	18.1%	74.7%	3.6%	2.4%	1.2%
	40～49 歳	105	16.2%	74.3%	5.7%	1.9%	1.9%
	50～59 歳	131	16.0%	74.8%	3.8%	0.8%	4.6%
	60～64 歳	74	14.9%	81.1%	1.4%	2.7%	0.0%
	65～74 歳	212	19.3%	73.1%	3.8%	1.4%	2.4%
	75 歳以上	95	15.8%	80.0%	2.1%	0.0%	2.1%
居住歴	1年未満	15	33.3%	46.7%	6.7%	6.7%	6.7%
	1～5年未満	47	23.4%	66.0%	6.4%	4.3%	0.0%
	5～10年未満	50	20.0%	72.0%	6.0%	2.0%	0.0%
	10～20年未満	131	5.3%	83.2%	6.9%	1.5%	3.1%
	20～30年未満	148	14.9%	77.0%	3.4%	2.0%	2.7%
	30年以上	376	19.4%	76.1%	2.1%	0.3%	2.1%
世帯構成	単身世帯	64	18.8%	73.4%	6.3%	1.6%	0.0%
	夫婦世帯	272	13.2%	79.0%	3.7%	1.5%	2.6%
	親と子どもの世帯	339	17.7%	75.8%	3.8%	0.9%	1.8%
	三世帯世帯	51	17.6%	80.4%	0.0%	2.0%	0.0%
	その他	29	20.7%	65.5%	3.4%	3.4%	6.9%
主な外出先・活動場所	町内	310	17.4%	74.5%	3.9%	1.3%	2.9%
	町外	338	16.6%	75.7%	4.4%	1.2%	2.1%
	どちらともいえない	117	15.4%	80.3%	1.7%	1.7%	0.9%

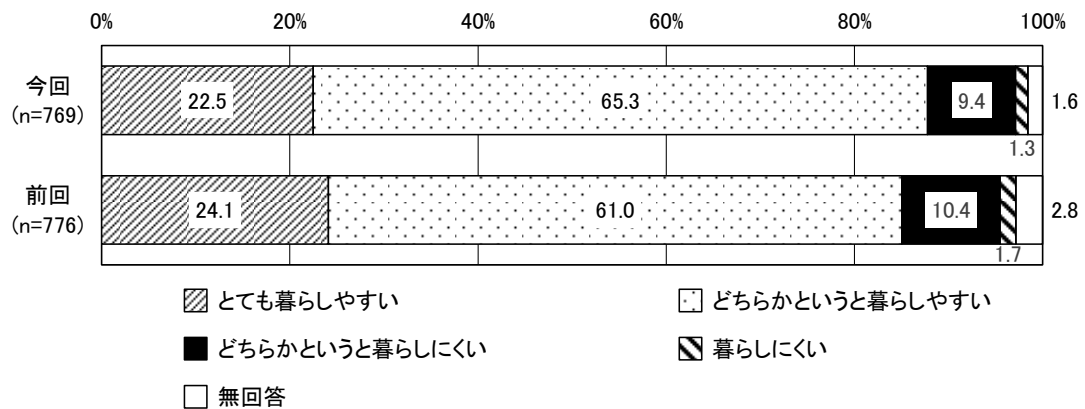
※網掛け：各分類層での第1位回答

(5)地域の暮らしやすさ

問 13 お住まいの地域は暮らしやすいと思いますか。(単数回答)

- 「どちらかという暮らしやすい」が 65.3%と最も多く、次いで「とても暮らしやすい」が 22.5%、「どちらかという暮らしにくい」が 9.4%、「暮らしにくい」が 1.3%となっています。
- 『暮らしやすい』（「とても暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」を合わせた割合）は 87.8%となっています。
- 属性別でみると、各層ともに「どちらかという暮らしやすい」の割合が最も多くなっています。また、「どちらかという暮らしにくい」は、居住歴が「1年未満」で 26.7%と他の層と比べて高くなっています。
- 前回と比べて、『暮らしやすい』の割合（今回：87.8%、前回：85.1%）は、ほぼ同じ程度となっています。

図 14 地域の暮らしやすさ



		n数	とても暮らしやすい	どちらかという暮らしやすい	どちらかという暮らしにくい	暮らしにくい	無回答	『暮らしやすい』	『暮らしにくい』
全体		769	22.5%	65.3%	9.4%	1.3%	1.6%	87.8%	10.7%
性別	男性	309	27.2%	63.1%	7.8%	1.3%	0.6%	90.3%	9.1%
	女性	445	18.9%	67.2%	10.6%	1.3%	2.0%	86.1%	11.9%
年齢	18～29 歳	60	38.3%	40.0%	15.0%	5.0%	1.7%	78.3%	20.0%
	30～39 歳	83	22.9%	67.5%	9.6%	0.0%	0.0%	90.4%	9.6%
	40～49 歳	105	15.2%	71.4%	10.5%	1.0%	1.9%	86.6%	11.4%
	50～59 歳	131	24.4%	60.3%	10.7%	1.5%	3.1%	84.7%	12.2%
	60～64 歳	74	25.7%	64.9%	9.5%	0.0%	0.0%	90.6%	9.5%
	65～74 歳	212	20.8%	71.7%	4.7%	1.4%	1.4%	92.5%	6.1%
	75 歳以上	95	17.9%	66.3%	13.7%	1.1%	1.1%	84.2%	14.8%
居住地域	広陵西小学校区	197	19.3%	66.5%	11.2%	2.0%	1.0%	85.8%	13.2%
	広陵東小学校区	100	18.0%	61.0%	14.0%	5.0%	2.0%	79.0%	19.0%
	広陵北小学校区	105	20.0%	64.8%	14.3%	0.0%	1.0%	84.8%	14.3%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	25.7%	68.9%	4.1%	0.0%	1.4%	94.6%	4.1%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	26.3%	64.1%	7.2%	0.5%	1.9%	90.4%	7.7%
居住歴	1年未満	15	26.7%	46.7%	26.7%	0.0%	0.0%	73.4%	26.7%
	1～5年未満	47	19.1%	68.1%	8.5%	4.3%	0.0%	87.2%	12.8%
	5～10年未満	50	24.0%	68.0%	8.0%	0.0%	0.0%	92.0%	8.0%
	10～20年未満	131	26.0%	62.6%	6.9%	1.5%	3.1%	88.5%	8.4%
	20～30年未満	148	21.6%	60.8%	12.8%	2.0%	2.7%	82.4%	14.8%
	30年以上	376	21.8%	67.8%	8.5%	0.8%	1.1%	89.6%	9.3%
世帯構成	単身世帯	64	15.6%	73.4%	10.9%	0.0%	0.0%	89.0%	10.9%
	夫婦世帯	272	21.3%	67.6%	7.7%	1.8%	1.5%	88.9%	9.5%
	親と子どもの世帯	339	23.3%	63.7%	9.7%	1.5%	1.8%	87.0%	11.2%
	三世帯世帯	51	23.5%	62.7%	13.7%	0.0%	0.0%	86.2%	13.7%
	その他	29	31.0%	55.2%	13.8%	0.0%	0.0%	86.2%	13.8%
主な外出先・活動場所	町内	310	20.3%	68.4%	8.7%	0.6%	1.9%	88.7%	9.3%
	町外	338	25.4%	61.5%	10.7%	0.9%	1.5%	86.9%	11.6%
	どちらともいえない	117	19.7%	67.5%	7.7%	4.3%	0.9%	87.2%	12.0%

※網掛け：各分類層での第1位回答

※『暮らしやすい』は、「とても暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」を合わせた割合

『暮らしにくい』は、「どちらかという暮らしにくい」と「暮らしにくい」を合わせた割合

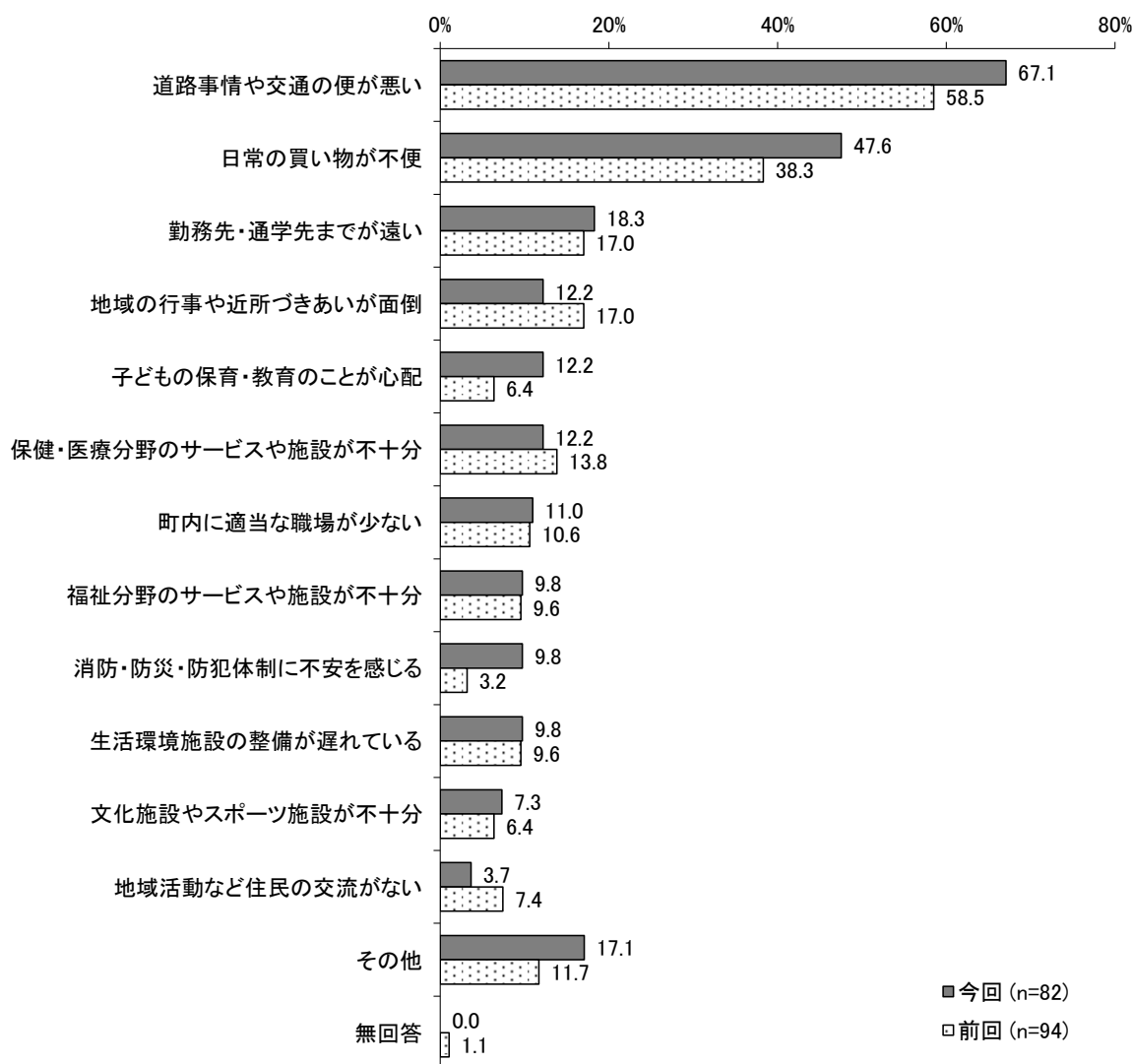
(6)暮らしにくい理由

【問 13 で「3.」または「4.」(暮らしにくい)と回答した方のみ】

問 13 付問 暮らしにくい主な理由は何ですか。(複数回答)

- 「道路事情や交通の便が悪い」が 67.1%と最も多く、次いで「日常の買い物が不便」が 47.6%、「勤務先・通学先までが遠い」が 18.3%と続いています。
- 属性別でみると、各層ともに「道路事情や交通の便が悪い」と「日常の買い物が不便」が上位に挙げられています。
- 「日常の買い物が不便」は、年齢別では「65 歳以上」、居住地域別では「広陵北小学校区」、主な外出先・活動場所別では「町内」で第 1 位に挙げられています。
- 前回と比べて、上位に挙げられている項目に変化はみられませんが、「道路事情や交通の便が悪い」(今回：67.1%、前回：58.5%)と「日常の買い物が不便」(今回：47.6%、前回：38.3%)は前回よりも増加しています。

図 15 暮らしにくい理由



		n数	日常の 買い物 が不便	道路事 情や交 通の便 が悪い	地 域 の 行 事 や 近 所 づ き あ い が 面 倒	子 ども の 保 育 ・ 教 育 の こ と が 心 配	町 内 に 適 当 な 職 場 が 少 ない	勤 務 先 ・ 通 学 先 が 遠 い	保 健 ・ 医 療 分 野 の サ ー ビ ス や 施 設 が 不 十 分	福 祉 分 野 の サ ー ビ ス や 施 設 が 不 十 分
全体		82	47.6%	67.1%	12.2%	12.2%	11.0%	18.3%	12.2%	9.8%
性別	男性	28	57.1%	64.3%	14.3%	7.1%	10.7%	21.4%	10.7%	7.1%
	女性	53	43.4%	67.9%	9.4%	15.1%	11.3%	17.0%	13.2%	11.3%
年齢	18～29 歳	12	41.7%	100.0%	8.3%	16.7%	33.3%	41.7%	0.0%	0.0%
	30～39 歳	8	25.0%	62.5%	0.0%	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%
	40～49 歳	12	16.7%	50.0%	25.0%	25.0%	8.3%	33.3%	0.0%	8.3%
	50～59 歳	16	56.3%	87.5%	18.8%	6.3%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%
	60～64 歳	7	28.6%	57.1%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%
	65～74 歳	13	61.5%	53.8%	15.4%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	0.0%
	75 歳以上	14	78.6%	50.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%
居住地域	広陵西小学校区	26	30.8%	65.4%	19.2%	26.9%	11.5%	23.1%	7.7%	11.5%
	広陵東小学校区	19	52.6%	89.5%	10.5%	0.0%	21.1%	10.5%	10.5%	0.0%
	広陵北小学校区	15	86.7%	53.3%	13.3%	6.7%	6.7%	26.7%	13.3%	6.7%
	真美ヶ丘第一小学校区	6	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	16	43.8%	68.8%	6.3%	6.3%	6.3%	18.8%	18.8%	18.8%
主な 外出先・ 活動場所	町内	29	65.5%	48.3%	17.2%	6.9%	3.4%	6.9%	20.7%	10.3%
	町外	39	38.5%	76.9%	10.3%	15.4%	17.9%	30.8%	5.1%	7.7%
	どちらともいえない	14	35.7%	78.6%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	14.3%	14.3%

※網掛け：各分類層での第1位回答

		n数	消防・防 災・防犯 体制に 不安を 感じる	文化施 設やス ポーツ 施設が 不十分	生活環 境施設 の整備 が遅れ ている	地 域 活 動 な の 住 民 の 交 流 が な い	その他	無回答
全体		82	9.8%	7.3%	9.8%	3.7%	17.1%	0.0%
性別	男性	28	10.7%	7.1%	21.4%	3.6%	10.7%	0.0%
	女性	53	9.4%	7.5%	1.9%	3.8%	20.8%	0.0%
年齢	18～29 歳	12	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30～39 歳	8	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40～49 歳	12	0.0%	8.3%	16.7%	8.3%	33.3%	0.0%
	50～59 歳	16	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	0.0%
	60～64 歳	7	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
	65～74 歳	13	30.8%	0.0%	15.4%	0.0%	23.1%	0.0%
	75 歳以上	14	7.1%	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%
居住地域	広陵西小学校区	26	19.2%	3.8%	7.7%	3.8%	11.5%	0.0%
	広陵東小学校区	19	10.5%	10.5%	10.5%	0.0%	10.5%	0.0%
	広陵北小学校区	15	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	16	6.3%	12.5%	18.8%	12.5%	25.0%	0.0%
主な 外出先・ 活動場所	町内	29	13.8%	13.8%	6.9%	6.9%	10.3%	0.0%
	町外	39	5.1%	0.0%	10.3%	0.0%	17.9%	0.0%
	どちらともいえない	14	14.3%	14.3%	14.3%	7.1%	28.6%	0.0%

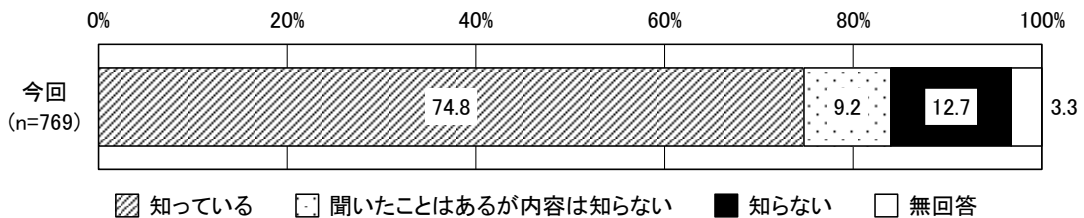
※網掛け：各分類層での第1位回答

(7)「ヤングケアラー」について

問 14 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(単数回答)

- ・「知っている」が74.8%と最も多く、次いで「知らない」が12.7%、「聞いたことはあるが内容は知らない」が9.2%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「知っている」の割合が最も多くなっています。

図 16 「ヤングケアラー」の認知度



		n数	知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	知らない	無回答
全体		769	74.8%	9.2%	12.7%	3.3%
性別	男性	309	64.7%	11.7%	20.4%	3.2%
	女性	445	82.2%	7.4%	7.2%	3.1%
年齢	18～29 歳	60	71.7%	10.0%	18.3%	0.0%
	30～39 歳	83	71.1%	9.6%	18.1%	1.2%
	40～49 歳	105	82.9%	3.8%	11.4%	1.9%
	50～59 歳	131	79.4%	8.4%	9.2%	3.1%
	60～64 歳	74	78.4%	6.8%	12.2%	2.7%
	65～74 歳	212	74.5%	8.0%	13.7%	3.8%
	75 歳以上	95	61.1%	21.1%	10.5%	7.4%
居住地域	広陵西小学校区	197	75.6%	11.7%	10.2%	2.5%
	広陵東小学校区	100	61.0%	13.0%	24.0%	2.0%
	広陵北小学校区	105	68.6%	9.5%	20.0%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	80.4%	6.1%	8.8%	4.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	79.4%	7.2%	9.6%	3.8%
居住歴	1年未満	15	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%
	1～5年未満	47	72.3%	8.5%	19.1%	0.0%
	5～10年未満	50	70.0%	12.0%	16.0%	2.0%
	10～20年未満	131	73.3%	7.6%	15.3%	3.8%
	20～30年未満	148	73.0%	12.2%	10.8%	4.1%
	30年以上	376	76.1%	8.8%	11.7%	3.5%
世帯構成	単身世帯	64	62.5%	9.4%	21.9%	6.3%
	夫婦世帯	272	73.2%	11.0%	11.8%	4.0%
	親と子どもの世帯	339	77.3%	7.7%	12.7%	2.4%
	三世帯世帯	51	76.5%	7.8%	13.7%	2.0%
	その他	29	82.8%	10.3%	6.9%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	75.2%	10.0%	11.3%	3.5%
	町外	338	74.3%	9.8%	13.3%	2.7%
	どちらともいえない	117	75.2%	6.0%	15.4%	3.4%

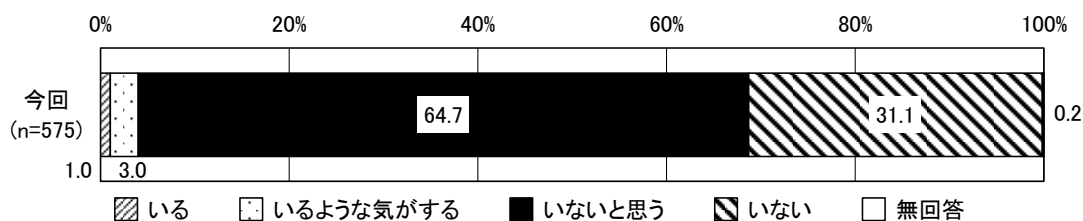
※網掛け:各分類層での第1位回答

【問 14 で「1. 知っている」と回答した方のみ】

問 14 付問 近所の友人・知人やその子ども、子どもの友だちなどに「ヤングケアラー」と思われる子どもはいますか。(単数回答)

- ・「いないと思う」が64.7%と最も多く、次いで「いない」が31.1%、「いるような気がする」が3.0%、「いる」が1.0%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「いないと思う」の割合が最も多くなっています。

図 17 「ヤングケアラー」と思われる子どもはいますか



		n数	いる	いるよ うな気 がする	いない と思う	いない	無回答
全体		575	1.0%	3.0%	64.7%	31.1%	0.2%
性別	男性	200	0.5%	4.0%	62.5%	33.0%	0.0%
	女性	366	1.4%	2.5%	65.6%	30.3%	0.3%
年齢	18～29 歳	43	2.3%	4.7%	60.5%	32.6%	0.0%
	30～39 歳	59	1.7%	1.7%	62.7%	33.9%	0.0%
	40～49 歳	87	1.1%	5.7%	73.6%	19.5%	0.0%
	50～59 歳	104	1.9%	2.9%	62.5%	31.7%	1.0%
	60～64 歳	58	0.0%	5.2%	65.5%	29.3%	0.0%
	65～74 歳	158	0.0%	1.9%	65.2%	32.9%	0.0%
	75 歳以上	58	1.7%	0.0%	56.9%	41.4%	0.0%
居住地域	広陵西小学校区	149	2.0%	2.0%	66.4%	29.5%	0.0%
	広陵東小学校区	61	1.6%	6.6%	55.7%	36.1%	0.0%
	広陵北小学校区	72	0.0%	4.2%	62.5%	33.3%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	119	0.0%	2.5%	69.7%	26.9%	0.8%
	真美ヶ丘第二小学校区	166	1.2%	2.4%	63.9%	32.5%	0.0%
居住歴	1年未満	14	7.1%	7.1%	64.3%	21.4%	0.0%
	1～5年未満	34	0.0%	2.9%	64.7%	32.4%	0.0%
	5～10年未満	35	2.9%	2.9%	60.0%	34.3%	0.0%
	10～20年未満	96	0.0%	4.2%	72.9%	21.9%	1.0%
	20～30年未満	108	1.9%	1.9%	63.0%	33.3%	0.0%
	30年以上	286	0.7%	2.8%	63.6%	32.9%	0.0%
世帯構成	単身世帯	40	0.0%	5.0%	52.5%	40.0%	2.5%
	夫婦世帯	199	0.5%	1.5%	64.3%	33.7%	0.0%
	親と子どもの世帯	262	1.5%	4.6%	67.2%	26.7%	0.0%
	三世帯世帯	39	2.6%	0.0%	61.5%	35.9%	0.0%
	その他	24	0.0%	0.0%	62.5%	37.5%	0.0%
主な 外出先・ 活動場所	町内	233	1.3%	2.6%	63.1%	32.6%	0.4%
	町外	251	1.2%	4.0%	64.9%	29.9%	0.0%
	どちらともいえない	88	0.0%	1.1%	68.2%	30.7%	0.0%

※網掛け:各分類層での第1位回答

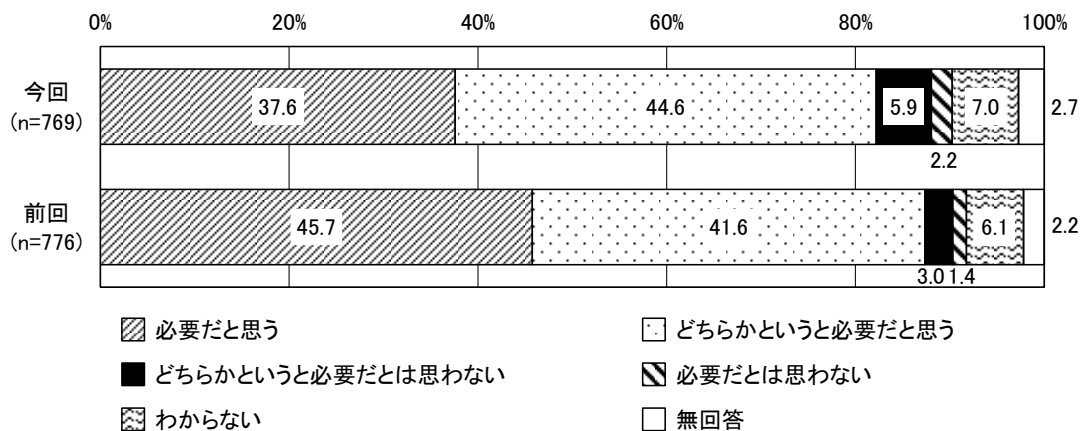
3. 地域福祉について

(1) 支え合い、助け合いの必要性

問15 あなたは、地域にある様々な福祉の課題(高齢者・障がいのある人の生活、子育て、健康づくりに関する問題など)に対し、地域住民が自主的に支え合い、助け合う関係が必要だと思いますか。(単数回答)

- 「どちらかという必要だと思う」が44.6%と最も多く、次いで「必要だと思う」が37.6%、「わからない」が7.0%、「どちらかという必要だとは思わない」が5.9%、「必要だとは思わない」が2.2%となっています。
- 『必要』(「必要だと思う」と「どちらかという必要だと思う」を合わせた割合)は82.2%、『不必要』(「必要だとは思わない」と「どちらかという必要だとは思わない」を合わせた割合)は8.1%となっています。
- 属性別でみると、各層ともに『必要』と答えた割合が大半を占めており、居住歴が「1年未満」では100%となっています。
- 前回と比べて、『必要』の割合(今回：82.2%、前回：87.3%)が減少しています。

図18 支え合い、助け合いの必要性



		n数	必要だ と思う	どちら かとい うと必 要だ と思 う	どちら かとい うと必 要だ と思 わ ない	必要だ とは思 わない	わか ら ない	無回答	『必要』	『不要』
全体		769	37.6%	44.6%	5.9%	2.2%	7.0%	2.7%	82.2%	8.1%
性別	男性	309	37.9%	40.8%	9.4%	1.9%	7.8%	2.3%	78.7%	11.3%
	女性	445	38.2%	47.0%	3.4%	2.5%	6.1%	2.9%	85.2%	5.9%
年齢	18～29 歳	60	40.0%	43.3%	8.3%	1.7%	6.7%	0.0%	83.3%	10.0%
	30～39 歳	83	24.1%	54.2%	4.8%	6.0%	9.6%	1.2%	78.3%	10.8%
	40～49 歳	105	36.2%	44.8%	11.4%	1.9%	4.8%	1.0%	81.0%	13.3%
	50～59 歳	131	36.6%	44.3%	5.3%	3.8%	6.9%	3.1%	80.9%	9.1%
	60～64 歳	74	43.2%	41.9%	5.4%	1.4%	6.8%	1.4%	85.1%	6.8%
	65～74 歳	212	38.7%	45.3%	4.7%	0.5%	7.1%	3.8%	84.0%	5.2%
	75 歳以上	95	44.2%	36.8%	3.2%	2.1%	8.4%	5.3%	81.0%	5.3%
居住地域	広陵西小学校区	197	38.6%	44.7%	6.1%	2.0%	7.6%	1.0%	83.3%	8.1%
	広陵東小学校区	100	41.0%	43.0%	5.0%	2.0%	7.0%	2.0%	84.0%	7.0%
	広陵北小学校区	105	43.8%	45.7%	1.9%	1.0%	5.7%	1.9%	89.5%	2.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	35.1%	45.9%	2.7%	2.0%	10.1%	4.1%	81.0%	4.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	34.0%	43.5%	10.5%	2.9%	5.3%	3.8%	77.5%	13.4%
居住歴	1年未満	15	46.7%	53.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	1～5年未満	47	23.4%	57.4%	2.1%	6.4%	10.6%	0.0%	80.8%	8.5%
	5～10年未満	50	38.0%	54.0%	4.0%	0.0%	4.0%	0.0%	92.0%	4.0%
	10～20年未満	131	29.0%	45.0%	10.7%	3.1%	9.2%	3.1%	74.0%	13.8%
	20～30年未満	148	35.8%	48.0%	4.1%	3.4%	6.1%	2.7%	83.8%	7.5%
	30年以上	376	42.8%	39.6%	5.9%	1.3%	6.9%	3.5%	82.4%	7.2%
世帯構成	単身世帯	64	37.5%	37.5%	1.6%	3.1%	12.5%	7.8%	75.0%	4.7%
	夫婦世帯	272	37.9%	47.1%	4.8%	1.8%	5.9%	2.6%	85.0%	6.6%
	親と子どもの世帯	339	35.4%	43.7%	8.3%	2.7%	7.7%	2.4%	79.1%	11.0%
	三世帯世帯	51	51.0%	39.2%	2.0%	2.0%	5.9%	0.0%	90.2%	4.0%
	その他	29	41.4%	48.3%	6.9%	0.0%	3.4%	0.0%	89.7%	6.9%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	41.3%	41.9%	5.2%	1.3%	7.1%	3.2%	83.2%	6.5%
	町外	338	37.0%	44.4%	7.4%	3.3%	5.3%	2.7%	81.4%	10.7%
	どちらともいえない	117	29.9%	52.1%	2.6%	1.7%	12.0%	1.7%	82.0%	4.3%

※網掛け: 各分類層での第1位回答

※『必要』は、「必要だと思う」と「どちらかというと必要だと思う」を合わせた割合

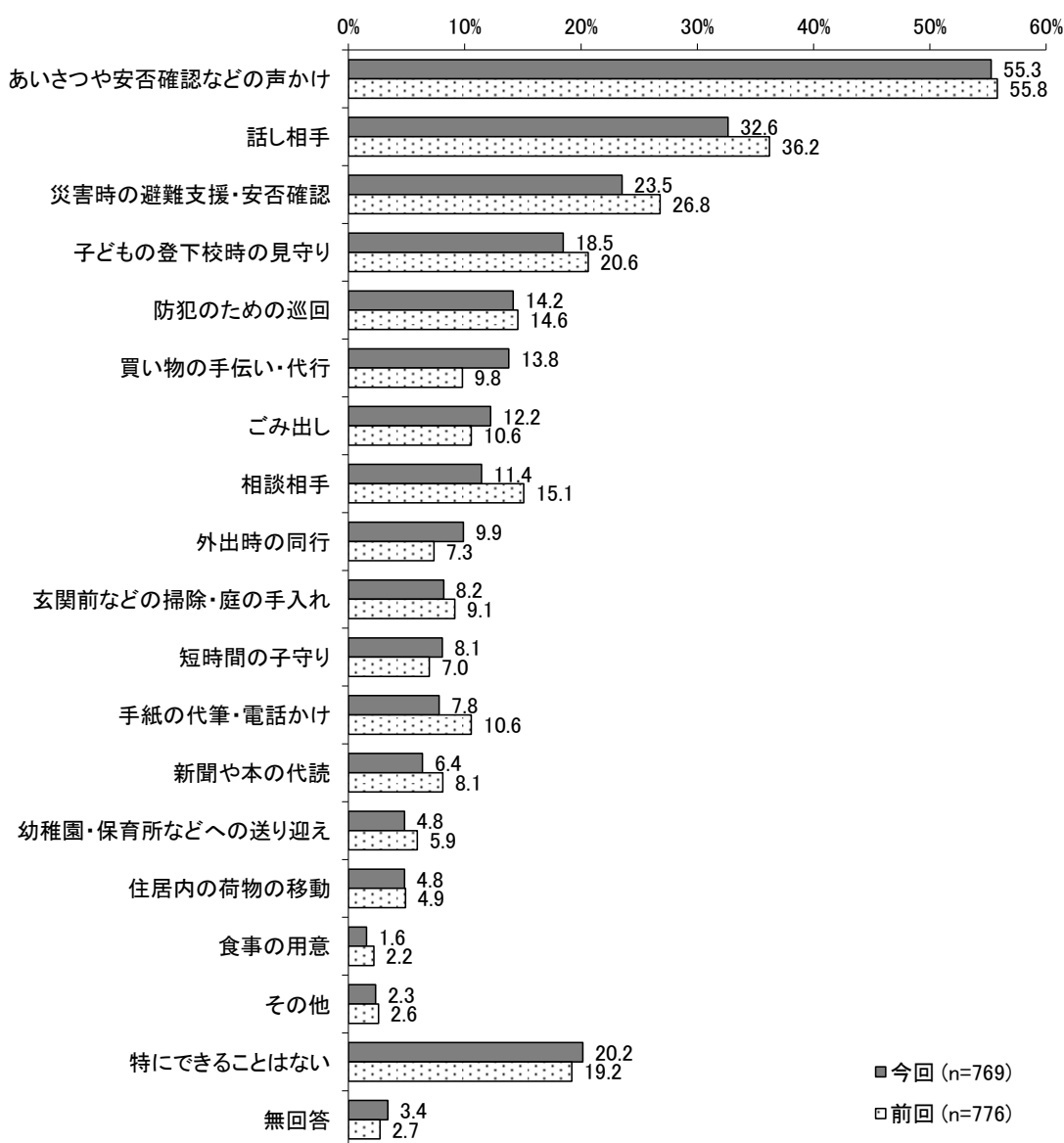
『不要』は、「必要だと思わない」と「どちらかというと必要だとは思わない」を合わせた割合

(2) 近所で支援や協力できること

問 16 あなたが、高齢者や障がいのある人、子どもなどが住む近所の世帯に対して、支援や協力できることは何かありますか。(複数回答)

- ・「あいさつや安否確認などの声かけ」が 55.3%と最も多く、次いで「話し相手」が 32.6%、「災害時の避難支援・安否確認」が 23.5%、「子どもの登下校時の見守り」が 18.5%、「防犯のための巡回」が 14.2%と続いています。
- ・属性別にみると、各層ともに「あいさつや安否確認などの声かけ」が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、上位に挙げられている項目に変化はみられませんが、「買い物の手伝い・代行」(今回：13.8%、前回：9.8%) がやや増加しています。

図 19 近所で支援や協力できること



		n数	外出時の同行	手紙の代筆・電話かけ	新聞や本の代読	話し相手	相談相手	あいさつや安否確認などの声かけ	ごみ出し	食事の用意	買い物の手伝い・代行
全体		769	9.9%	7.8%	6.4%	32.6%	11.4%	55.3%	12.2%	1.6%	13.8%
性別	男性	309	8.4%	3.9%	2.3%	25.9%	10.4%	45.3%	8.1%	0.6%	10.0%
	女性	445	11.2%	10.6%	9.2%	37.1%	12.1%	62.9%	15.3%	2.2%	16.4%
年齢	18～29歳	60	8.3%	5.0%	5.0%	30.0%	8.3%	46.7%	5.0%	0.0%	13.3%
	30～39歳	83	8.4%	10.8%	7.2%	22.9%	8.4%	56.6%	9.6%	0.0%	12.0%
	40～49歳	105	4.8%	7.6%	5.7%	25.7%	11.4%	55.2%	9.5%	1.0%	10.5%
	50～59歳	131	14.5%	7.6%	8.4%	37.4%	18.3%	59.5%	14.5%	2.3%	20.6%
	60～64歳	74	5.4%	6.8%	2.7%	29.7%	8.1%	59.5%	9.5%	1.4%	8.1%
	65～74歳	212	11.8%	7.1%	7.1%	33.0%	11.8%	58.0%	16.0%	2.8%	14.2%
	75歳以上	95	11.6%	9.5%	5.3%	42.1%	7.4%	45.3%	12.6%	1.1%	12.6%
居住地域	広陵西小学校区	197	9.1%	6.6%	4.6%	32.0%	11.2%	51.3%	14.2%	1.0%	12.7%
	広陵東小学校区	100	12.0%	11.0%	6.0%	36.0%	13.0%	53.0%	12.0%	3.0%	15.0%
	広陵北小学校区	105	17.1%	10.5%	5.7%	37.1%	19.0%	62.9%	12.4%	3.8%	21.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	8.8%	3.4%	5.4%	31.1%	7.4%	55.4%	11.5%	0.7%	9.5%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	7.2%	9.1%	9.1%	28.7%	9.6%	56.9%	11.0%	1.0%	13.4%
世帯構成	単身世帯	64	18.8%	7.8%	7.8%	28.1%	7.8%	54.7%	25.0%	4.7%	17.2%
	夫婦世帯	272	8.8%	8.1%	6.3%	36.0%	11.4%	54.8%	14.3%	2.2%	13.2%
	親と子どもの世帯	339	8.0%	7.4%	5.9%	30.4%	11.5%	57.2%	9.1%	0.3%	13.3%
	三世帯世帯	51	13.7%	5.9%	7.8%	25.5%	11.8%	58.8%	5.9%	2.0%	11.8%
	その他	29	20.7%	13.8%	6.9%	41.4%	17.2%	41.4%	13.8%	3.4%	20.7%
主な外出先・活動場所	町内	310	10.3%	6.1%	3.5%	38.7%	12.3%	55.5%	12.6%	1.6%	12.9%
	町外	338	9.8%	9.2%	8.0%	29.3%	10.9%	55.9%	13.3%	1.8%	13.6%
	どちらともいえない	117	9.4%	8.5%	9.4%	27.4%	11.1%	52.1%	8.5%	0.9%	15.4%

		n数	玄関前などの掃除・庭の手入れ	幼稚園・保育所などへの送り迎え	子どもの登下校時の見守り	災害時の避難支援・安否確認	住居内の荷物の移動	短時間の子守り	防犯のための巡回	その他	特にはできないことはない
全体		769	8.2%	4.8%	18.5%	23.5%	4.8%	8.1%	14.2%	2.3%	20.2%
性別	男性	309	7.8%	3.2%	17.2%	28.5%	6.8%	1.9%	20.1%	2.6%	26.9%
	女性	445	8.8%	6.1%	19.8%	20.7%	3.4%	11.9%	10.6%	2.0%	15.1%
年齢	18～29歳	60	3.3%	3.3%	13.3%	21.7%	3.3%	8.3%	5.0%	0.0%	25.0%
	30～39歳	83	2.4%	6.0%	12.0%	18.1%	6.0%	7.2%	9.6%	2.4%	24.1%
	40～49歳	105	8.6%	5.7%	27.6%	21.9%	4.8%	14.3%	24.8%	1.0%	18.1%
	50～59歳	131	8.4%	6.1%	19.1%	27.5%	6.9%	11.5%	16.8%	2.3%	16.0%
	60～64歳	74	8.1%	0.0%	14.9%	20.3%	2.7%	1.4%	10.8%	1.4%	18.9%
	65～74歳	212	10.8%	6.1%	21.7%	28.3%	5.2%	7.1%	14.6%	3.8%	19.8%
	75歳以上	95	10.5%	3.2%	13.7%	17.9%	2.1%	3.2%	11.6%	3.2%	24.2%
居住地域	広陵西小学校区	197	7.1%	4.1%	18.8%	20.3%	4.1%	7.6%	14.2%	1.5%	24.4%
	広陵東小学校区	100	6.0%	6.0%	14.0%	20.0%	1.0%	10.0%	8.0%	4.0%	21.0%
	広陵北小学校区	105	10.5%	4.8%	17.1%	27.6%	7.6%	7.6%	18.1%	1.9%	11.4%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	7.4%	6.8%	20.9%	27.0%	5.4%	8.8%	18.9%	0.0%	21.6%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	10.0%	3.8%	19.6%	24.4%	5.3%	6.7%	12.4%	4.3%	19.1%
世帯構成	単身世帯	64	12.5%	6.3%	12.5%	18.8%	7.8%	4.7%	12.5%	1.6%	20.3%
	夫婦世帯	272	9.9%	4.4%	17.6%	25.0%	3.7%	6.3%	12.1%	4.0%	22.8%
	親と子どもの世帯	339	6.8%	5.6%	20.4%	23.6%	4.7%	10.3%	16.8%	1.5%	16.8%
	三世帯世帯	51	3.9%	3.9%	17.6%	25.5%	3.9%	7.8%	15.7%	0.0%	17.6%
	その他	29	10.3%	0.0%	24.1%	24.1%	10.3%	3.4%	10.3%	0.0%	34.5%
主な外出先・活動場所	町内	310	9.0%	3.9%	19.7%	22.3%	3.5%	7.7%	11.3%	2.9%	17.1%
	町外	338	7.4%	5.0%	16.6%	26.0%	6.2%	8.9%	17.5%	0.9%	22.8%
	どちらともいえない	117	8.5%	6.8%	20.5%	19.7%	3.4%	6.0%	12.8%	5.1%	20.5%

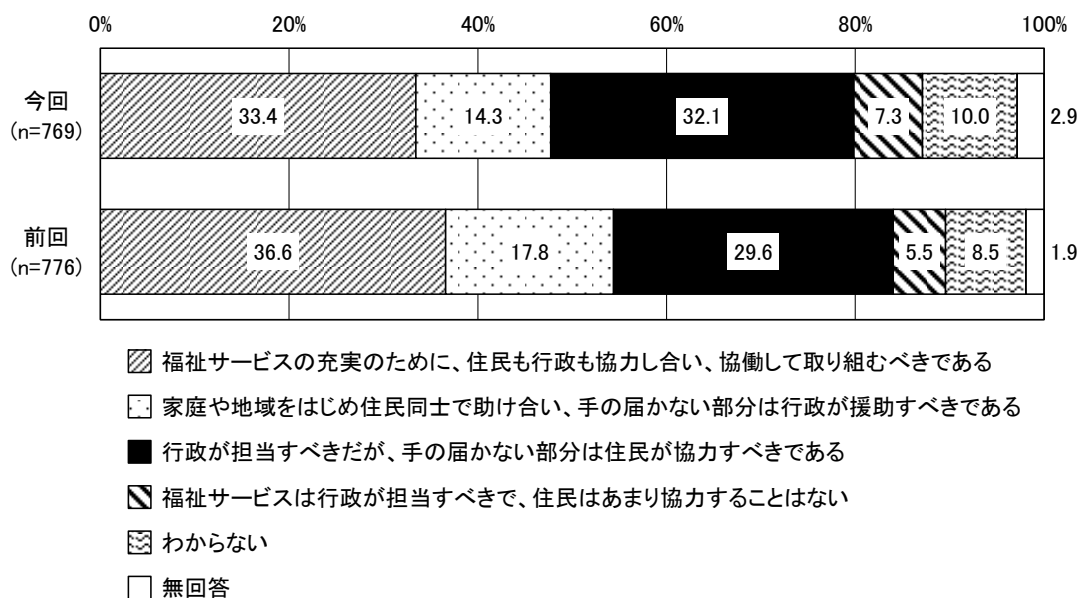
※網掛け：各分類層での第1位回答

(3) 住民と行政の関係

問 17 あなたは、地域での福祉活動を推進していく上で、住民と行政との関係はどうあるべきだとお考えですか。(単数回答)

- 「福祉サービスの充実のために、住民も行政も協力し合い、協働して取り組むべきである」が 33.4%と最も多く、次いで「行政が担当すべきだが、手の届かない部分は住民が協力すべきである」が 32.1%、「家庭や地域をはじめ住民同士で助け合い、手の届かない部分は行政が援助すべきである」が 14.3%と続いています。
- 年齢別でみると、50 歳未満では「行政が担当すべきだが、手の届かない部分は住民が協力すべきである」、50 歳以上では「福祉サービスの充実のために、住民も行政も協力し合い、協働して取り組むべきである」の占める割合が最も多くなっています。
- 前回と比べて、「行政が担当すべきだが、手の届かない部分は住民が協力すべきである」(今回：32.1%、前回：29.6%) がやや増加しています。

図 20 住民と行政の関係



		n数	福祉サービスの充実に、住民も行政も協力し合い、協働して取り組むべきである	家庭地域をはじめ住民同士で助け合い、届かない部分は行政が援助すべきである	行政が担当すべきが、届かない部分は住民が協力すべきである	福祉サービスは行政が担当すべきで、住民はあまり協力することはない	わからない	無回答
全体		769	33.4%	14.3%	32.1%	7.3%	10.0%	2.9%
性別	男性	309	31.4%	13.3%	32.4%	9.4%	11.0%	2.6%
	女性	445	35.3%	14.8%	31.9%	6.1%	9.0%	2.9%
年齢	18～29歳	60	30.0%	20.0%	35.0%	3.3%	11.7%	0.0%
	30～39歳	83	27.7%	12.0%	36.1%	14.5%	8.4%	1.2%
	40～49歳	105	33.3%	13.3%	34.3%	12.4%	4.8%	1.9%
	50～59歳	131	37.4%	10.7%	34.4%	6.1%	8.4%	3.1%
	60～64歳	74	35.1%	12.2%	35.1%	6.8%	9.5%	1.4%
	65～74歳	212	34.4%	12.7%	30.2%	6.1%	12.7%	3.8%
	75歳以上	95	31.6%	23.2%	24.2%	3.2%	12.6%	5.3%
居住地域	広陵西小学校区	197	31.0%	16.8%	34.0%	9.1%	8.6%	0.5%
	広陵東小学校区	100	43.0%	15.0%	21.0%	8.0%	9.0%	4.0%
	広陵北小学校区	105	38.1%	21.0%	27.6%	1.9%	8.6%	2.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	31.8%	12.2%	31.8%	8.1%	12.2%	4.1%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	30.1%	9.1%	39.2%	7.2%	11.0%	3.3%
居住歴	1年未満	15	53.3%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1～5年未満	47	29.8%	17.0%	36.2%	10.6%	6.4%	0.0%
	5～10年未満	50	30.0%	18.0%	34.0%	12.0%	6.0%	0.0%
	10～20年未満	131	29.0%	11.5%	37.4%	9.2%	9.2%	3.8%
	20～30年未満	148	36.5%	10.8%	33.1%	4.7%	12.2%	2.7%
	30年以上	376	33.8%	15.4%	29.8%	6.6%	10.9%	3.5%
世帯構成	単身世帯	64	32.8%	12.5%	29.7%	3.1%	14.1%	7.8%
	夫婦世帯	272	31.6%	15.1%	34.2%	7.4%	9.6%	2.2%
	親と子どもの世帯	339	32.4%	13.6%	33.0%	9.1%	9.1%	2.7%
	三世代世帯	51	47.1%	17.6%	25.5%	0.0%	7.8%	2.0%
	その他	29	41.4%	6.9%	31.0%	10.3%	10.3%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	34.2%	15.5%	30.6%	4.8%	10.6%	4.2%
	町外	338	34.0%	13.6%	32.8%	9.5%	7.7%	2.4%
	どちらともいえない	117	30.8%	12.0%	34.2%	7.7%	14.5%	0.9%

※網掛け：各分類層での第1位回答

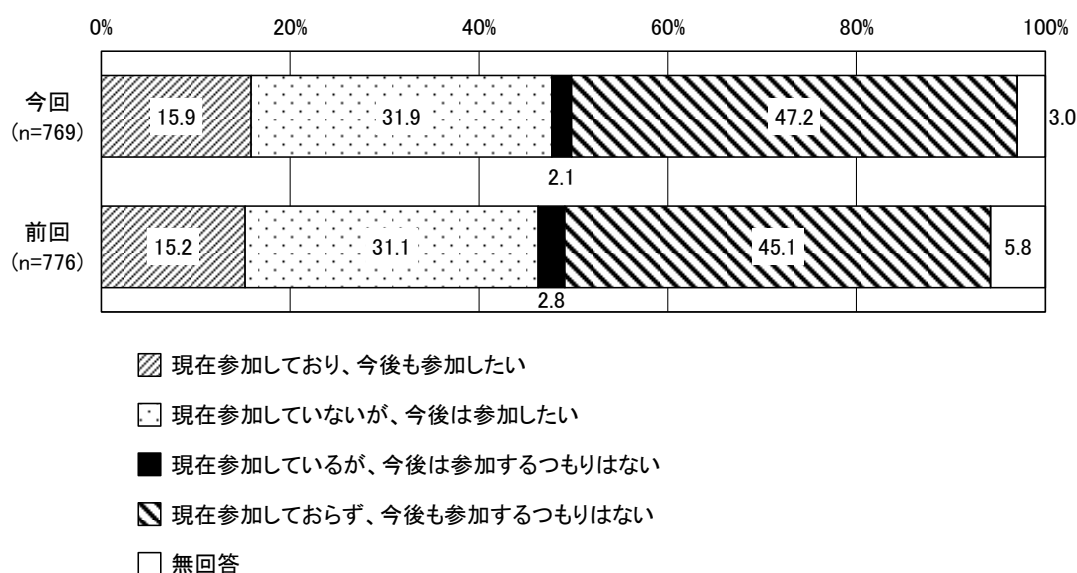
4. ボランティア活動について

(1) ボランティア、地域活動等への参加状況・参加意向

問 18 あなたの地域活動やボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。(単数回答)

- ・「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が 47.2%と最も多く、次いで「現在参加していないが、今後は参加したい」が 31.9%、「現在参加しており、今後も参加したい」が 15.9%、「現在参加しているが、今後は参加するつもりはない」が 2.1%となっています。
- ・『参加状況（現在参加している）』（「現在参加しており、今後も参加したい」と「現在参加しているが、今後は参加するつもりはない」を合わせた割合）が 18.0%となっています。
- ・『参加意向（今後参加したい）』（「現在参加しており、今後も参加したい」と「現在参加していないが、今後は参加したい」を合わせた割合）が 47.8%となっています。
- ・年齢別でみると、40歳未満では『参加状況（現在参加している）』が他の年齢層と比べて低く、「18～29歳」で0%、「30～39歳」で4.8%となっています。一方で、『参加意向（今後参加したい）』は「18～29歳」で33.3%、「30～39歳」で37.3%となっています。
- ・居住歴別でみると、居住歴が「1年未満」では「現在参加していないが、今後は参加したい」の占める割合が46.7%と最も多くなっています。
- ・前回と比べて、『参加状況（現在参加している）』は前回と同じ結果（ともに18.0%）となっています。また、『参加意向（今後参加したい）』（今回：47.8%、前回：46.3%）はやや増加しています。

図 21 ボランティア、地域活動等への参加状況・参加意向



		n数	現在参加しており、今後も参加したい	現在参加していないが、今後は参加したい	現在参加しているが、今後は参加するつもりはない	現在参加しておらず、今後は参加するつもりはない	無回答	『参加状況(現在参加している)』	『参加意向(今後参加したい)』
全体		769	15.9%	31.9%	2.1%	47.2%	3.0%	17.8%	47.8%
性別	男性	309	20.7%	23.9%	2.3%	50.5%	2.6%	23.0%	44.7%
	女性	445	12.8%	37.1%	2.0%	44.9%	3.1%	14.8%	49.9%
年齢	18～29歳	60	0.0%	33.3%	0.0%	63.3%	3.3%	0.0%	33.3%
	30～39歳	83	3.6%	33.7%	1.2%	61.4%	0.0%	4.8%	37.3%
	40～49歳	105	15.2%	36.2%	2.9%	45.7%	0.0%	18.1%	51.4%
	50～59歳	131	16.0%	35.1%	2.3%	42.0%	4.6%	18.3%	51.1%
	60～64歳	74	18.9%	27.0%	2.7%	50.0%	1.4%	21.6%	45.9%
	65～74歳	212	21.2%	33.0%	3.3%	39.6%	2.8%	24.5%	54.2%
	75歳以上	95	23.2%	16.8%	0.0%	51.6%	8.4%	23.2%	40.0%
居住地域	広陵西小学校区	197	16.8%	27.4%	2.5%	49.7%	3.6%	19.3%	44.2%
	広陵東小学校区	100	22.0%	24.0%	2.0%	48.0%	4.0%	24.0%	46.0%
	広陵北小学校区	105	18.1%	36.2%	1.9%	39.0%	4.8%	20.0%	54.3%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	12.2%	37.2%	3.4%	45.9%	1.4%	15.6%	49.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	13.4%	32.5%	1.0%	50.7%	2.4%	14.4%	45.9%
居住歴	1年未満	15	6.7%	46.7%	0.0%	40.0%	6.7%	6.7%	53.4%
	1～5年未満	47	2.1%	36.2%	2.1%	59.6%	0.0%	4.2%	38.3%
	5～10年未満	50	20.0%	36.0%	4.0%	40.0%	0.0%	24.0%	56.0%
	10～20年未満	131	6.1%	35.1%	0.8%	56.5%	1.5%	6.9%	41.2%
	20～30年未満	148	10.1%	35.8%	2.0%	48.6%	3.4%	12.1%	45.9%
	30年以上	376	23.1%	27.4%	2.4%	43.1%	4.0%	25.5%	50.5%
	世帯構成	単身世帯	64	10.9%	35.9%	1.6%	46.9%	4.7%	12.5%
夫婦世帯	272	19.1%	28.7%	2.6%	45.6%	4.0%	21.7%	47.8%	
親と子どもの世帯	339	13.0%	33.6%	1.8%	49.6%	2.1%	14.8%	46.6%	
三世帯世帯	51	23.5%	25.5%	2.0%	47.1%	2.0%	25.5%	49.0%	
その他	29	17.2%	31.0%	3.4%	44.8%	3.4%	20.6%	48.2%	
主な外出先・活動場所	町内	310	21.6%	27.7%	1.9%	46.1%	2.6%	23.5%	49.3%
	町外	338	11.8%	37.0%	1.8%	47.3%	2.1%	13.6%	48.8%
	どちらともいえない	117	12.8%	29.1%	3.4%	47.9%	6.8%	16.2%	41.9%

※網掛け：各分類層での第1位回答

※『参加状況(現在参加している)』は「現在参加しており、今後も参加したい」と「現在参加しているが、今後は参加するつもりはない」を合わせた割合

※『参加意向(今後参加したい)』は「現在参加しており、今後も参加したい」と「現在参加していないが、今後は参加したい」を合わせた割合

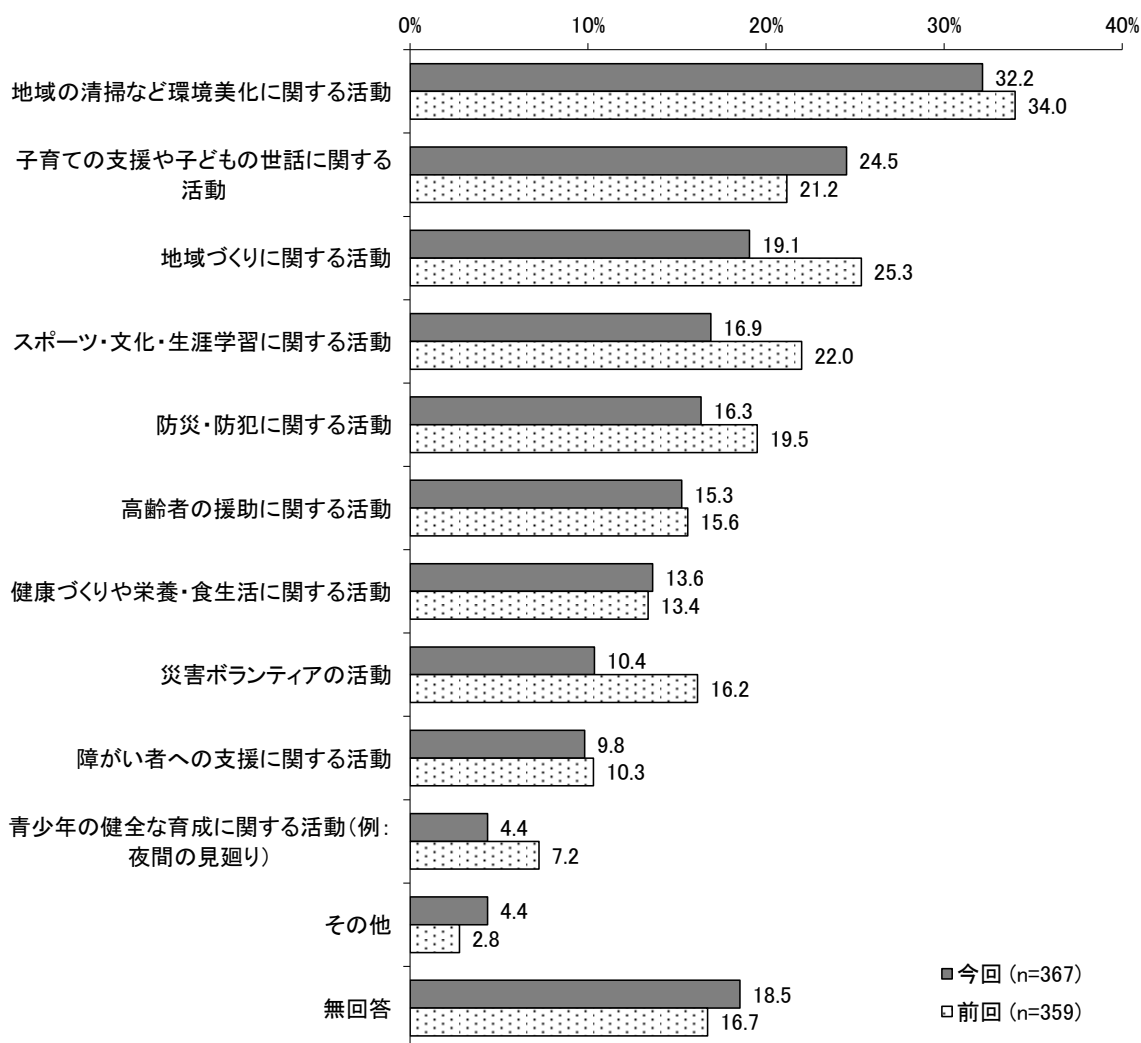
(2) 参加している活動

【問 18 で「1.」または「2.」(今後参加したい)と回答した方のみ】

問 18 付問① あなたが、現在参加している(今後参加したい)活動の具体的な内容は次のどれですか。(複数回答)

- 「地域の清掃など環境美化に関する活動」が 32.2%と最も多く、次いで「子育ての支援や子どもの世話に関する活動」が 24.5%、「地域づくりに関する活動」が 19.1%、「スポーツ・文化・生涯学習に関する活動」が 16.9%、「防災・防犯に関する活動」が 16.3%と続いています。
- 性別でみると、男性では「地域の清掃など環境美化に関する活動」(38.4%)が、女性では「子育ての支援や子どもの世話に関する活動」(34.7%)が最も多くなっています。
- 前回と比べて、上位に挙げられている項目に変化はみられませんが、「子育ての支援や子どもの世話に関する活動」の割合(今回：24.5%、前回：21.2%)がやや高く、「地域づくりに関する活動」の割合(今回：19.1%、前回：25.3%)が減少しています。

図 22 参加している活動



	n数	高齢者の援助に関する活動	子育ての支援や子どもの世話に関する活動	障がい者への支援に関する活動	健康づくりや栄養・食生活に関する活動	スポーツ・文化・生涯学習に関する活動	地域づくりに関する活動	青少年の健全育成に関する活動（例：夜間の見廻り）	地域の清らかな環境に美化する活動	
全体	367	15.3%	24.5%	9.8%	13.6%	16.9%	19.1%	4.4%	32.2%	
性別	男性	138	10.9%	7.2%	7.2%	8.0%	22.5%	28.3%	7.2%	38.4%
	女性	222	18.5%	34.7%	11.7%	16.2%	14.0%	14.0%	2.7%	28.8%
年齢	18～29歳	20	25.0%	45.0%	25.0%	20.0%	50.0%	30.0%	10.0%	20.0%
	30～39歳	31	16.1%	45.2%	12.9%	12.9%	19.4%	16.1%	0.0%	29.0%
	40～49歳	54	7.4%	25.9%	14.8%	13.0%	22.2%	16.7%	1.9%	33.3%
	50～59歳	67	13.4%	23.9%	9.0%	13.4%	17.9%	22.4%	7.5%	34.3%
	60～64歳	34	8.8%	14.7%	5.9%	2.9%	17.6%	20.6%	0.0%	29.4%
	65～74歳	115	20.0%	21.7%	8.7%	13.9%	8.7%	18.3%	4.3%	33.0%
	75歳以上	38	18.4%	10.5%	2.6%	15.8%	15.8%	18.4%	7.9%	39.5%
居住地域	広陵西小学校区	87	14.9%	21.8%	10.3%	9.2%	14.9%	21.8%	2.3%	35.6%
	広陵東小学校区	46	15.2%	28.3%	8.7%	10.9%	15.2%	8.7%	4.3%	23.9%
	広陵北小学校区	57	15.8%	22.8%	7.0%	12.3%	24.6%	28.1%	3.5%	35.1%
	真美ヶ丘第一小学校区	73	13.7%	24.7%	11.0%	16.4%	12.3%	13.7%	4.1%	31.5%
	真美ヶ丘第二小学校区	96	16.7%	25.0%	11.5%	15.6%	19.8%	21.9%	7.3%	33.3%
主な外出先・活動場所	町内	153	14.4%	18.3%	7.2%	13.1%	11.1%	17.0%	4.6%	32.0%
	町外	165	15.8%	29.1%	12.1%	10.9%	23.0%	24.8%	5.5%	33.9%
	どちらともいえない	49	16.3%	28.6%	10.2%	24.5%	14.3%	6.1%	0.0%	26.5%

	n数	防災・防犯に関する活動	災害ボランティアの活動	その他	無回答	
全体	367	16.3%	10.4%	4.4%	18.5%	
性別	男性	138	26.8%	13.8%	3.6%	21.0%
	女性	222	10.4%	8.1%	5.0%	16.7%
年齢	18～29歳	20	25.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	30～39歳	31	25.8%	12.9%	0.0%	12.9%
	40～49歳	54	13.0%	13.0%	5.6%	18.5%
	50～59歳	67	10.4%	13.4%	6.0%	19.4%
	60～64歳	34	8.8%	17.6%	8.8%	20.6%
	65～74歳	115	22.6%	7.0%	4.3%	20.0%
	75歳以上	38	10.5%	0.0%	2.6%	21.1%
居住地域	広陵西小学校区	87	12.6%	10.3%	2.3%	21.8%
	広陵東小学校区	46	13.0%	8.7%	2.2%	19.6%
	広陵北小学校区	57	19.3%	15.8%	7.0%	8.8%
	真美ヶ丘第一小学校区	73	23.3%	12.3%	2.7%	21.9%
	真美ヶ丘第二小学校区	96	15.6%	6.3%	7.3%	17.7%
主な外出先・活動場所	町内	153	15.0%	6.5%	4.6%	20.3%
	町外	165	19.4%	15.2%	3.0%	17.0%
	どちらともいえない	49	10.2%	6.1%	8.2%	18.4%

※網掛け：各分類層での第1位回答

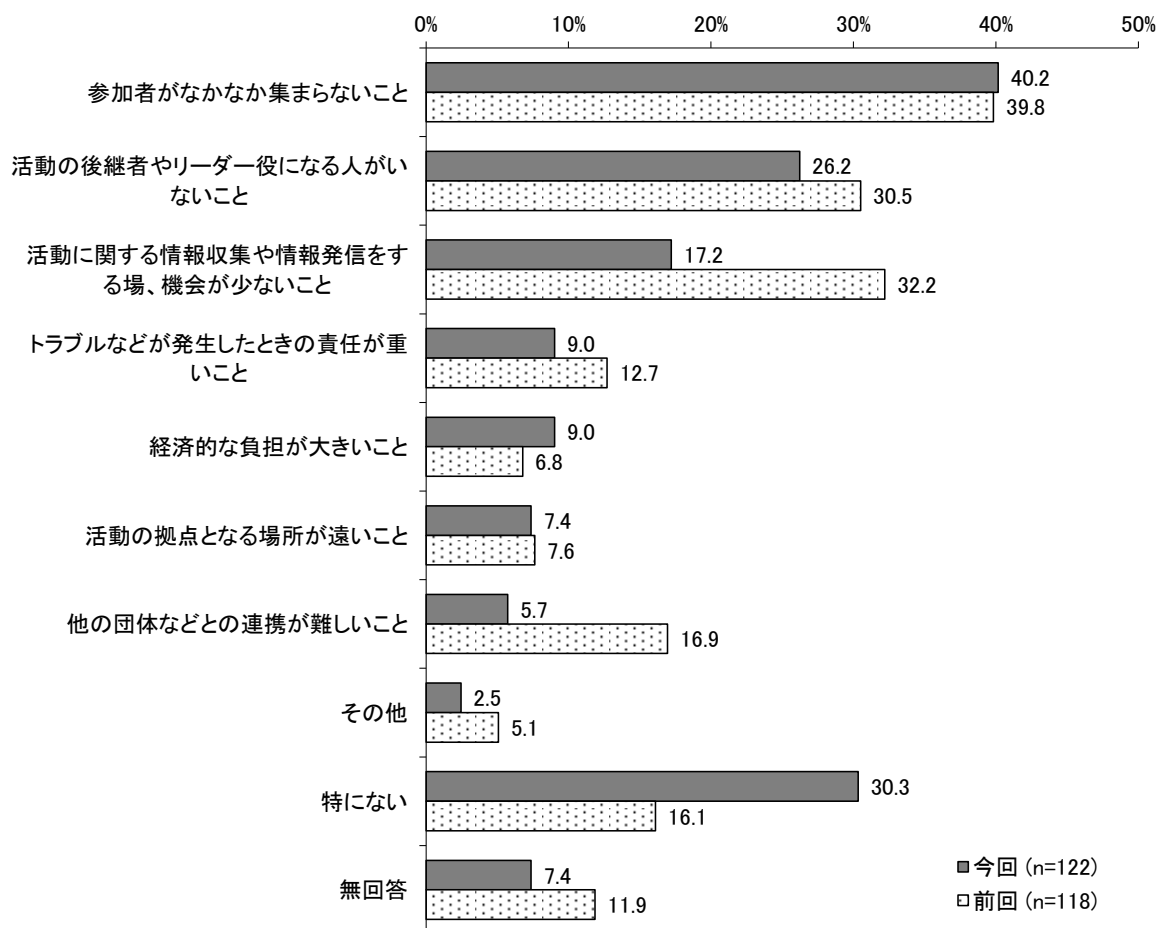
(3) 改善が必要なこと

【問 18 で「1. 現在参加しており、今後も参加したい」と回答した方のみ】

問 18 付問② ボランティア活動をする上で改善が必要と思うことはありますか。(複数回答)

- 「参加者がなかなか集まらないこと」が 40.2%と最も多く、次いで「特にない」が 30.3%、「活動の後継者やリーダー役になる人がいないこと」が 26.2%、「活動に関する情報収集や情報発信をする場、機会が少ないこと」が 17.2%と続いています。
- 属性別でみると、ほとんどの層で「参加者がなかなか集まらないこと」が最も多くなっています。
- 前回と比べて、「活動に関する情報収集や情報発信をする場、機会が少ないこと」の割合（今回：17.2%、前回：32.2%）が減少しています。

図 23 改善が必要なこと



	n数	活動に関する情報収集や情報発信をする場、機会がないこと	活動の拠点となる場所が遠いこと	他の団体などの連携が難しいこと	参加者がなかなか集まらないこと	活動の後継者やリーダー役になる人がいないこと	トラブルなどが発生したときの責任が重いこと	経済的な負担が大きいこと	その他	特にない	無回答	
全体	122	17.2%	7.4%	5.7%	40.2%	26.2%	9.0%	9.0%	2.5%	30.3%	7.4%	
性別	男性	64	15.6%	3.1%	7.8%	39.1%	28.1%	9.4%	4.7%	3.1%	32.8%	6.3%
	女性	57	19.3%	12.3%	3.5%	42.1%	24.6%	8.8%	14.0%	1.8%	26.3%	8.8%
年齢	18～29 歳	0										
	30～39 歳	3	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40～49 歳	16	12.5%	12.5%	0.0%	56.3%	31.3%	6.3%	18.8%	12.5%	25.0%	0.0%
	50～59 歳	21	28.6%	4.8%	4.8%	38.1%	23.8%	9.5%	14.3%	0.0%	38.1%	4.8%
	60～64 歳	14	7.1%	7.1%	7.1%	28.6%	21.4%	7.1%	14.3%	0.0%	42.9%	7.1%
	65～74 歳	45	20.0%	6.7%	8.9%	37.8%	31.1%	13.3%	4.4%	2.2%	28.9%	8.9%
	75 歳以上	22	13.6%	9.1%	4.5%	36.4%	13.6%	0.0%	4.5%	0.0%	22.7%	13.6%
居住地域	広陵西小学校区	33	12.1%	12.1%	6.1%	30.3%	21.2%	6.1%	12.1%	3.0%	39.4%	9.1%
	広陵東小学校区	22	22.7%	4.5%	0.0%	50.0%	36.4%	13.6%	0.0%	0.0%	31.8%	4.5%
	広陵北小学校区	19	15.8%	0.0%	5.3%	31.6%	26.3%	0.0%	0.0%	0.0%	31.6%	15.8%
	真美ヶ丘第一小学校区	18	11.1%	11.1%	5.6%	44.4%	27.8%	11.1%	5.6%	0.0%	27.8%	5.6%
	真美ヶ丘第二小学校区	28	25.0%	3.6%	10.7%	50.0%	25.0%	14.3%	21.4%	7.1%	17.9%	3.6%
主な外出先・活動場所	町内	67	16.4%	4.5%	7.5%	35.8%	20.9%	4.5%	6.0%	1.5%	34.3%	7.5%
	町外	40	15.0%	10.0%	0.0%	45.0%	32.5%	12.5%	12.5%	5.0%	30.0%	7.5%
	どちらともいえない	15	26.7%	13.3%	13.3%	46.7%	33.3%	20.0%	13.3%	0.0%	13.3%	6.7%

※網掛け:各分類層での第1位回答

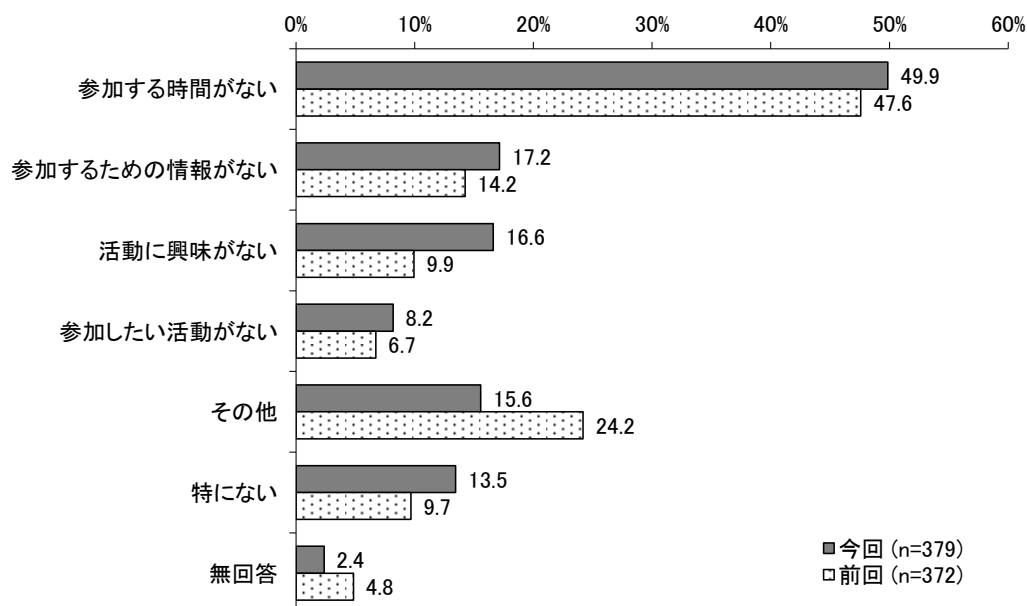
(4) 参加しない理由

【問 18 で「3.」または「4.」(今後参加するつもりはない)と回答した方のみ】

問 18 付問③ 地域活動やボランティア活動に参加しない理由は次のどれですか。(複数回答)

- 「参加する時間がない」が 49.9%と最も多く、次いで「参加するための情報がない」が 17.2%、「活動に興味がない」が 16.6%と続いています。
- 属性別でみると、ほとんどの層で「参加する時間がない」が最も多くなっています。主な外出先・活動場所が「町外」では「参加する時間がない」の割合が 71.1%と「町内」(34.2%)と比べて高くなっています。
- 前回と同様に、「参加する時間がない」の割合(今回：49.9%、前回：47.6%)が最も多くなっています。

図 24 参加しない理由



		n数	活動に興味がない	参加する時間がない	参加するための情報がない	参加したい活動がない	その他	特にな	無回答
全体		379	16.6%	49.9%	17.2%	8.2%	15.6%	13.5%	2.4%
性別	男性	163	21.5%	47.2%	15.3%	9.2%	16.0%	12.3%	2.5%
	女性	209	12.9%	51.7%	18.7%	7.7%	15.3%	14.8%	2.4%
年齢	18～29 歳	38	18.4%	76.3%	21.1%	5.3%	0.0%	5.3%	2.6%
	30～39 歳	52	28.8%	78.8%	19.2%	9.6%	5.8%	1.9%	0.0%
	40～49 歳	51	13.7%	76.5%	27.5%	9.8%	3.9%	2.0%	0.0%
	50～59 歳	58	20.7%	60.3%	24.1%	8.6%	5.2%	10.3%	1.7%
	60～64 歳	39	7.7%	51.3%	15.4%	5.1%	23.1%	15.4%	0.0%
	65～74 歳	91	13.2%	19.8%	13.2%	11.0%	24.2%	25.3%	5.5%
	75 歳以上	49	14.3%	12.2%	2.0%	4.1%	40.8%	24.5%	4.1%
居住地域	広陵西小学校区	103	19.4%	46.6%	14.6%	7.8%	16.5%	16.5%	2.9%
	広陵東小学校区	50	12.0%	64.0%	24.0%	10.0%	6.0%	14.0%	2.0%
	広陵北小学校区	43	14.0%	58.1%	18.6%	4.7%	16.3%	9.3%	2.3%
	真美ヶ丘第一小学校区	73	23.3%	38.4%	13.7%	9.6%	20.5%	15.1%	1.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	108	13.0%	50.0%	18.5%	8.3%	15.7%	11.1%	2.8%
主な 外出先・ 活動場所	町内	149	13.4%	34.2%	13.4%	8.1%	19.5%	20.8%	4.7%
	町外	166	19.3%	71.1%	21.7%	7.2%	8.4%	5.4%	0.6%
	どちらともいえない	60	16.7%	31.7%	10.0%	10.0%	25.0%	16.7%	1.7%

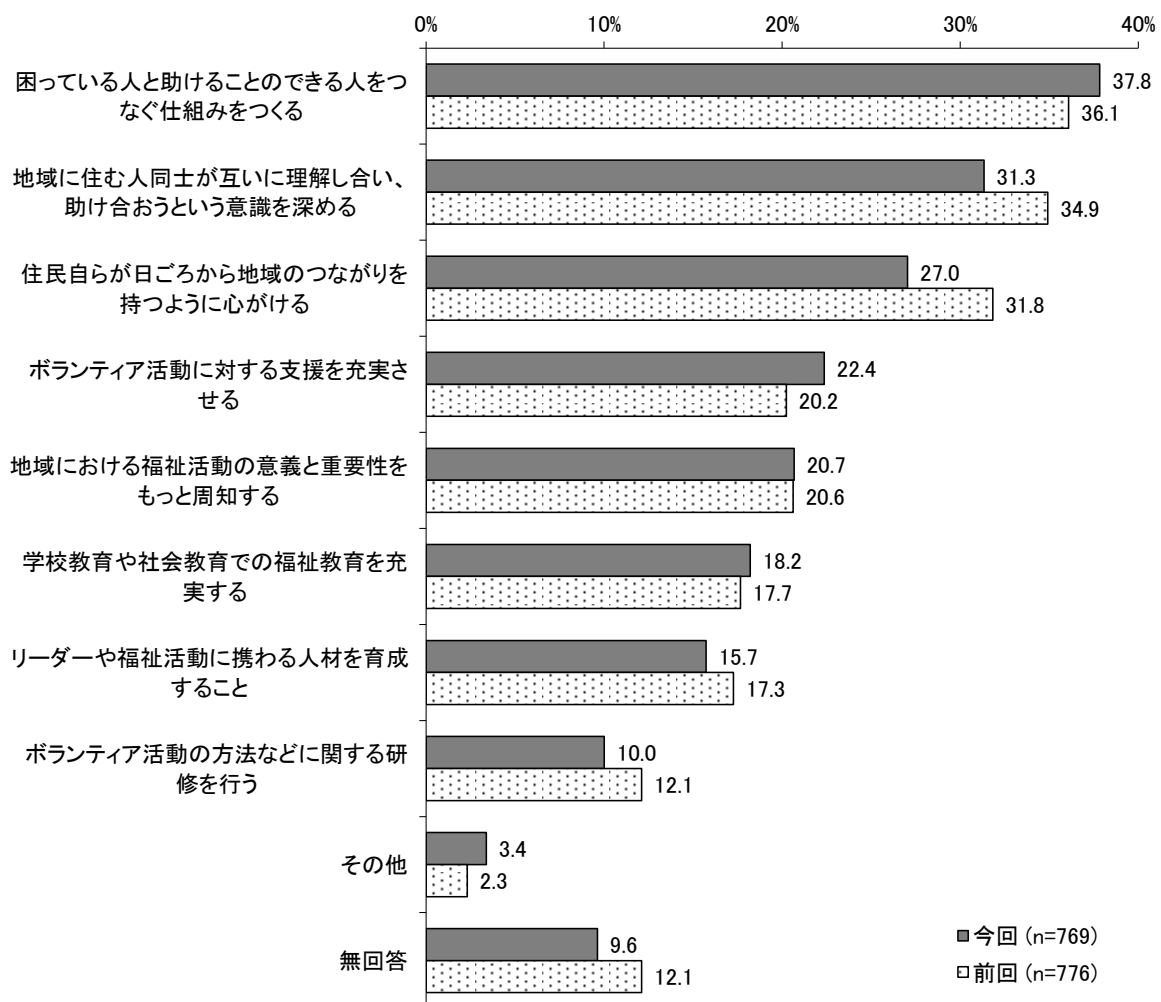
※網掛け：各分類層での第1位回答

(5) 福祉ボランティア普及に必要なこと

問 19 あなたは、福祉ボランティア活動の輪を広げるために、今後どのようなことが特に必要だと考えますか。(複数回答)

- ・「困っている人と助けることのできる人をつなぐ仕組みをつくる」が 37.8%と最も多く、次いで「地域に住む人同士が互いに理解し合い、助け合おうという意識を深める」が 31.3%、「住民自らが日ごろから地域のつながりを持つように心がける」が 27.0%と続いています。
- ・属性別でみると、各層ともに「困っている人と助けることのできる人をつなぐ仕組みをつくる」と「地域に住む人同士が互いに理解し合い、助け合おうという意識を深める」が上位に挙げられています。
- ・前回と比べて、「住民自らが日ごろから地域のつながりを持つように心がける」の割合（今回：27.0%、前回：31.8%）が減少しています。

図 25 福祉ボランティア普及に必要なこと



	n数	地域における福祉活動の意義と重要性をもっと周知する	住民自らがら地域のつながりを持つように心がける	地域に住む人が互いに理解し合い、助け合おうという意識を深める	ボランティア活動に対する支援をさせる	リーダーや福祉活動に携わる人材を育てる	困っている人と助け合える人をつなぐ仕組みをつくる	ボランティア活動の方法に関する研修を行う	学校教育や社会教育での福祉教育を充実する	その他	無回答	
全体	769	20.7%	27.0%	31.3%	22.4%	15.7%	37.8%	10.0%	18.2%	3.4%	9.6%	
性別	男性	309	24.9%	29.1%	32.0%	24.6%	18.4%	30.1%	7.8%	17.8%	4.2%	10.0%
	女性	445	18.4%	25.6%	31.0%	20.9%	14.2%	43.4%	11.9%	18.4%	2.9%	9.0%
年齢	18～29 歳	60	21.7%	16.7%	21.7%	21.7%	11.7%	38.3%	13.3%	26.7%	5.0%	8.3%
	30～39 歳	83	15.7%	16.9%	18.1%	32.5%	8.4%	43.4%	7.2%	25.3%	4.8%	8.4%
	40～49 歳	105	20.0%	26.7%	27.6%	25.7%	10.5%	38.1%	11.4%	22.9%	2.9%	10.5%
	50～59 歳	131	26.0%	21.4%	24.4%	22.9%	18.3%	45.8%	9.2%	20.6%	2.3%	8.4%
	60～64 歳	74	20.3%	36.5%	36.5%	29.7%	14.9%	36.5%	13.5%	9.5%	4.1%	5.4%
	65～74 歳	212	19.8%	32.1%	40.1%	18.9%	19.3%	34.0%	10.8%	15.1%	4.2%	7.5%
	75 歳以上	95	21.1%	30.5%	37.9%	13.7%	21.1%	31.6%	6.3%	12.6%	1.1%	18.9%
居住地域	広陵西小学校区	197	21.8%	24.4%	32.5%	21.8%	17.8%	34.0%	8.6%	19.8%	3.0%	8.1%
	広陵東小学校区	100	23.0%	27.0%	28.0%	17.0%	20.0%	41.0%	9.0%	19.0%	7.0%	6.0%
	広陵北小学校区	105	22.9%	36.2%	37.1%	21.0%	10.5%	38.1%	8.6%	13.3%	3.8%	11.4%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	20.9%	23.6%	31.8%	25.7%	14.9%	36.5%	10.1%	21.6%	2.0%	11.5%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	17.7%	26.8%	28.7%	24.4%	15.3%	41.6%	12.9%	16.3%	2.9%	10.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	22.3%	29.4%	35.8%	20.3%	17.7%	37.1%	8.4%	15.5%	1.9%	10.3%
	町外	338	20.1%	27.5%	26.6%	24.6%	14.5%	39.6%	9.8%	21.3%	3.8%	8.6%
	どちらともいえない	117	18.8%	19.7%	32.5%	21.4%	14.5%	35.0%	14.5%	17.1%	6.0%	11.1%

※網掛け：各分類層での第1位回答

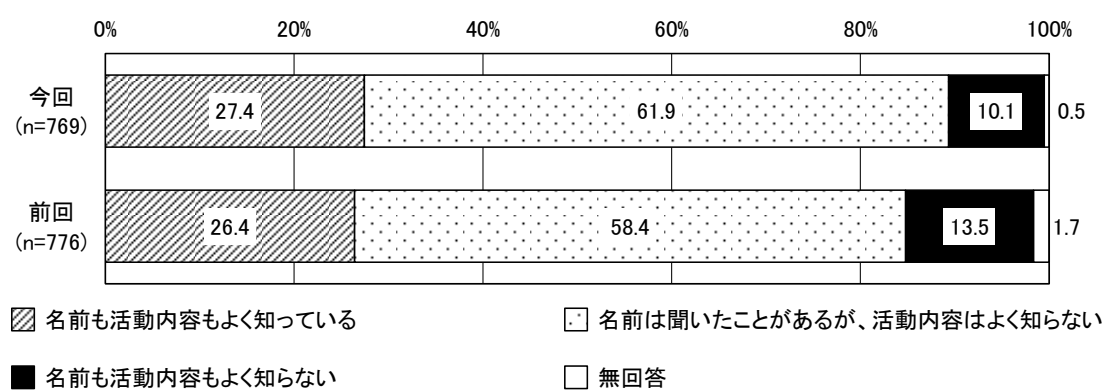
5. 地域福祉にかかわる団体等について

(1) 民生委員の認知度

問 20 あなたは、「民生委員・児童委員」について知っていますか。(単数回答)

- ・「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」が 61.9%と最も多く、次いで「名前も活動内容もよく知っている」が 27.4%、「名前も活動内容もよく知らない」が 10.1%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」の割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「民生委員・児童委員」の認知度がやや増加しています。

図 26 民生委員の認知度



		n数	名前も活動内容もよく知っている	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	名前も活動内容もよく知らない	無回答
全体		769	27.4%	61.9%	10.1%	0.5%
性別	男性	309	29.4%	57.0%	13.3%	0.3%
	女性	445	26.5%	64.9%	8.1%	0.4%
年齢	18～29 歳	60	5.0%	51.7%	41.7%	1.7%
	30～39 歳	83	16.9%	66.3%	16.9%	0.0%
	40～49 歳	105	19.0%	72.4%	8.6%	0.0%
	50～59 歳	131	29.0%	61.1%	9.2%	0.8%
	60～64 歳	74	31.1%	60.8%	8.1%	0.0%
	65～74 歳	212	34.9%	60.8%	4.2%	0.0%
居住地域	75 歳以上	95	37.9%	57.9%	2.1%	2.1%
	広陵西小学校区	197	28.9%	59.9%	10.2%	1.0%
	広陵東小学校区	100	27.0%	61.0%	11.0%	1.0%
	広陵北小学校区	105	33.3%	55.2%	11.4%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	28.4%	62.2%	8.8%	0.7%
主な外出先・活動場所	真美ヶ丘第二小学校区	209	22.5%	67.5%	10.0%	0.0%
	町内	310	32.9%	61.6%	5.5%	0.0%
	町外	338	21.9%	62.7%	14.8%	0.6%
		117	29.9%	59.8%	8.5%	1.7%

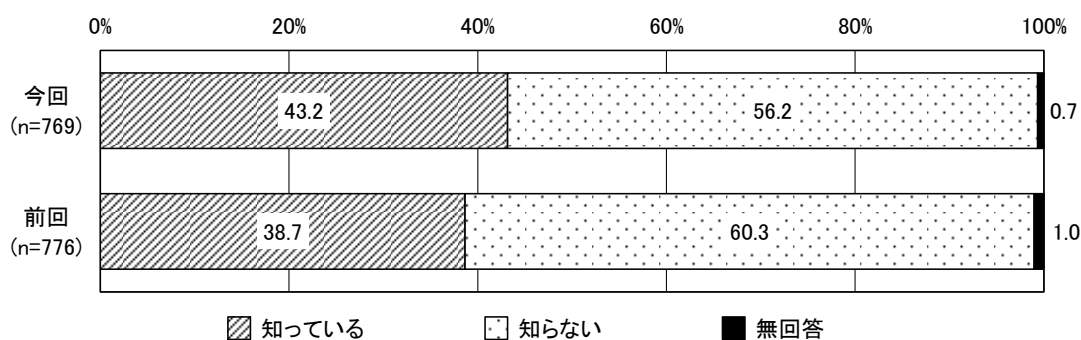
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(2) 地区担当の民生委員について

問 21 あなたがお住まいの地区を担当している「民生委員・児童委員」を知っていますか。
(単数回答)

- ・「知っている」が43.2%、「知らない」が56.2%となっています。
- ・年齢別でみると、65歳未満では「知らない」の割合が最も多く、40歳未満では9割を超えています。一方で、65歳以上では「知っている」が最も多くなっています。
- ・主な外出先・活動場所別でみると、「町外」では「知らない」が72.5%と「町内」(40.0%)と比べて高くなっています。
- ・前回と比べて、「地区担当の民生委員」の認知度がやや増加しています。

図 27 地区担当の民生委員について



		n数	知っている	知らない	無回答
全体		769	43.2%	56.2%	0.7%
性別	男性	309	39.2%	60.2%	0.6%
	女性	445	46.7%	52.8%	0.4%
年齢	18～29歳	60	3.3%	95.0%	1.7%
	30～39歳	83	9.6%	90.4%	0.0%
	40～49歳	105	29.5%	70.5%	0.0%
	50～59歳	131	35.1%	63.4%	1.5%
	60～64歳	74	44.6%	55.4%	0.0%
	65～74歳	212	63.7%	36.3%	0.0%
	75歳以上	95	77.9%	20.0%	2.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	42.6%	56.3%	1.0%
	広陵東小学校区	100	44.0%	55.0%	1.0%
	広陵北小学校区	105	44.8%	55.2%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	42.6%	56.8%	0.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	43.1%	56.5%	0.5%
主な外出先・活動場所	町内	310	59.4%	40.0%	0.6%
	町外	338	27.2%	72.5%	0.3%
	どちらともいえない	117	47.9%	50.4%	1.7%

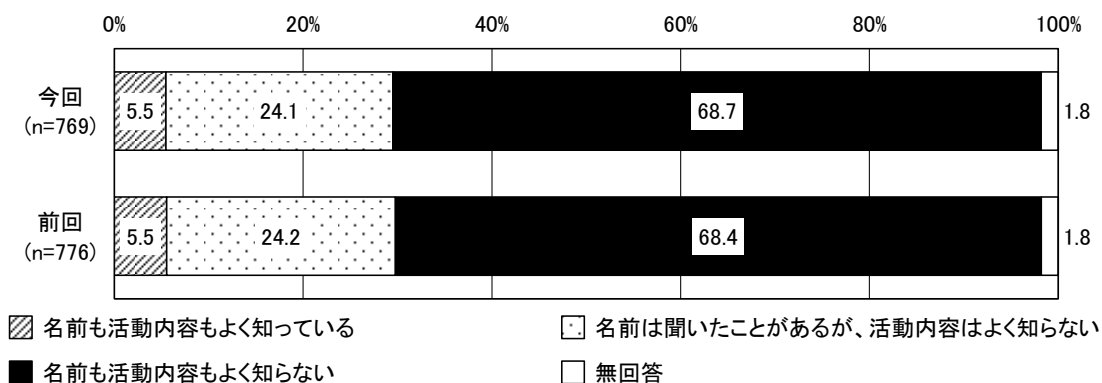
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(3) 地域福祉委員の認知度

問 22 あなたは、「地域福祉委員」について知っていますか。(単数回答)

- 「名前も活動内容もよく知らない」が 68.7%と最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」が 24.1%、「名前も活動内容もよく知っている」が 5.5%となっています。
- 属性別でみると、各層ともに「名前も活動内容もよく知らない」の割合が最も多くなっています。
- 前回と比べて、「地域福祉委員」の認知度は同じとなっています。

図 28 地域福祉委員の認知度



		n数	名前も活動内容もよく知っている	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	名前も活動内容もよく知らない	無回答
全体		769	5.5%	24.1%	68.7%	1.8%
性別	男性	309	6.8%	22.3%	68.9%	1.9%
	女性	445	4.5%	25.4%	68.3%	1.8%
年齢	18～29 歳	60	1.7%	16.7%	78.3%	3.3%
	30～39 歳	83	2.4%	20.5%	75.9%	1.2%
	40～49 歳	105	5.7%	30.5%	63.8%	0.0%
	50～59 歳	131	3.1%	15.3%	80.2%	1.5%
	60～64 歳	74	4.1%	25.7%	67.6%	2.7%
	65～74 歳	212	6.6%	27.8%	62.7%	2.8%
	75 歳以上	95	11.6%	27.4%	60.0%	1.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	6.1%	26.4%	65.5%	2.0%
	広陵東小学校区	100	6.0%	27.0%	66.0%	1.0%
	広陵北小学校区	105	6.7%	27.6%	63.8%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	6.1%	20.9%	72.3%	0.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	3.3%	21.5%	72.2%	2.9%
主な外出先・活動場所	町内	310	6.5%	25.5%	66.1%	1.9%
	町外	338	4.1%	23.1%	71.0%	1.8%
	どちらともいえない	117	6.8%	23.9%	67.5%	1.7%

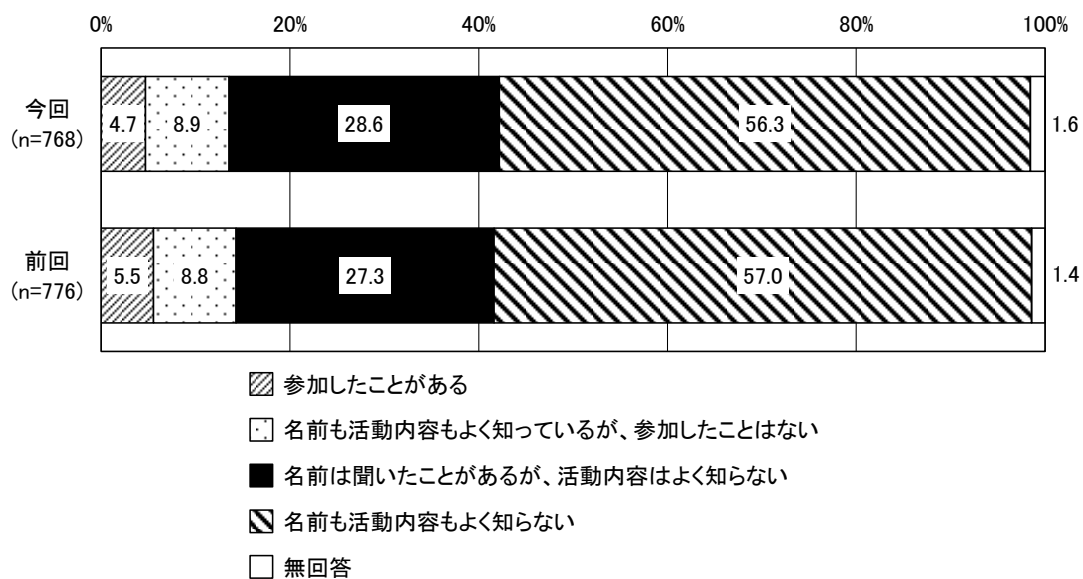
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(4)ふれあい・いきいきサロンの認知度

問 23 あなたは、「ふれあい・いきいきサロン」を知っていますか。(単数回答)

- 「名前も活動内容もよく知らない」が56.3%と最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」が28.6%、「名前も活動内容もよく知っているが、参加したことはない」が8.9%、「参加したことがある」が4.7%となっています。
- 年齢別でみると、60歳以降で「参加したことがある」の割合が増加しており、75歳以上で10.5%と他の年齢層と比べて高くなっています。
- 前回と比べて、「ふれあい・いきいきサロン」への参加状況はほぼ同じとなっています。

図 29 ふれあい・ふれあいサロンの認知度



		n数	参加したことがある	名前も活動内容もよく知っているが、参加したことはない	名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない	名前も活動内容も知らない	無回答
全体		768	4.7%	8.9%	28.6%	56.3%	1.6%
性別	男性	308	2.3%	7.5%	24.4%	64.3%	1.6%
	女性	445	6.1%	9.9%	32.1%	50.3%	1.6%
年齢	18～29歳	60	0.0%	6.7%	16.7%	73.3%	3.3%
	30～39歳	83	0.0%	3.6%	25.3%	69.9%	1.2%
	40～49歳	105	1.9%	6.7%	35.2%	56.2%	0.0%
	50～59歳	130	0.0%	6.9%	32.3%	59.2%	1.5%
	60～64歳	74	5.4%	8.1%	27.0%	56.8%	2.7%
	65～74歳	212	8.5%	11.8%	26.4%	50.9%	2.4%
	75歳以上	95	10.5%	13.7%	32.6%	43.2%	0.0%
居住地域	広陵西小学校区	197	1.5%	8.1%	28.9%	59.9%	1.5%
	広陵東小学校区	100	8.0%	11.0%	25.0%	55.0%	1.0%
	広陵北小学校区	105	3.8%	13.3%	27.6%	53.3%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	147	5.4%	10.9%	28.6%	55.1%	0.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	5.3%	4.8%	30.6%	56.5%	2.9%
居住歴	1年未満	15	0.0%	0.0%	26.7%	73.3%	0.0%
	1～5年未満	47	0.0%	0.0%	31.9%	68.1%	0.0%
	5～10年未満	50	0.0%	4.0%	34.0%	62.0%	0.0%
	10～20年未満	130	2.3%	3.8%	27.7%	64.6%	1.5%
	20～30年未満	148	0.0%	8.8%	27.0%	62.2%	2.0%
	30年以上	376	8.8%	12.8%	28.5%	48.1%	1.9%
世帯構成	単身世帯	64	6.3%	10.9%	20.3%	57.8%	4.7%
	夫婦世帯	272	7.0%	8.5%	30.9%	51.8%	1.8%
	親と子どもの世帯	338	2.4%	8.3%	28.7%	60.1%	0.6%
	三世帯世帯	51	3.9%	13.7%	35.3%	43.1%	3.9%
	その他	29	0.0%	6.9%	17.2%	75.9%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	8.1%	12.3%	25.5%	52.6%	1.6%
	町外	338	1.2%	6.5%	29.0%	61.5%	1.8%
	どちらともいえない	117	6.0%	6.8%	36.8%	49.6%	0.9%

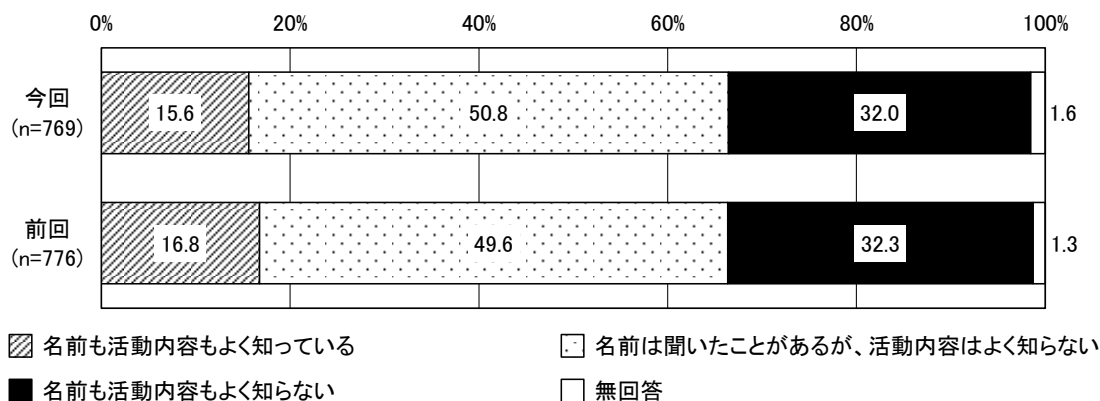
※網掛け：各分類層での第1位回答

(5) 社会福祉協議会の認知度

問 24 あなたは、社会福祉協議会(社協)を知っていますか。(単数回答)

- ・「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」が 50.8%と最も多く、次いで「名前も活動内容もよく知らない」が 32.0%、「名前も活動内容もよく知っている」が 15.6%となっています。
- ・属性別でみると、年齢が「18～29歳」の層と居住歴が5年未満の各層で「名前も活動内容もよく知らない」の占める割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「社会福祉協議会」の認知度はほぼ同じとなっています。

図 30 社会福祉協議会の認知度



		n数	名前も活動内容もよく知っている	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	名前も活動内容もよく知らない	無回答
全体		769	15.6%	50.8%	32.0%	1.6%
性別	男性	309	16.5%	45.0%	36.9%	1.6%
	女性	445	15.3%	54.6%	28.5%	1.6%
年齢	18～29歳	60	6.7%	35.0%	55.0%	3.3%
	30～39歳	83	8.4%	45.8%	43.4%	2.4%
	40～49歳	105	16.2%	46.7%	37.1%	0.0%
	50～59歳	131	16.8%	51.1%	31.3%	0.8%
	60～64歳	74	14.9%	45.9%	36.5%	2.7%
	65～74歳	212	20.3%	53.8%	23.6%	2.4%
	75歳以上	95	15.8%	64.2%	20.0%	0.0%
居住地域	広陵西小学校区	197	16.2%	45.7%	36.0%	2.0%
	広陵東小学校区	100	13.0%	52.0%	34.0%	1.0%
	広陵北小学校区	105	21.0%	49.5%	28.6%	1.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	16.9%	53.4%	29.7%	0.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	12.4%	53.1%	31.6%	2.9%
居住歴	1年未満	15	20.0%	33.3%	46.7%	0.0%
	1～5年未満	47	10.6%	40.4%	48.9%	0.0%
	5～10年未満	50	10.0%	48.0%	40.0%	2.0%
	10～20年未満	131	10.7%	55.0%	32.8%	1.5%
	20～30年未満	148	15.5%	48.0%	34.5%	2.0%
	30年以上	376	18.6%	52.9%	26.9%	1.6%
主な外出先・活動場所	町内	310	16.8%	55.8%	25.8%	1.6%
	町外	338	15.7%	44.4%	38.2%	1.8%
	どちらともいえない	117	12.8%	57.3%	29.1%	0.9%

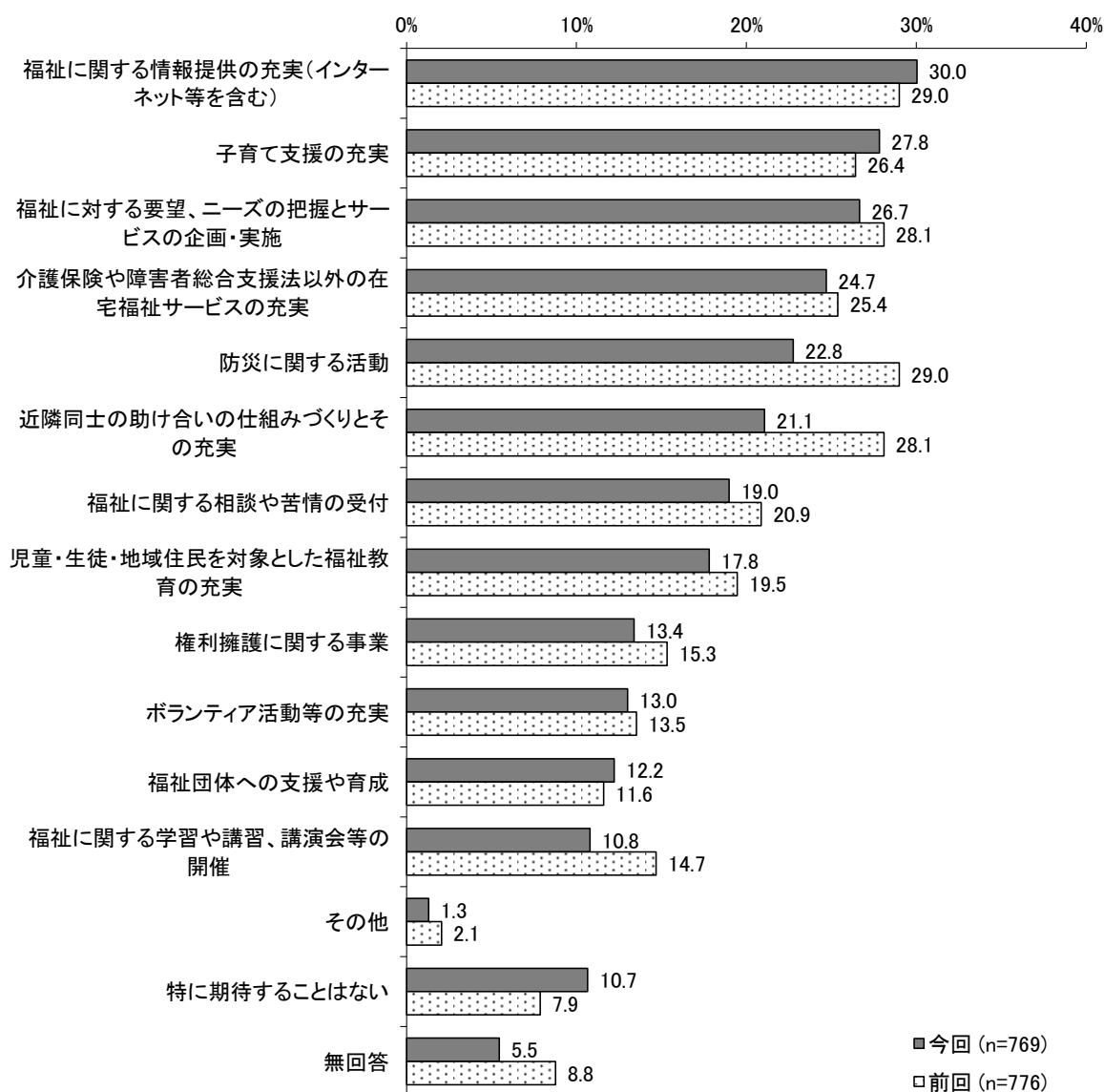
※網掛け:各分類層での第1位回答

(6) 社協で今後充実すべき活動

問 25 広陵町社会福祉協議会(社協)が行う活動・支援として、今後充実して欲しいものはどれですか。(複数回答)

- 「福祉に関する情報提供の充実（インターネット等を含む）」が 30.0%と最も多く、次いで「子育て支援の充実」が 27.8%、「福祉に対する要望、ニーズの把握とサービスの企画・実施」が 26.7%、「介護保険や障害者総合支援法以外の在宅福祉サービスの充実」が 24.7%、「防災に関する活動」が 22.8%と続いています。
- 属性別でみると、各層ともに「福祉に関する情報提供の充実（インターネット等を含む）」が上位に挙げられています。また、30～50歳の世代では「子育て支援の充実」が第1位に挙げられています。
- 前回と比べて、「防災に関する活動」の割合（今回：22.8%、前回：29.0%）と「近隣同士の助け合いの仕組みづくりとその充実」の割合（今回：21.1%、前回：28.1%）が減少しています。

図 31 社協で今後充実すべき活動



	n数	福祉に対する要望、ニーズの把握とサービスの企画・実施	福祉に関する情報の充実(インターネット等を含む)	福祉に関する学習、講演等の開催	近隣同士の助け合いの仕組みづくりとその充実	児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育の充実	ボランティア活動等の充実	福祉団体への支援や育成	防災に関する活動	
全体	769	26.7%	30.0%	10.8%	21.1%	17.8%	13.0%	12.2%	22.8%	
性別	男性	309	26.5%	27.8%	8.4%	24.9%	14.2%	13.9%	11.7%	27.8%
	女性	445	26.7%	31.2%	12.6%	18.4%	20.2%	12.8%	12.8%	19.6%
年齢	18～29歳	60	26.7%	43.3%	13.3%	6.7%	28.3%	6.7%	13.3%	26.7%
	30～39歳	83	24.1%	18.1%	7.2%	9.6%	27.7%	6.0%	8.4%	20.5%
	40～49歳	105	29.5%	29.5%	11.4%	16.2%	28.6%	11.4%	9.5%	21.0%
	50～59歳	131	33.6%	35.1%	13.0%	12.2%	17.6%	12.2%	16.8%	22.1%
	60～64歳	74	27.0%	31.1%	10.8%	25.7%	10.8%	13.5%	13.5%	25.7%
	65～74歳	212	26.4%	30.7%	9.9%	29.2%	12.3%	18.4%	12.7%	24.1%
	75歳以上	95	15.8%	22.1%	10.5%	34.7%	8.4%	14.7%	10.5%	22.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	19.8%	25.4%	9.6%	20.3%	20.8%	12.2%	10.2%	21.3%
	広陵東小学校区	100	30.0%	22.0%	2.0%	24.0%	17.0%	8.0%	17.0%	24.0%
	広陵北小学校区	105	28.6%	31.4%	9.5%	26.7%	19.0%	20.0%	12.4%	28.6%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	26.4%	29.7%	14.9%	19.6%	16.2%	12.2%	12.2%	25.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	29.7%	37.3%	13.9%	18.7%	16.3%	13.4%	12.0%	19.1%
主な外出先・活動場所	町内	310	24.8%	27.1%	7.4%	23.9%	14.2%	15.2%	13.2%	21.0%
	町外	338	28.7%	31.1%	13.6%	18.6%	21.6%	11.2%	12.1%	26.0%
	どちらともいえない	117	26.5%	35.0%	12.0%	21.4%	16.2%	12.8%	10.3%	17.1%

	n数	権利擁護に関する事業	介護保険や障害者総合支援法以外の在宅福祉サービスの充実	子育て支援の充実	福祉に関する相談や苦情の受付	その他	特に期待することはない	無回答	
全体	769	13.4%	24.7%	27.8%	19.0%	1.3%	10.7%	5.5%	
性別	男性	309	11.3%	20.7%	24.6%	19.1%	0.6%	15.2%	4.5%
	女性	445	15.3%	27.9%	30.6%	19.6%	1.6%	7.4%	6.1%
年齢	18～29歳	60	10.0%	20.0%	36.7%	13.3%	0.0%	13.3%	3.3%
	30～39歳	83	18.1%	19.3%	61.4%	8.4%	1.2%	10.8%	4.8%
	40～49歳	105	13.3%	24.8%	41.9%	17.1%	0.0%	8.6%	1.9%
	50～59歳	131	16.8%	27.5%	22.9%	21.4%	3.1%	9.2%	4.6%
	60～64歳	74	10.8%	31.1%	20.3%	18.9%	0.0%	8.1%	4.1%
	65～74歳	212	12.7%	22.6%	18.4%	25.9%	1.9%	11.8%	6.6%
	75歳以上	95	10.5%	27.4%	11.6%	15.8%	1.1%	13.7%	10.5%
居住地域	広陵西小学校区	197	11.2%	24.9%	33.0%	17.3%	0.5%	13.2%	5.6%
	広陵東小学校区	100	14.0%	26.0%	33.0%	21.0%	4.0%	13.0%	4.0%
	広陵北小学校区	105	16.2%	28.6%	30.5%	21.0%	1.0%	7.6%	5.7%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	13.5%	23.6%	19.6%	15.5%	2.0%	10.1%	5.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	14.4%	23.0%	25.8%	21.1%	0.5%	9.6%	5.7%
主な外出先・活動場所	町内	310	12.9%	27.1%	24.5%	21.0%	0.6%	10.3%	6.8%
	町外	338	14.2%	23.4%	34.6%	17.5%	1.5%	10.1%	4.7%
	どちらともいえない	117	12.8%	23.1%	17.9%	18.8%	2.6%	12.8%	4.3%

※網掛け：各分類層での第1位回答

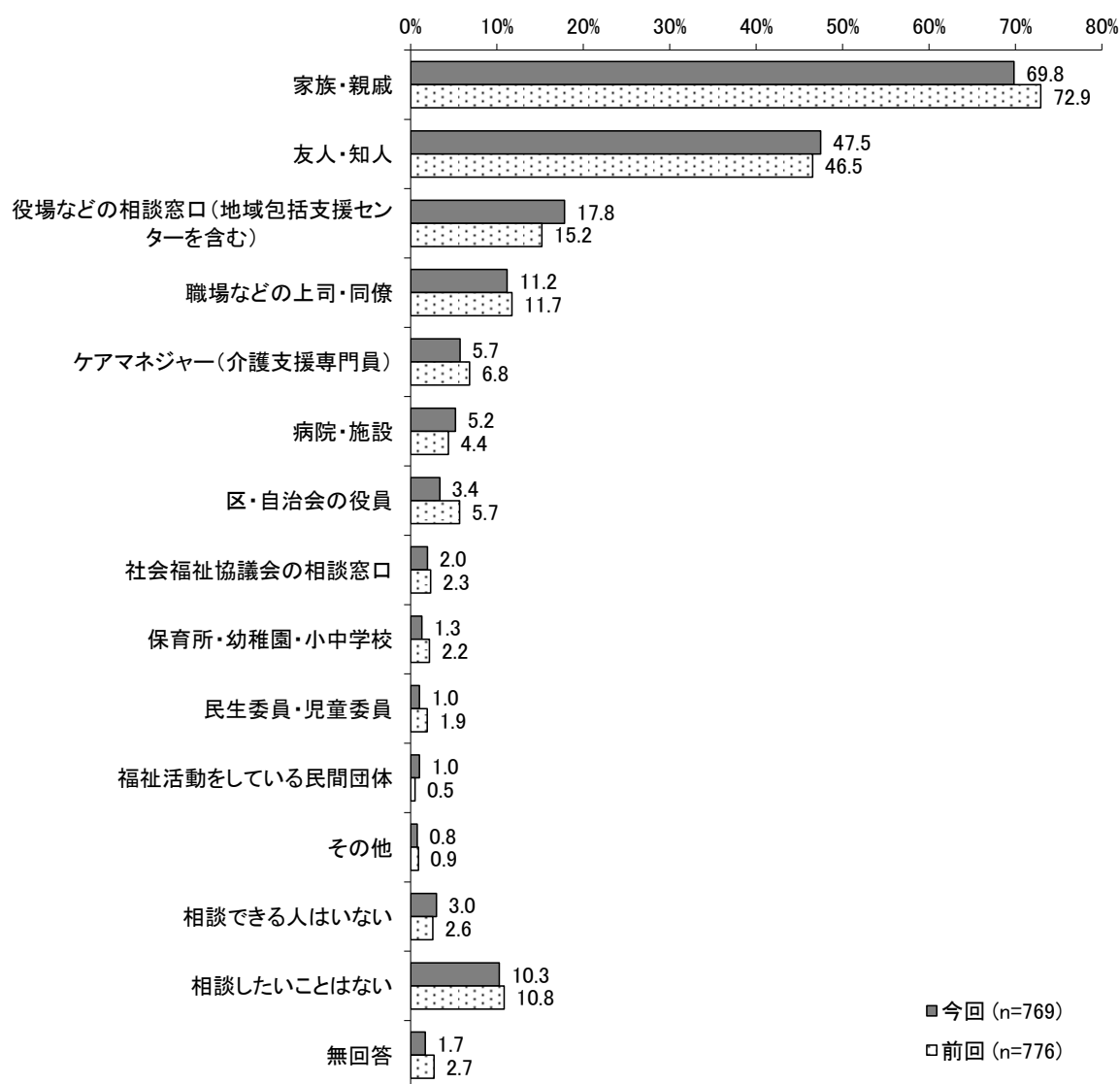
6. 相談について

(1) 相談相手について

問 26 あなたは暮らしの問題で困ったときに、誰によく相談しますか。(複数回答)

- 「家族・親戚」が69.8%と最も多く、次いで「友人・知人」が47.5%、「役場などの相談窓口（地域包括支援センターを含む）」が17.8%、「職場などの上司・同僚」が11.2%と続いています。
- 属性別でみると、各層ともに「家族・親戚」が最も多く、次いで「友人・知人」となっています。
- 前回と比べて、「役場などの相談窓口（地域包括支援センターを含む）」は年齢が若い層において増加し、年齢による大きな差はみられません。

図 32 相談相手について



	n数	役場などの相談窓口（地域支援センターを含む）	社会福祉協議会の相談窓口	民生委員・児童委員	区・自治会の役員	ケアマネジャー（介護専門員）	アマゾン（支援門）	保育所・幼稚園・中学校	病院・施設	福祉活動している民間団体
全体	769	17.8%	2.0%	1.0%	3.4%	5.7%	1.3%	5.2%	1.0%	
性別	男性	309	21.0%	2.6%	1.6%	5.5%	6.8%	1.0%	6.8%	1.6%
	女性	445	16.0%	1.6%	0.7%	2.0%	4.9%	1.6%	4.3%	0.7%
年齢	18～29歳	60	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	6.7%	1.7%
	30～39歳	83	18.1%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%
	40～49歳	105	13.3%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	5.7%	3.8%	1.0%
	50～59歳	131	19.8%	0.8%	0.0%	2.3%	4.6%	0.0%	6.1%	0.0%
	60～64歳	74	20.3%	1.4%	0.0%	4.1%	18.9%	0.0%	12.2%	1.4%
	65～74歳	212	18.4%	2.4%	0.5%	6.1%	8.5%	0.0%	5.2%	1.4%
	75歳以上	95	22.1%	8.4%	6.3%	4.2%	5.3%	0.0%	4.2%	2.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	17.8%	1.5%	1.0%	6.1%	7.1%	2.5%	6.6%	2.0%
	広陵東小学校区	100	15.0%	1.0%	1.0%	6.0%	6.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	広陵北小学校区	105	21.9%	3.8%	1.9%	5.7%	8.6%	1.0%	3.8%	1.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	18.9%	3.4%	0.7%	0.7%	4.7%	1.4%	6.8%	0.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	16.3%	0.5%	1.0%	0.5%	3.8%	1.0%	4.8%	0.5%
主な外出先・活動場所	町内	310	17.1%	2.9%	1.6%	5.5%	7.7%	0.6%	3.9%	1.0%
	町外	338	18.3%	0.6%	0.3%	1.8%	3.8%	2.4%	6.5%	1.5%
	どちらともいえない	117	18.8%	3.4%	1.7%	2.6%	6.0%	0.0%	5.1%	0.0%

	n数	家族・親戚	友人・知人	職場などの上司・同僚	その他	相談できる人はいない	相談したいことはない	無回答	
全体	769	69.8%	47.5%	11.2%	0.8%	3.0%	10.3%	1.7%	
性別	男性	309	58.3%	35.6%	9.7%	0.6%	4.5%	15.5%	2.6%
	女性	445	77.8%	55.3%	12.1%	0.9%	1.8%	6.5%	1.1%
年齢	18～29歳	60	75.0%	53.3%	10.0%	0.0%	5.0%	10.0%	3.3%
	30～39歳	83	83.1%	53.0%	18.1%	1.2%	3.6%	4.8%	1.2%
	40～49歳	105	77.1%	50.5%	21.9%	1.0%	2.9%	7.6%	0.0%
	50～59歳	131	70.2%	54.2%	19.8%	0.8%	2.3%	7.6%	0.8%
	60～64歳	74	63.5%	40.5%	10.8%	0.0%	2.7%	12.2%	2.7%
	65～74歳	212	64.2%	41.0%	1.9%	1.4%	2.8%	14.6%	2.4%
	75歳以上	95	62.1%	43.2%	2.1%	0.0%	3.2%	11.6%	2.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	69.5%	44.7%	13.7%	0.0%	3.0%	11.2%	2.5%
	広陵東小学校区	100	76.0%	51.0%	10.0%	1.0%	3.0%	10.0%	1.0%
	広陵北小学校区	105	64.8%	43.8%	15.2%	1.9%	3.8%	8.6%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	68.2%	50.0%	8.8%	0.7%	1.4%	11.5%	0.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	70.3%	47.4%	8.6%	1.0%	3.8%	10.0%	2.4%
主な外出先・活動場所	町内	310	69.0%	45.5%	6.8%	0.3%	4.2%	8.4%	2.6%
	町外	338	71.9%	50.0%	16.9%	1.2%	2.4%	10.4%	1.5%
	どちらともいえない	117	65.8%	46.2%	6.0%	0.9%	1.7%	14.5%	0.0%

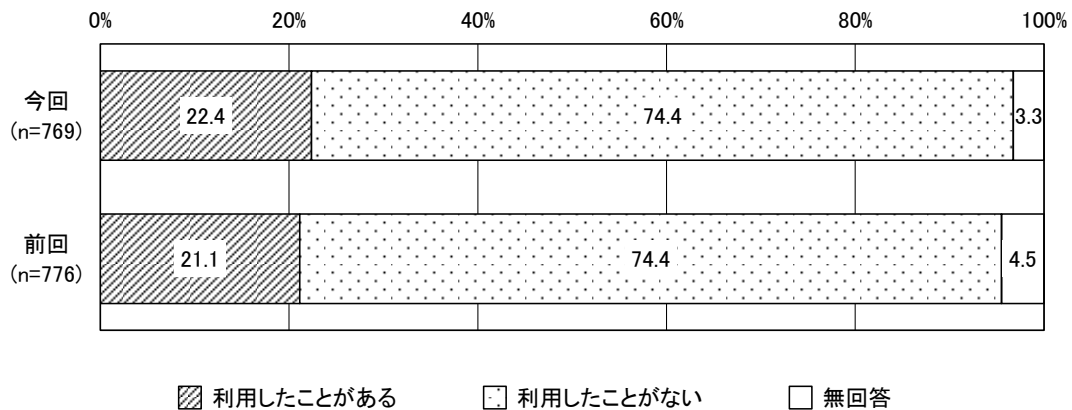
※網掛け：各分類層での第1位回答

(2) 福祉窓口の利用経験

問 27 あなたは、町の福祉などに関する窓口を利用したことがありますか。(単数回答)

- ・「利用したことがある」が 22.4%となっています。
- ・年齢別でみると、30 歳以上の各年齢層では「利用したことがある」の割合が 2 割を超えています。
- ・前回と比べて、大きな違いはみられません。

図 33 福祉窓口の利用経験



		n数	利用したことがある	利用したことがない	無回答
全体		769	22.4%	74.3%	3.4%
性別	男性	309	22.0%	75.4%	2.6%
	女性	445	23.1%	73.5%	3.4%
年齢	18～29 歳	60	6.7%	93.3%	0.0%
	30～39 歳	83	21.7%	73.5%	4.8%
	40～49 歳	105	25.7%	74.3%	0.0%
	50～59 歳	131	26.0%	71.8%	2.3%
	60～64 歳	74	25.7%	68.9%	5.4%
	65～74 歳	212	22.6%	73.6%	3.8%
	75 歳以上	95	22.1%	71.6%	6.3%
居住地域	広陵西小学校区	197	22.3%	73.6%	4.1%
	広陵東小学校区	100	31.0%	65.0%	4.0%
	広陵北小学校区	105	28.6%	67.6%	3.8%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	23.6%	73.0%	3.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	14.4%	83.7%	1.9%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	24.2%	70.3%	5.5%
	町外	338	22.2%	76.0%	1.8%
	どちらともいえない	117	16.2%	81.2%	2.6%

※網掛け: 各分類層での第1位回答

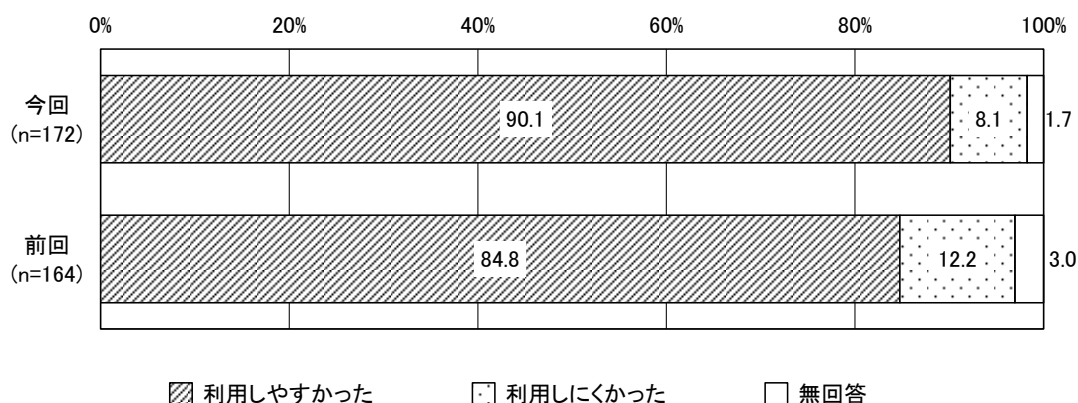
(3) 窓口の利用しやすさ

【問 27 で「1. 利用したことがある」と回答した方のみ】

問 27 付問 町の窓口は利用しやすかったですか。(単数回答)

- ・「利用しやすかった」が 90.1%、「利用しにくかった」が 8.1%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「利用しやすかった」が最も多くなっています。また、「利用しやすかった」は女性（86.4%）と比べて男性（95.6%）の方が高くなっています。
- ・前回と比べて、「利用しやすかった」の割合（今回：90.1%、前回：84.8%）が増加しています。

図 34 窓口の利用しやすさ



		n数	利用しやすかった	利用しにくかった	無回答
全体		172	90.1%	8.1%	1.7%
性別	男性	68	95.6%	2.9%	1.5%
	女性	103	86.4%	11.7%	1.9%
年齢	18～29 歳	4	100.0%	0.0%	0.0%
	30～39 歳	18	72.2%	16.7%	11.1%
	40～49 歳	27	81.5%	14.8%	3.7%
	50～59 歳	34	88.2%	11.8%	0.0%
	60～64 歳	19	89.5%	10.5%	0.0%
	65～74 歳	48	100.0%	0.0%	0.0%
	75 歳以上	21	95.2%	4.8%	0.0%
居住地域	広陵西小学校区	44	86.4%	13.6%	0.0%
	広陵東小学校区	31	87.1%	6.5%	6.5%
	広陵北小学校区	30	90.0%	6.7%	3.3%
	真美ヶ丘第一小学校区	35	94.3%	5.7%	0.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	30	93.3%	6.7%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	75	94.7%	5.3%	0.0%
	町外	75	85.3%	10.7%	4.0%
	どちらともいえない	19	89.5%	10.5%	0.0%

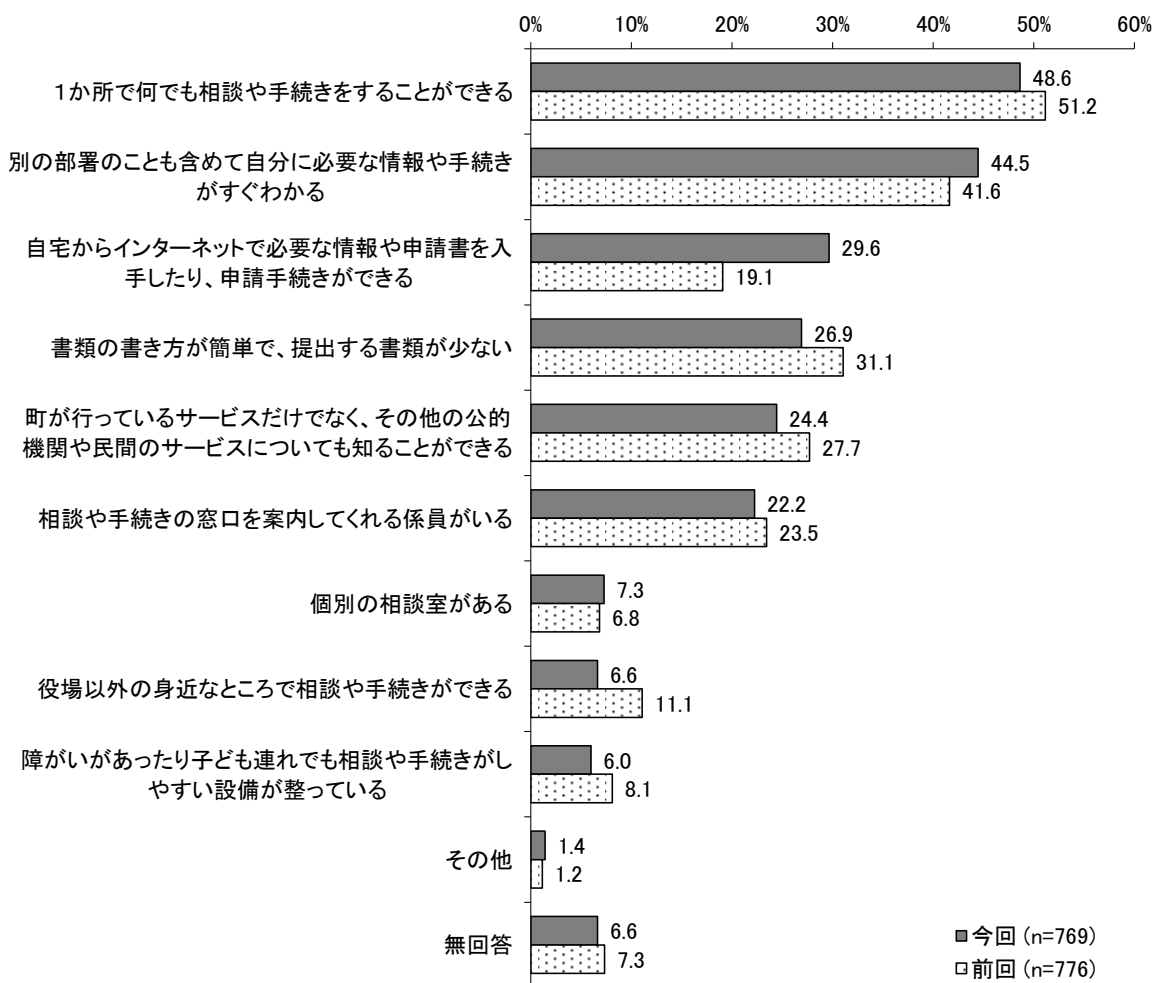
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(4) 希望する窓口

問 28 あなたは、町の各窓口で相談や手続きを行う場合、どのような窓口を希望しますか。(複数回答)

- 「1か所で何でも相談や手続きをすることができる」が 48.6%と最も多く、次いで「別の部署のことも含めて自分に必要な情報や手続きがすぐわかる」が 44.5%、「自宅からインターネットで必要な情報や申請書を入手したり、申請手続きができる」が 29.6%、「書類の書き方が簡単で、提出する書類が少ない」が 26.9%、「町が行っているサービスだけでなく、その他の公的機関や民間のサービスについても知る事ができる」が 24.4%と続いています。
- 属性別でみると、各層ともに「1か所で何でも相談や手続きをすることができる」と「別の部署のことも含めて自分に必要な情報や手続きがすぐわかる」が上位に挙げられています。また、年齢が若い層ほど「自宅からインターネットで必要な情報や申請書を入手したり、申請手続きができる」の割合が多くなっており、「18～29 歳」では 50.0%となっています。
- 前回と比べて、「自宅からインターネットで必要な情報や申請書を入手したり、申請手続きができる」の割合（今回：29.6%、前回：19.1%）が 10.5 ポイント増加しています。

図 35 希望する窓口



		n数	別の部署のことも含めて自分に必要な情報や手続きがすぐわかる	町が行っているサービスだけでなく、その他の公的機関や民間のサービスについても知ることができる	1か所で何でも相談や手続きをすることができる	相談や手続きの窓口を案内してくれる係員がいる	書類の書き方が簡単で、提出する書類が少ない	役場以外の身近なところで相談や手続きができる
全体		769	44.5%	24.4%	48.6%	22.2%	26.9%	6.6%
性別	男性	309	39.5%	24.6%	46.6%	27.2%	23.3%	7.4%
	女性	445	47.6%	24.9%	50.3%	19.6%	28.8%	6.3%
年齢	18～29歳	60	36.7%	11.7%	50.0%	20.0%	31.7%	6.7%
	30～39歳	83	50.6%	21.7%	37.3%	20.5%	28.9%	3.6%
	40～49歳	105	44.8%	23.8%	48.6%	30.5%	26.7%	7.6%
	50～59歳	131	49.6%	29.8%	47.3%	13.0%	22.9%	6.1%
	60～64歳	74	44.6%	31.1%	54.1%	17.6%	23.0%	5.4%
	65～74歳	212	39.2%	25.0%	50.9%	25.0%	33.0%	6.6%
	75歳以上	95	45.3%	23.2%	49.5%	28.4%	16.8%	10.5%
居住地域	広陵西小学校区	197	44.7%	21.8%	49.7%	15.7%	27.9%	5.6%
	広陵東小学校区	100	42.0%	24.0%	48.0%	30.0%	33.0%	10.0%
	広陵北小学校区	105	43.8%	21.9%	56.2%	28.6%	26.7%	4.8%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	48.6%	27.0%	46.6%	18.2%	28.4%	5.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	41.1%	26.8%	45.9%	25.4%	21.5%	8.1%
主な外出先・活動場所	町内	310	48.4%	24.5%	51.3%	22.9%	29.0%	6.8%
	町外	338	44.7%	25.4%	45.0%	22.2%	25.7%	6.5%
	どちらともいえない	117	34.2%	21.4%	52.1%	19.7%	24.8%	6.8%

		n数	自宅からインターネットで必要な情報や申請書を入力したり、申請手続きができる	個別の相談室がある	障がいがあったり子ども連れでも相談や手続きがしやすい設備が整っている	その他	無回答
全体		769	29.6%	7.3%	6.0%	1.4%	6.6%
性別	男性	309	32.4%	7.4%	4.2%	1.0%	5.8%
	女性	445	28.1%	7.2%	7.4%	1.8%	6.7%
年齢	18～29歳	60	50.0%	10.0%	5.0%	0.0%	8.3%
	30～39歳	83	42.2%	7.2%	16.9%	1.2%	4.8%
	40～49歳	105	38.1%	1.0%	5.7%	2.9%	5.7%
	50～59歳	131	37.4%	6.9%	6.1%	3.1%	5.3%
	60～64歳	74	31.1%	9.5%	4.1%	0.0%	5.4%
	65～74歳	212	19.8%	10.4%	3.8%	1.4%	6.1%
	75歳以上	95	7.4%	5.3%	4.2%	0.0%	11.6%
居住地域	広陵西小学校区	197	27.9%	8.6%	10.2%	1.5%	5.1%
	広陵東小学校区	100	23.0%	8.0%	6.0%	1.0%	6.0%
	広陵北小学校区	105	30.5%	1.9%	4.8%	2.9%	7.6%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	30.4%	6.1%	4.7%	0.7%	8.8%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	34.4%	9.6%	3.3%	1.4%	6.2%
主な外出先・活動場所	町内	310	19.7%	6.8%	6.8%	1.0%	7.4%
	町外	338	37.0%	7.1%	5.9%	2.1%	5.3%
	どちらともいえない	117	35.0%	9.4%	3.4%	0.9%	8.5%

※網掛け：各分類層での第1位回答

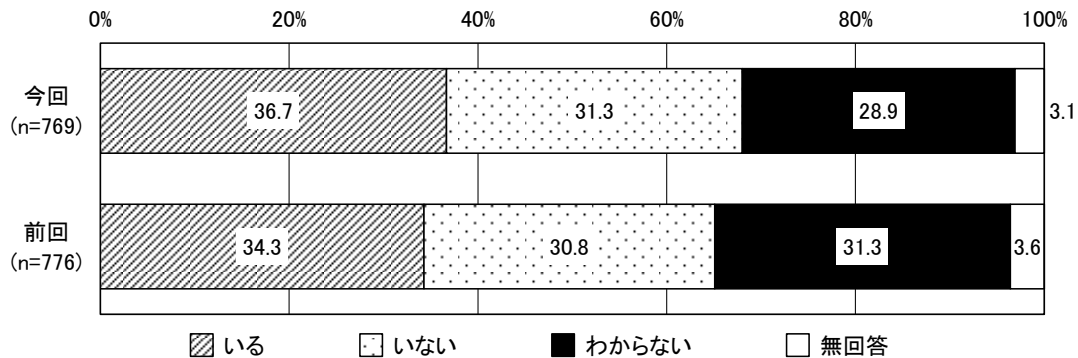
7. 災害時における助け合いについて

(1) 身近な要配慮者の認識

問 29 ひとり暮らし高齢者や障がいのある方など、災害発生時に気になる人が身近な地域にいますか。(単数回答)

- ・「いる」が36.7%、「いない」が31.3%、「わからない」が28.9%となっています。
- ・年齢別でみると、40歳以上の各年齢層では「いる」の割合が最も多くなっています。
- ・居住地域別でみると、「広陵西小学校区」、「広陵東小学校区」、「広陵北小学校区」では「いる」が最も多くなっていますが、「真美ヶ丘第一小学校区」、「真美ヶ丘第二小学校区」では「いない」が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「いる」の割合（今回：36.7%、前回：34.3%）がやや増加しています。

図 36 身近な要配慮者の認識



		n数	いる	いない	わからない	無回答
全体		769	36.7%	31.3%	28.9%	3.1%
性別	男性	309	38.2%	30.7%	28.8%	2.3%
	女性	445	36.6%	31.2%	29.0%	3.1%
年齢	18～29歳	60	35.0%	38.3%	26.7%	0.0%
	30～39歳	83	28.9%	32.5%	36.1%	2.4%
	40～49歳	105	39.0%	27.6%	30.5%	2.9%
	50～59歳	131	38.2%	31.3%	29.0%	1.5%
	60～64歳	74	47.3%	24.3%	25.7%	2.7%
	65～74歳	212	36.8%	32.5%	26.9%	3.8%
	75歳以上	95	33.7%	31.6%	28.4%	6.3%
居住地域	広陵西小学校区	197	36.5%	32.0%	28.9%	2.5%
	広陵東小学校区	100	41.0%	24.0%	28.0%	7.0%
	広陵北小学校区	105	49.5%	27.6%	21.9%	1.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	31.8%	35.1%	30.4%	2.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	32.1%	33.0%	32.1%	2.9%
主な外出先・活動場所	町内	310	37.1%	29.4%	29.7%	3.9%
	町外	338	37.6%	32.0%	28.4%	2.1%
	どちらともいえない	117	33.3%	34.2%	28.2%	4.3%

※網掛け：各分類層での第1位回答

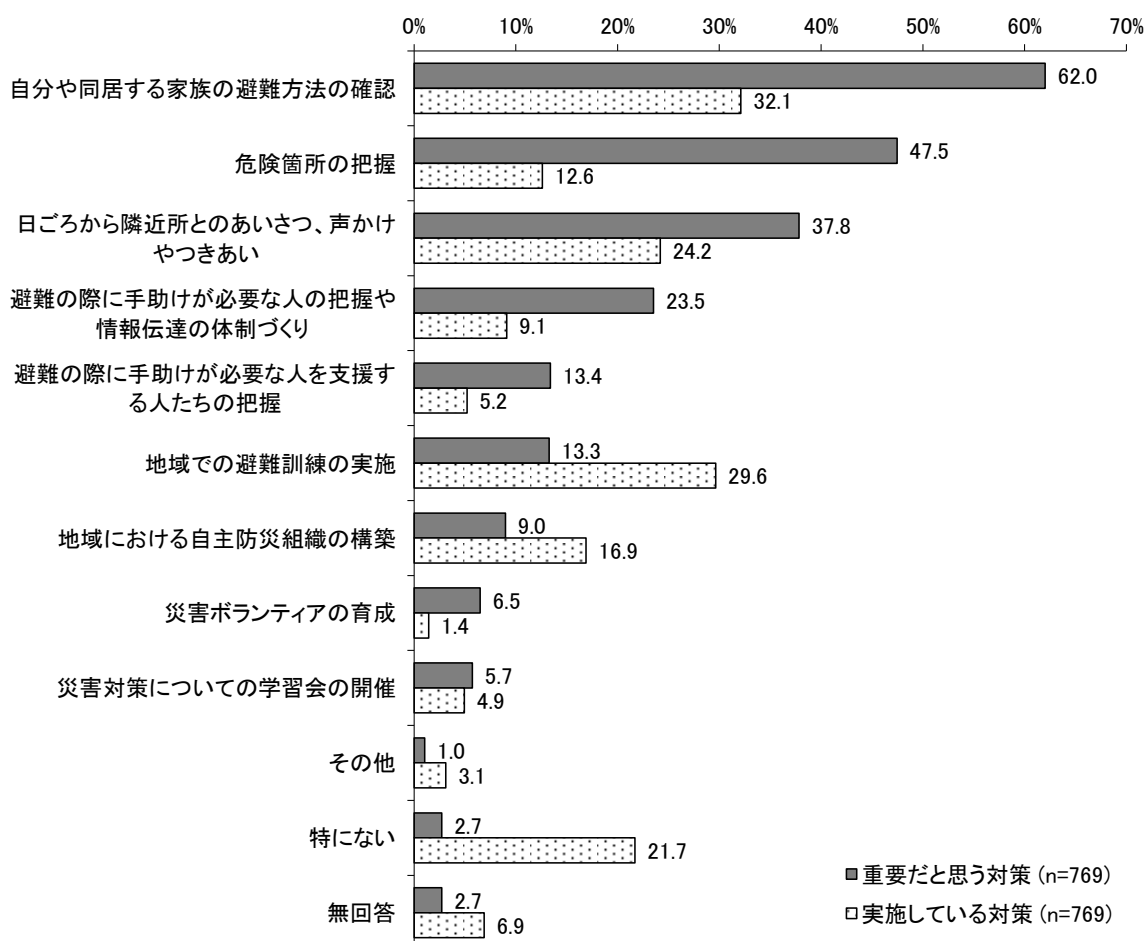
(2) 地域での災害への備え

問 30 地震や台風などの災害時の備えとして、あなたの住む地域で重要だと思うことは何ですか。(複数回答)

問 31 地震や台風などの災害時の備えとして、あなたの住む地域で実際に行われていることは何ですか。(複数回答)

- 重要だと思う災害対策は、「自分や同居する家族の避難方法の確認」が 62.0%と最も多く、次いで「危険箇所の把握」が 47.5%、「日ごろから隣近所とのあいさつ、声かけやつきあい」が 37.8%と続いています。
- 実施している災害対策は、「自分や同居する家族の避難方法の確認」が 32.1%と最も多く、次いで「地域での避難訓練の実施」が 29.6%、「日ごろから隣近所とのあいさつ、声かけやつきあい」が 24.2%と続いています。
- 重要と実施との差が大きい災害対策は、「危険箇所の把握」(重要：47.5%、実施：12.6%)、「自分や同居する家族の避難方法の確認」(重要：62.0%、実施：32.1%)となっています。

図 37 地域での災害への備え



- ・居住地域別でみると、重要だと思う災害対策は、全ての地域で「自分や同居する家族の避難方法の確認」が最も多くなっています。また、実施している災害対策は、「広陵北小学校区」と「真美ヶ丘第一小学校区」では「地域での避難訓練の実施」が最も多くなっています。

<重要だと思う災害対策>		n数	自分や同居する家族の避難方法の確認	日ごろから隣近所とのあいさつ、声かけやつきあい	災害対策についての学習会の開催	地域での避難訓練の実施	危険箇所の把握	地域における自主防災組織の構築
全体		769	62.0%	37.8%	5.7%	13.3%	47.5%	9.0%
居住地域	広陵西小学校区	197	64.0%	35.5%	5.6%	12.2%	46.7%	7.1%
	広陵東小学校区	100	58.0%	34.0%	1.0%	11.0%	57.0%	3.0%
	広陵北小学校区	105	61.0%	46.7%	3.8%	14.3%	45.7%	11.4%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	60.8%	41.2%	11.5%	10.8%	49.3%	14.2%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	62.7%	34.4%	4.8%	16.7%	42.6%	9.1%
主な外出先・活動場所	町内	310	58.4%	47.1%	4.8%	12.6%	40.3%	9.7%
	町外	338	65.4%	32.2%	6.2%	14.2%	55.3%	8.3%
	どちらともいえない	117	63.2%	29.9%	6.8%	12.8%	41.9%	9.4%
		n数	避難の際に手助けが必要な人の把握や情報伝達の体制づくり	避難の際に手助けが必要な人を支援する人たちの把握	災害ボランティアの育成	その他	特にない	無回答
全体		769	23.5%	13.4%	6.5%	1.0%	2.7%	2.7%
居住地域	広陵西小学校区	197	21.3%	14.2%	9.1%	1.0%	3.0%	2.0%
	広陵東小学校区	100	22.0%	17.0%	9.0%	1.0%	5.0%	5.0%
	広陵北小学校区	105	19.0%	8.6%	8.6%	2.9%	1.0%	3.8%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	19.6%	12.2%	4.7%	0.7%	2.0%	2.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	31.6%	14.4%	3.3%	0.5%	2.9%	1.9%
主な外出先・活動場所	町内	310	24.2%	15.8%	6.1%	0.6%	3.2%	4.2%
	町外	338	22.5%	10.4%	6.8%	1.5%	2.1%	1.5%
	どちらともいえない	117	25.6%	16.2%	6.0%	0.9%	3.4%	2.6%

※網掛け：各分類層での第1位回答

<実施している災害対策>		n数	自分や同居する家族の避難方法の確認	日ごろから隣近所とのあいさつ、声かけやつきあい	災害対策についての学習会の開催	地域での避難訓練の実施	危険箇所の把握	地域における自主防災組織の構築
全体		769	32.1%	24.2%	4.9%	29.6%	12.6%	16.9%
居住地域	広陵西小学校区	197	36.0%	24.9%	1.0%	26.9%	13.7%	10.2%
	広陵東小学校区	100	35.0%	20.0%	3.0%	22.0%	16.0%	7.0%
	広陵北小学校区	105	30.5%	26.7%	4.8%	33.3%	21.0%	12.4%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	30.4%	23.6%	13.5%	42.6%	8.8%	29.1%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	30.1%	24.9%	3.8%	25.4%	8.6%	22.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	32.6%	28.4%	5.2%	28.7%	11.9%	19.0%
	町外	338	33.1%	20.7%	5.0%	30.5%	13.6%	14.8%
	どちらともいえない	117	29.1%	23.1%	4.3%	29.9%	12.0%	17.9%
		n数	避難の際に手助けが必要な人の把握や情報伝達の体制づくり	避難の際に手助けが必要な人を支援する人たちの把握	災害ボランティアの育成	その他	特にない	無回答
全体		769	9.1%	5.2%	1.4%	3.1%	21.7%	6.9%
居住地域	広陵西小学校区	197	7.6%	3.6%	1.5%	3.0%	26.9%	5.1%
	広陵東小学校区	100	7.0%	3.0%	0.0%	3.0%	28.0%	11.0%
	広陵北小学校区	105	9.5%	3.8%	1.0%	5.7%	13.3%	7.6%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	12.2%	9.5%	2.0%	0.7%	16.2%	7.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	9.6%	5.7%	1.9%	3.3%	22.0%	5.3%
主な外出先・活動場所	町内	310	11.3%	6.5%	1.9%	2.3%	18.7%	9.4%
	町外	338	6.5%	3.6%	0.6%	3.3%	25.4%	5.6%
	どちらともいえない	117	11.1%	6.8%	2.6%	4.3%	18.8%	4.3%

※網掛け：各分類層での第1位回答

- 重要だと思う災害対策は、前回と比べて、大きな違いはみられません。
- また、実施している災害対策は、前回と比べて、「地域での避難訓練の実施」の割合（今回：29.6%、前回：24.2%）が増加しています。

図 38 地域での災害への備え（重要だと思う災害対策）

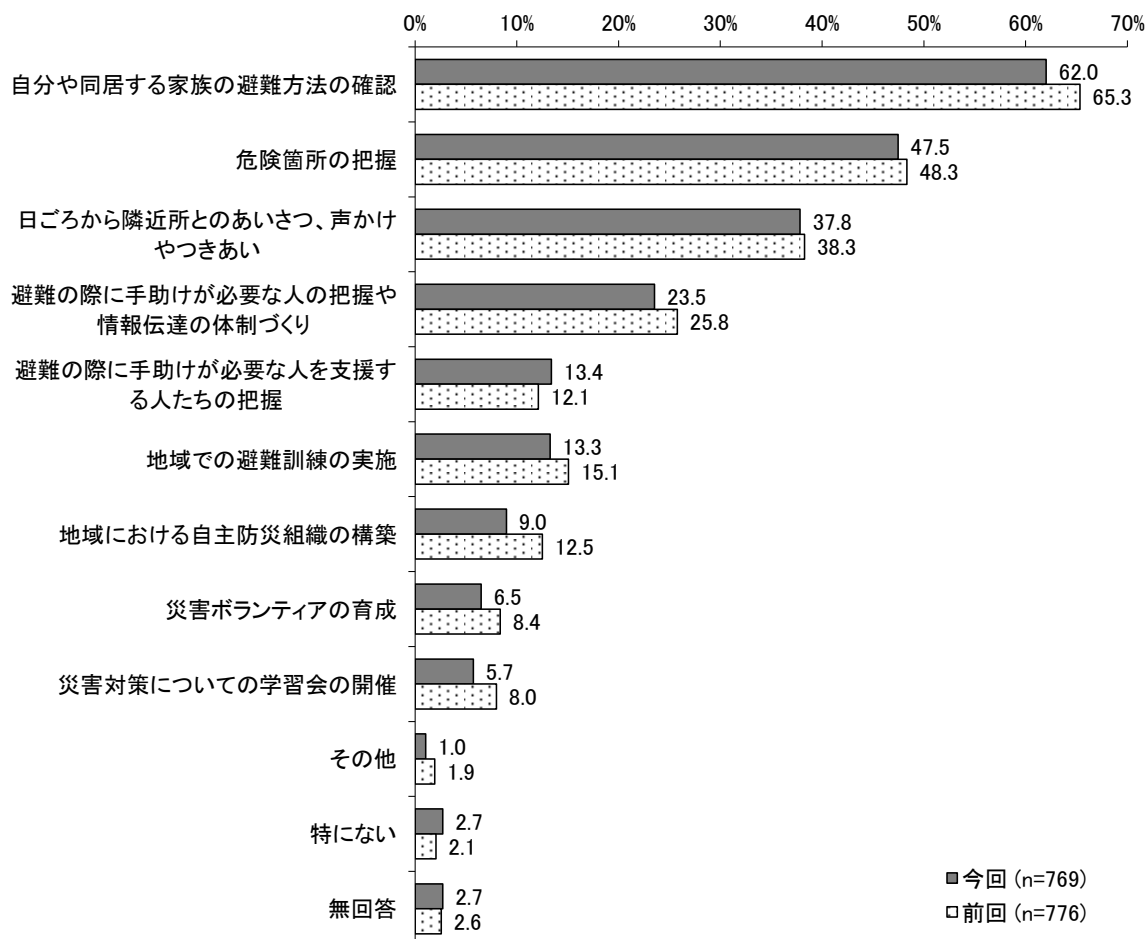
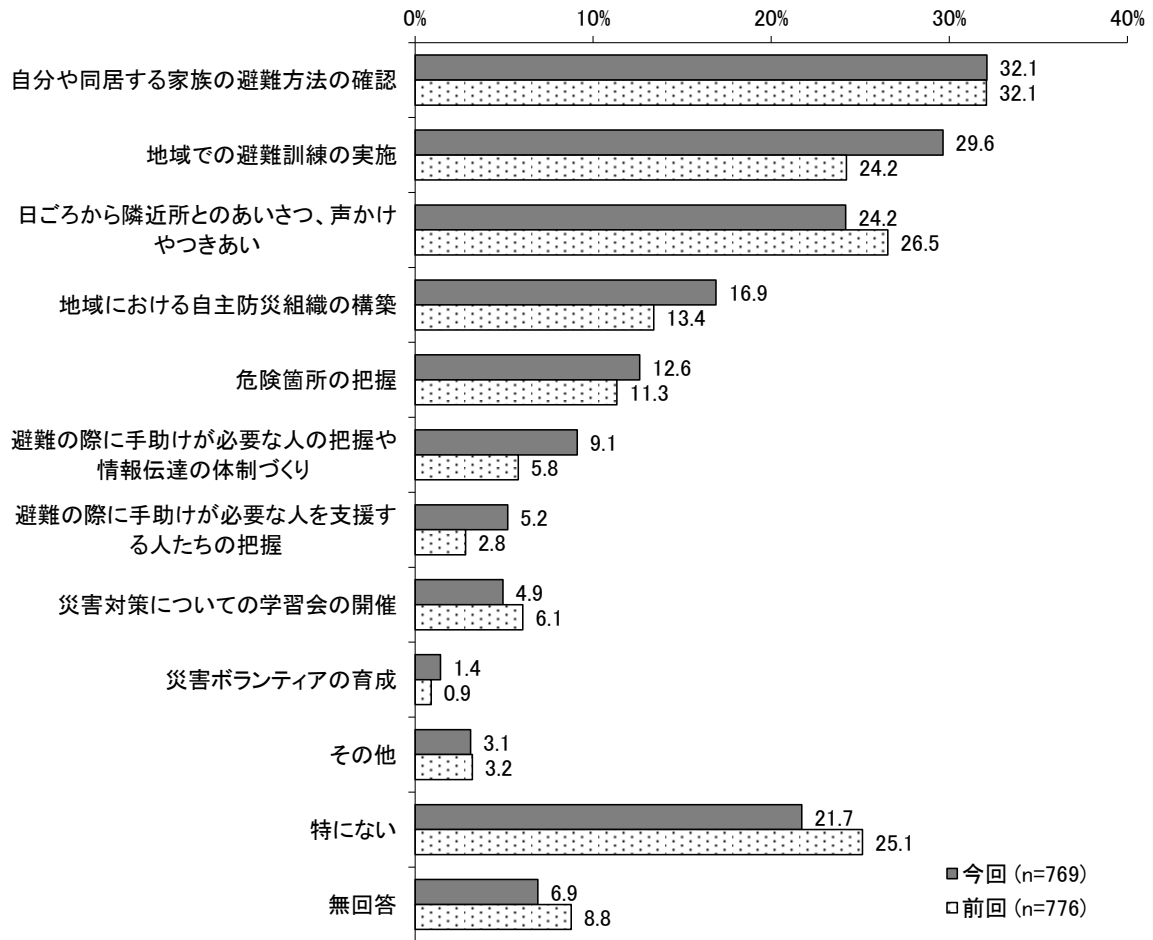


図 39 地域での災害への備え（実施している災害対策）



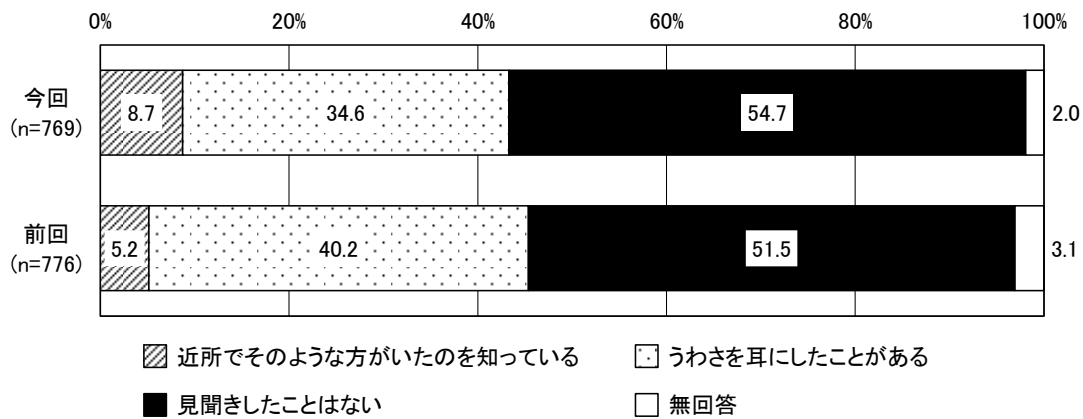
8. その他の福祉問題について

(1) 孤立死について

問 32 あなたは、「孤立死」について見聞きしたことがありますか。(単数回答)

- 「見聞きしたことはない」が 54.7%と最も多く、次いで「うわさを耳にしたことがある」が 34.6%、「近所でそのような方がいたのを知っている」が 8.7%となっています。
- 属性別でみると、各層ともに「見聞きしたことはない」の割合が最も多くなっています。また、居住地域別でみると、「広陵西小学校区」、「広陵東小学校区」、「広陵北小学校区」では「近所でそのような方がいたのを知っている」が他の地域と比べて高くなっています。
- 前回と比べて、「近所でそのような方がいたのを知っている」の割合（今回：8.7%、前回：5.2%）がやや増加しています。

図 40 孤立死について



		n数	近所でそのような方がいたのを知っている	うわさを耳にしたことがある	見聞きしたことはない	無回答
全体		769	8.7%	34.6%	54.7%	2.0%
性別	男性	309	8.1%	36.6%	54.0%	1.3%
	女性	445	9.2%	33.9%	55.1%	1.8%
年齢	18～29 歳	60	1.7%	46.7%	50.0%	1.7%
	30～39 歳	83	10.8%	41.0%	47.0%	1.2%
	40～49 歳	105	8.6%	35.2%	56.2%	0.0%
	50～59 歳	131	7.6%	38.2%	52.7%	1.5%
	60～64 歳	74	12.2%	29.7%	55.4%	2.7%
	65～74 歳	212	8.5%	33.0%	56.1%	2.4%
	75 歳以上	95	10.5%	24.2%	62.1%	3.2%
居住地域	広陵西小学校区	197	11.7%	39.1%	48.7%	0.5%
	広陵東小学校区	100	12.0%	38.0%	46.0%	4.0%
	広陵北小学校区	105	12.4%	39.0%	46.7%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	2.7%	28.4%	65.5%	3.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	6.7%	31.1%	61.2%	1.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	10.0%	34.2%	52.9%	2.9%
	町外	338	8.0%	37.6%	53.3%	1.2%
	どちらともいえない	117	6.8%	28.2%	63.2%	1.7%

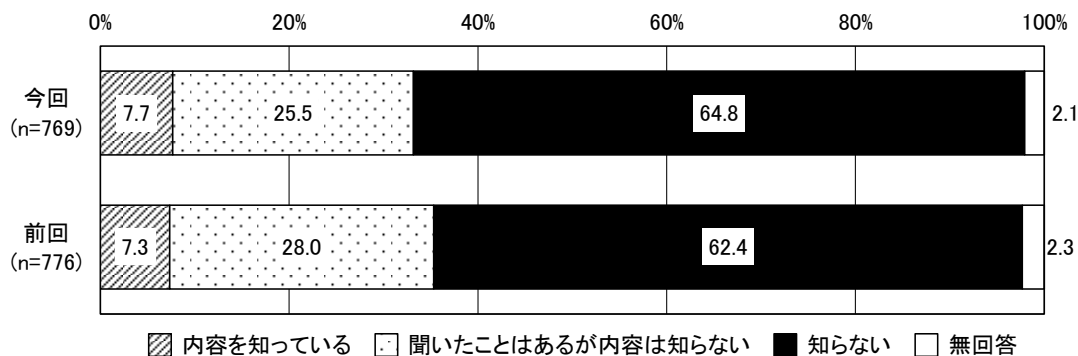
※網掛け：各分類層での第1位回答

(2) 自殺対策基本法の認知度

問 33 あなたは、「自殺対策基本法」という法律を知っていますか。(単数回答)

- ・「知らない」が 64.8%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」が 25.5%、「内容を知っている」が 7.7%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「知らない」の割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、大きな違いはみられません。

図 41 自殺対策基本法の認知度



		n数	内容を 知って いる	聞いた ことは あるが 内容は 知らない	知らない	無回答
全体		769	7.7%	25.5%	64.8%	2.1%
性別	男性	309	9.4%	25.2%	62.8%	2.6%
	女性	445	6.7%	26.1%	65.4%	1.8%
年齢	18～29 歳	60	16.7%	20.0%	61.7%	1.7%
	30～39 歳	83	6.0%	22.9%	66.3%	4.8%
	40～49 歳	105	9.5%	26.7%	61.9%	1.9%
	50～59 歳	131	5.3%	24.4%	69.5%	0.8%
	60～64 歳	74	10.8%	21.6%	67.6%	0.0%
	65～74 歳	212	7.5%	30.7%	59.0%	2.8%
	75 歳以上	95	3.2%	23.2%	71.6%	2.1%
居住地	広陵西小学校区	197	9.1%	23.4%	65.0%	2.5%
	広陵東小学校区	100	4.0%	18.0%	76.0%	2.0%
	広陵北小学校区	105	9.5%	31.4%	58.1%	1.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	10.1%	24.3%	64.2%	1.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	5.7%	29.7%	61.7%	2.9%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	5.2%	28.1%	64.5%	2.3%
	町外	338	10.4%	23.4%	64.5%	1.8%
	どちらともいえない	117	6.8%	24.8%	65.8%	2.6%

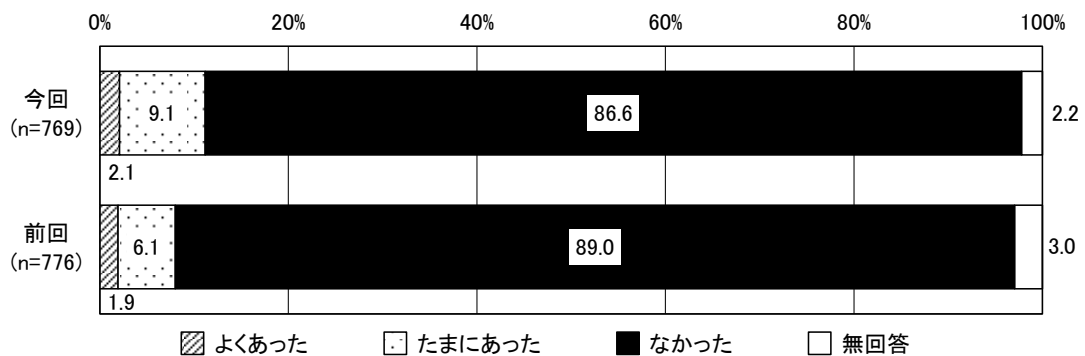
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(3) 悩みやストレス等の有無

問 34 あなたは、最近6か月間に「死にたい」と思うほどの悩みやストレスを感じたことがありましたか。(単数回答)

- ・『あった』（「よくあった」と「たまにあった」を合わせた割合）は 11.2%となっています。
- ・年齢別でみると、年齢が若い層ほど『あった』の割合が多くなる傾向があり、「18～29 歳」で 28.4%となっています。
- ・世帯構成別でみると、「単身世帯」で『あった』の割合（17.2%）が高くなっています。
- ・前回と比べて、『あった』の割合（今回：11.2%、前回：8.0%）がやや増加しています。

図 42 悩みやストレス等の有無



		n数	よくあった	たまにあった	なかった	無回答	『あった』
全体		769	2.1%	9.1%	86.6%	2.2%	11.2%
性別	男性	309	1.0%	8.1%	88.0%	2.9%	9.1%
	女性	445	2.7%	9.9%	85.6%	1.8%	12.6%
年齢	18～29 歳	60	6.7%	21.7%	70.0%	1.7%	28.4%
	30～39 歳	83	6.0%	8.4%	79.5%	6.0%	14.4%
	40～49 歳	105	2.9%	10.5%	84.8%	1.9%	13.4%
	50～59 歳	131	0.0%	10.7%	88.5%	0.8%	10.7%
	60～64 歳	74	1.4%	8.1%	90.5%	0.0%	9.5%
	65～74 歳	212	0.9%	5.7%	90.6%	2.8%	6.6%
	75 歳以上	95	1.1%	6.3%	90.5%	2.1%	7.4%
居住地域	広陵西小学校区	197	3.0%	11.7%	82.7%	2.5%	14.7%
	広陵東小学校区	100	2.0%	8.0%	87.0%	3.0%	10.0%
	広陵北小学校区	105	1.0%	9.5%	88.6%	1.0%	10.5%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	1.4%	7.4%	89.9%	1.4%	8.8%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	2.4%	8.1%	86.6%	2.9%	10.5%
世帯構成	単身世帯	64	6.3%	10.9%	78.1%	4.7%	17.2%
	夫婦世帯	272	0.7%	6.6%	90.1%	2.6%	7.3%
	親と子どもの世帯	339	2.9%	10.0%	85.3%	1.8%	12.9%
	三世帯世帯	51	0.0%	9.8%	90.2%	0.0%	9.8%
	その他	29	0.0%	13.8%	82.8%	3.4%	13.8%
主な外出先・活動場所	町内	310	1.6%	10.0%	85.8%	2.6%	11.6%
	町外	338	2.4%	10.1%	85.5%	2.1%	12.5%
	どちらともいえない	117	2.6%	4.3%	91.5%	1.7%	6.9%

※網掛け：各分類層での第1位回答

※『あった』は、「よくあった」と「たまにあった」を合わせた割合

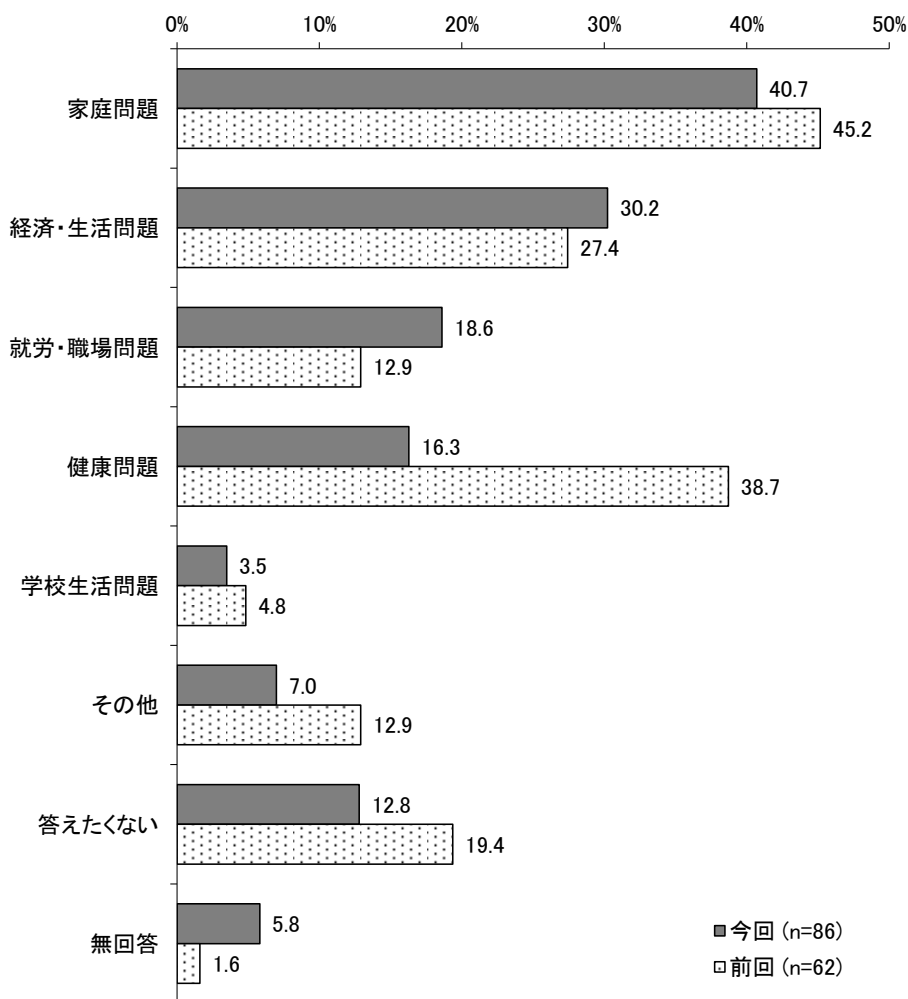
(4) 悩みの主な原因

【問 34 で「1.」または「2.」(あった)と回答した方のみ】

問 34 付問 どのようなことが悩みの原因でしたか。(複数回答)

- 「家庭問題」が40.7%と最も多く、次いで「経済・生活問題」が30.2%、「就労・職場問題」が18.6%、「健康問題」が16.3%と続いています。
- 年齢別で見ると、40歳未満の層では「経済・生活問題」、「40～49歳」では「就労・職場問題」、50歳以降の層では「家庭問題」の割合が最も多くなっています。
- 前回と比べて、「健康問題」(今回：16.3%、前回：38.7%)が減少しています。

図 43 悩みの主な原因



		n数	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	就労・職場問題	学校生活問題	その他	答えたくない	無回答
全体		86	40.7%	16.3%	30.2%	18.6%	3.5%	7.0%	12.8%	5.8%
性別	男性	28	32.1%	14.3%	32.1%	14.3%	3.6%	7.1%	7.1%	3.6%
	女性	56	42.9%	17.9%	28.6%	21.4%	3.6%	7.1%	16.1%	7.1%
年齢	18～29歳	17	29.4%	5.9%	47.1%	17.6%	11.8%	11.8%	23.5%	0.0%
	30～39歳	12	50.0%	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	40～49歳	14	28.6%	14.3%	21.4%	42.9%	7.1%	7.1%	7.1%	14.3%
	50～59歳	14	42.9%	7.1%	7.1%	35.7%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%
	60～64歳	7	57.1%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
	65～74歳	14	28.6%	21.4%	28.6%	0.0%	0.0%	7.1%	21.4%	7.1%
	75歳以上	7	71.4%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
居住地域	広陵西小学校区	29	58.6%	17.2%	37.9%	17.2%	0.0%	3.4%	6.9%	6.9%
	広陵東小学校区	10	50.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	広陵北小学校区	11	45.5%	9.1%	27.3%	27.3%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	13	23.1%	23.1%	23.1%	38.5%	7.7%	7.7%	23.1%	7.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	22	18.2%	13.6%	31.8%	13.6%	4.5%	9.1%	18.2%	4.5%
世帯構成	単身世帯	11	36.4%	27.3%	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%
	夫婦世帯	20	40.0%	30.0%	20.0%	15.0%	0.0%	5.0%	15.0%	5.0%
	親と子どもの世帯	44	43.2%	9.1%	27.3%	22.7%	6.8%	6.8%	11.4%	6.8%
	三世帯世帯	5	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%
	その他	4	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	36	50.0%	16.7%	33.3%	5.6%	0.0%	5.6%	13.9%	5.6%
	町外	42	31.0%	9.5%	28.6%	33.3%	7.1%	9.5%	14.3%	4.8%
	どちらともいえない	8	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%

※網掛け：各分類層での第1位回答

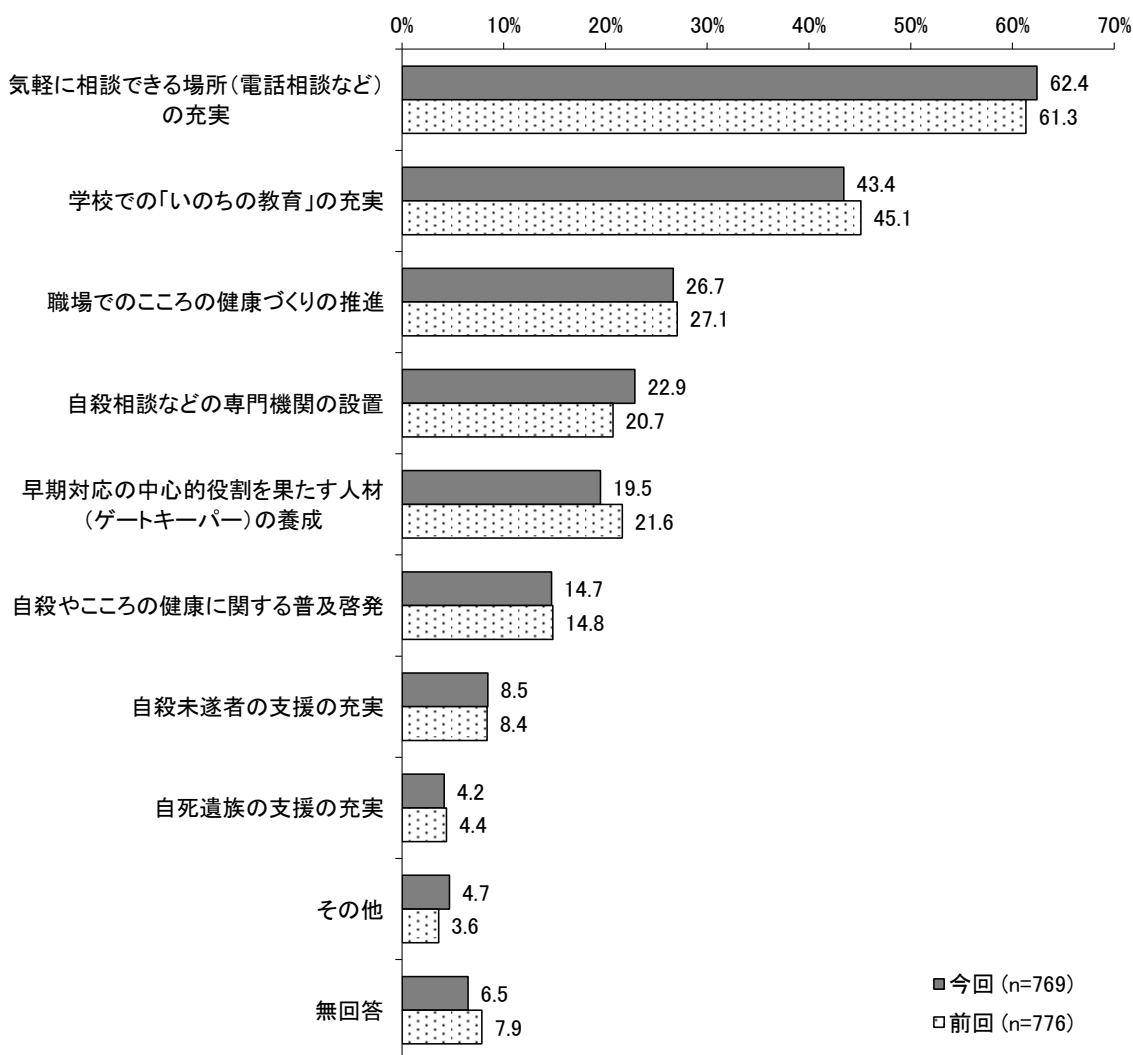
※n数が少ない分類層は参考値扱い

(5) 自殺を減少させるために重要なこと

問 35 あなたは、自殺を減少させるために重要と思われることは何ですか。(複数回答)

- 「気軽に相談できる場所（電話相談など）の充実」が 62.4%と最も多く、次いで「学校での「いのちの教育」の充実」が 43.4%、「職場でのこころの健康づくりの推進」が 26.7%、「自殺相談などの専門機関の設置」が 22.9%、「早期対応の中心的役割を果たす人材（ゲートキーパー）の養成」が 19.5%と続いています。
- 属性別でみると、各層ともに「気軽に相談できる場所（電話相談など）の充実」の割合が最も多くなっています。
- 前回と比べて、大きな違いはみられません。

図 44 自殺を減少させるために重要なこと



		n数	学校での「いのちの教育」の充実	職場での健康づくりの推進	気軽に相談できる場所（電話相談など）の充実	自死の遺族の支援の実	自殺者の支援の充実	自殺者への関心に関する普及啓発	早期の心割をす（ト一）の養成	対中役果人ゲキバの設置	自殺などの専門の設置
全体		769	43.4%	26.7%	62.4%	4.2%	8.5%	14.7%	19.5%	22.9%	
性別	男性	309	41.7%	24.6%	61.2%	2.3%	8.4%	15.5%	17.2%	22.0%	
	女性	445	44.5%	28.5%	62.9%	5.6%	8.8%	14.2%	21.8%	23.4%	
年齢	18～29歳	60	16.7%	18.3%	53.3%	3.3%	18.3%	18.3%	21.7%	26.7%	
	30～39歳	83	37.3%	38.6%	59.0%	8.4%	12.0%	8.4%	20.5%	18.1%	
	40～49歳	105	39.0%	27.6%	57.1%	6.7%	10.5%	13.3%	22.9%	22.9%	
	50～59歳	131	41.2%	31.3%	61.1%	3.8%	8.4%	13.7%	24.4%	26.0%	
	60～64歳	74	50.0%	33.8%	64.9%	2.7%	5.4%	13.5%	13.5%	25.7%	
	65～74歳	212	50.9%	22.2%	66.5%	1.4%	4.7%	16.5%	17.9%	23.6%	
	75歳以上	95	51.6%	18.9%	66.3%	6.3%	8.4%	16.8%	15.8%	16.8%	
居住地域	広陵西小学校区	197	43.1%	25.4%	61.4%	4.6%	8.6%	12.7%	18.3%	23.4%	
	広陵東小学校区	100	41.0%	26.0%	67.0%	3.0%	10.0%	10.0%	23.0%	13.0%	
	広陵北小学校区	105	44.8%	31.4%	54.3%	2.9%	8.6%	17.1%	19.0%	26.7%	
	真美ヶ丘第一小学校区	148	45.9%	27.0%	67.6%	2.0%	8.1%	16.9%	18.2%	20.3%	
	真美ヶ丘第二小学校区	209	42.1%	25.8%	60.8%	6.7%	8.1%	15.8%	21.1%	27.3%	
世帯構成	単身世帯	64	26.6%	15.6%	64.1%	1.6%	6.3%	7.8%	18.8%	23.4%	
	夫婦世帯	272	54.0%	26.8%	66.2%	4.4%	7.0%	16.9%	18.0%	20.2%	
	親と子どもの世帯	339	37.5%	27.1%	59.6%	4.7%	10.6%	13.3%	21.2%	23.6%	
	三世帯世帯	51	45.1%	33.3%	58.8%	2.0%	5.9%	19.6%	15.7%	23.5%	
	その他	29	37.9%	31.0%	62.1%	3.4%	6.9%	17.2%	24.1%	34.5%	
主な外出先・活動場所	町内	310	46.5%	26.5%	64.8%	2.9%	9.0%	13.5%	18.7%	22.3%	
	町外	338	40.8%	28.7%	58.3%	4.7%	9.5%	14.2%	21.0%	23.4%	
	どちらともいえない	117	42.7%	21.4%	68.4%	6.0%	4.3%	19.7%	17.9%	23.9%	

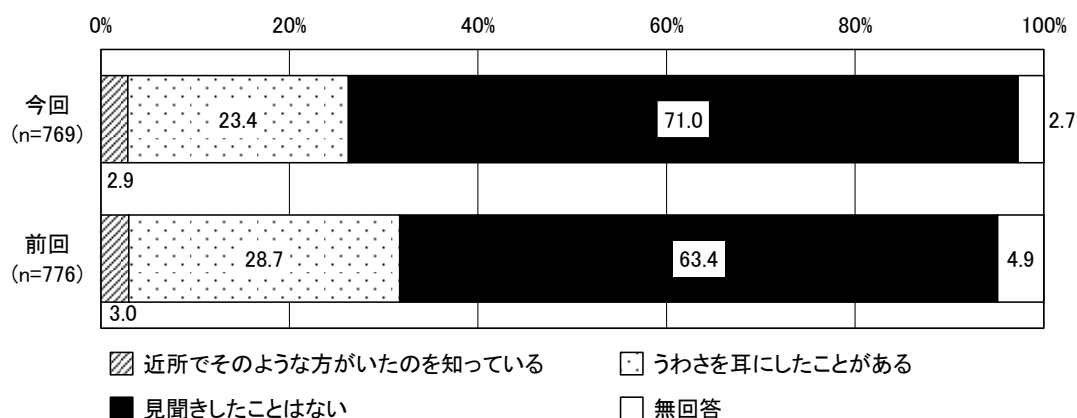
※網掛け：各分類層での第1位回答

(6) 虐待について

問 36 あなたは、子どもや高齢者、障がい者に対する虐待について見聞きしたことがありますか。(単数回答)

- ・「見聞きしたことはない」が 71.0%と最も多く、次いで「うわさを耳にしたことがある」が 23.4%、「近所でそのような方がいたのを知っている」が 2.9%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「見聞きしたことはない」の割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「見聞きしたことはない」の割合（今回：71.0%、前回：63.4%）が増加しています。

図 45 虐待について



		n数	近所で そのよ うな方 がいた のを知 っている	うわさ を耳に したこ とがあ る	見聞き したこ とはな い	無回答
全体		769	2.9%	23.4%	71.0%	2.7%
性別	男性	309	1.9%	23.3%	71.5%	3.2%
	女性	445	3.4%	23.6%	70.8%	2.2%
年齢	18～29 歳	60	1.7%	40.0%	55.0%	3.3%
	30～39 歳	83	7.2%	28.9%	59.0%	4.8%
	40～49 歳	105	3.8%	32.4%	61.9%	1.9%
	50～59 歳	131	3.8%	18.3%	76.3%	1.5%
	60～64 歳	74	2.7%	27.0%	68.9%	1.4%
	65～74 歳	212	1.4%	18.9%	75.9%	3.8%
居住地域	75 歳以上	95	1.1%	11.6%	85.3%	2.1%
	広陵西小学校区	197	6.1%	26.9%	64.0%	3.0%
	広陵東小学校区	100	3.0%	34.0%	61.0%	2.0%
	広陵北小学校区	105	1.9%	24.8%	71.4%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	0.0%	14.2%	83.1%	2.7%
主な 外出先・ 活動場所	真美ヶ丘第二小学校区	209	2.4%	20.6%	73.7%	3.3%
	町内	310	2.3%	24.2%	70.0%	3.5%
	町外	338	3.6%	24.6%	69.5%	2.4%
		117	2.6%	18.8%	76.9%	1.7%

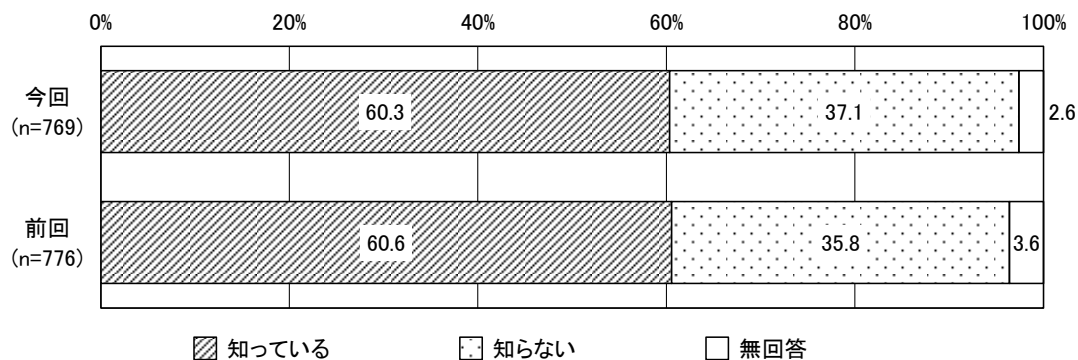
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(7) 虐待通報義務の認知度

問 37 あなたは、子どもや高齢者、障がい者への虐待、家庭内暴力を知った場合に、町など公的機関に速やかに通報する義務が住民にあることを知っていますか。(単数回答)

- 「知っている」が60.3%、「知らない」が37.1%となっています。
- 属性別でみると、各層ともに「知っている」の割合が最も多くなっています。
- 前回と比べて、大きな違いはみられません。

図 46 虐待通報義務の認知度



		n数	知っている	知らない	無回答
全体		769	60.3%	37.1%	2.6%
性別	男性	309	49.8%	47.2%	2.9%
	女性	445	67.6%	29.9%	2.5%
年齢	18～29 歳	60	63.3%	35.0%	1.7%
	30～39 歳	83	65.1%	30.1%	4.8%
	40～49 歳	105	61.9%	36.2%	1.9%
	50～59 歳	131	63.4%	35.9%	0.8%
	60～64 歳	74	63.5%	36.5%	0.0%
	65～74 歳	212	59.0%	37.7%	3.3%
	75 歳以上	95	47.4%	47.4%	5.3%
居住地域	広陵西小学校区	197	61.4%	36.0%	2.5%
	広陵東小学校区	100	57.0%	41.0%	2.0%
	広陵北小学校区	105	58.1%	39.0%	2.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	58.1%	40.5%	1.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	62.2%	34.0%	3.8%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	57.1%	39.7%	3.2%
	町外	338	61.8%	36.4%	1.8%
	どちらともいえない	117	65.8%	30.8%	3.4%

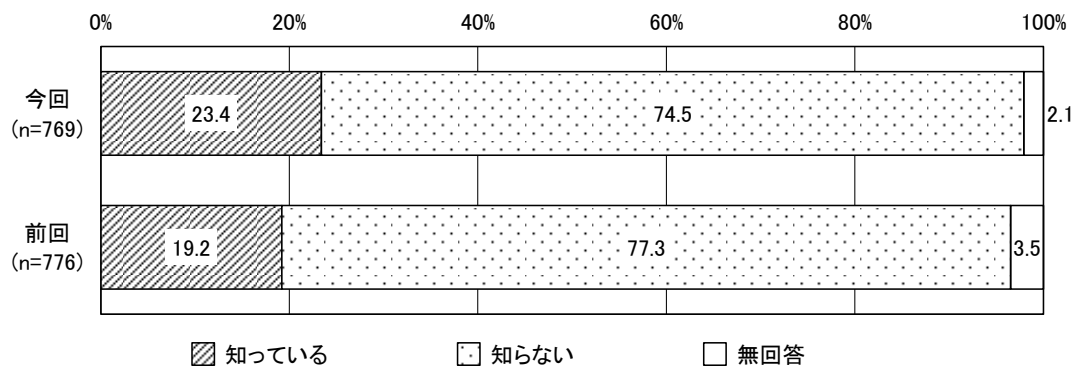
※網掛け: 各分類層での第1位回答

(8) 児童相談所全国共通ダイヤルの認知度

問 38 あなたは、児童虐待を知った場合に通報することができる児童相談所全国共通ダイヤル「189」を知っていますか。(単数回答)

- ・「知っている」が23.4%、「知らない」が74.5%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「知らない」の割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「知っている」の割合（今回：23.4%、前回：19.2%）がやや増加しています。

図 47 児童相談所全国共通ダイヤルの認知度



		n数	知っている	知らない	無回答
全体		769	23.4%	74.5%	2.1%
性別	男性	309	17.2%	79.9%	2.9%
	女性	445	28.1%	70.3%	1.6%
年齢	18～29 歳	60	31.7%	66.7%	1.7%
	30～39 歳	83	27.7%	67.5%	4.8%
	40～49 歳	105	31.4%	66.7%	1.9%
	50～59 歳	131	16.8%	82.4%	0.8%
	60～64 歳	74	20.3%	79.7%	0.0%
	65～74 歳	212	26.4%	70.8%	2.8%
居住地域	広陵西小学校区	197	24.4%	73.6%	2.0%
	広陵東小学校区	100	18.0%	80.0%	2.0%
	広陵北小学校区	105	21.9%	76.2%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	25.7%	73.0%	1.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	24.9%	72.2%	2.9%
主な外出先・活動場所	町内	310	21.3%	76.1%	2.6%
	町外	338	24.3%	74.0%	1.8%
	どちらともいえない	117	26.5%	71.8%	1.7%

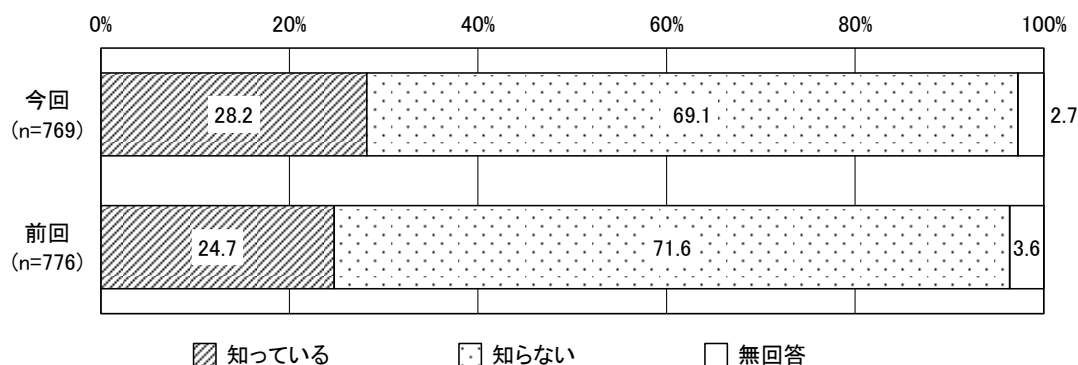
※網掛け：各分類層での第1位回答

(9)セルフ・ネグレクトの認知度

問 39 あなたは、高齢者の「セルフ・ネグレクト」について知っていますか。(単数回答)

- ・「知っている」が28.2%、「知らない」が69.1%となっています。
- ・属性別でみると、各層ともに「知らない」の割合が最も多くなっています。
- ・前回と比べて、「知っている」の割合（今回：28.2%、前回：24.7%）がやや増加しています。

図 48 セルフ・ネグレクトの認知度



		n数	知っている	知らない	無回答
全体		769	28.2%	69.1%	2.7%
性別	男性	309	23.0%	73.5%	3.6%
	女性	445	32.4%	65.6%	2.0%
年齢	18～29 歳	60	35.0%	63.3%	1.7%
	30～39 歳	83	32.5%	61.4%	6.0%
	40～49 歳	105	26.7%	71.4%	1.9%
	50～59 歳	131	32.8%	65.6%	1.5%
	60～64 歳	74	27.0%	73.0%	0.0%
	65～74 歳	212	25.9%	70.8%	3.3%
	75 歳以上	95	23.2%	73.7%	3.2%
居住地域	広陵西小学校区	197	29.9%	67.0%	3.0%
	広陵東小学校区	100	24.0%	73.0%	3.0%
	広陵北小学校区	105	24.8%	73.3%	1.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	30.4%	67.6%	2.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	29.2%	67.5%	3.3%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	25.8%	71.0%	3.2%
	町外	338	32.2%	65.7%	2.1%
	どちらともいえない	117	23.9%	72.6%	3.4%

※網掛け：各分類層での第1位回答

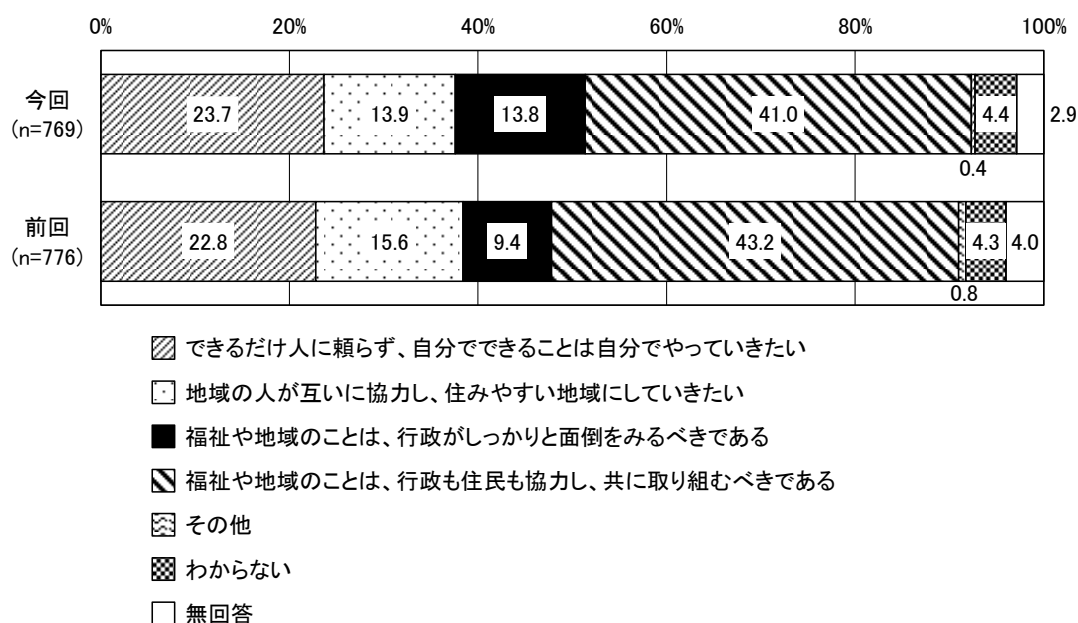
9. これからの福祉に必要なことについて

(1) 地域福祉を担う主体

問 40 これからの地域における「福祉」を担う主体について、あなたはどのように考えますか。(複数回答)

- 「福祉や地域のことは、行政も住民も協力し、共に取り組むべきである」が41.0%と最も多く、次いで「できるだけ人に頼らず、自分でできることは自分でやっていきたい」が23.7%、「地域の人々が互いに協力し、住みやすい地域にしていきたい」が13.9%、「福祉や地域のことは、行政がしっかりと面倒をみるべきである」が13.8%と続いています。
- 属性別でみると、ほとんどの層で「福祉や地域のことは、行政も住民も協力し、共に取り組むべきである」の割合が最も多くなっています。一方で、「できるだけ人に頼らず、自分でできることは自分でやっていきたい」の割合は、「75歳以上」(41.1%)と「単身世帯」(35.9%)で最も多くなっています。
- 前回と比べて、大きな違いはみられませんが、「福祉や地域のことは、行政がしっかりと面倒をみるべきである」の割合(今回：13.8%、前回：9.4%)がやや増加しています。

図 49 地域福祉を担う主体



	n数	できる だけ人に 頼らず、 自分で できるこ とは自分 でやって いきたい	地域の 人が互 いに協 力し、 住みや すい地 域にし ていき たい	福祉や 地域の ことは、 行政が しっか りと面 倒をみ るべき である	福祉や 地域の ことは、 行政も 住民も 協力し、 共に取 り組む べきであ る	その他	わから ない	無回答
全体	769	23.7%	13.9%	13.8%	41.0%	0.4%	4.4%	2.9%
性別	男性	309	28.2%	12.9%	17.2%	34.0%	0.3%	1.9%
	女性	445	20.9%	14.8%	11.7%	45.6%	0.4%	3.4%
年齢	18～29 歳	60	15.0%	16.7%	23.3%	33.3%	0.0%	1.7%
	30～39 歳	83	9.6%	12.0%	26.5%	45.8%	0.0%	2.4%
	40～49 歳	105	19.0%	9.5%	19.0%	44.8%	0.0%	1.0%
	50～59 歳	131	19.8%	10.7%	14.5%	50.4%	0.0%	0.8%
	60～64 歳	74	27.0%	18.9%	8.1%	41.9%	2.7%	1.4%
	65～74 歳	212	27.8%	16.5%	8.5%	37.7%	0.0%	4.7%
	75 歳以上	95	41.1%	13.7%	7.4%	28.4%	1.1%	6.3%
居住地域	広陵西小学校区	197	25.4%	10.7%	15.2%	40.1%	1.0%	2.5%
	広陵東小学校区	100	19.0%	15.0%	16.0%	41.0%	1.0%	5.0%
	広陵北小学校区	105	18.1%	25.7%	10.5%	40.0%	0.0%	2.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	26.4%	14.2%	12.8%	37.8%	0.0%	3.4%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	25.8%	10.0%	13.9%	44.0%	0.0%	1.9%
世帯構成	単身世帯	64	35.9%	18.8%	9.4%	29.7%	0.0%	3.1%
	夫婦世帯	272	26.8%	14.0%	12.5%	40.4%	0.0%	2.6%
	親と子どもの世帯	339	19.5%	12.7%	17.7%	41.3%	0.6%	3.5%
	三世代世帯	51	19.6%	15.7%	5.9%	51.0%	2.0%	2.0%
	その他	29	27.6%	13.8%	3.4%	44.8%	0.0%	0.0%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	26.8%	11.9%	10.3%	43.9%	0.0%	3.5%
	町外	338	21.3%	13.9%	17.5%	40.2%	0.6%	2.4%
	どちらともいえない	117	22.2%	18.8%	12.8%	35.9%	0.9%	2.6%

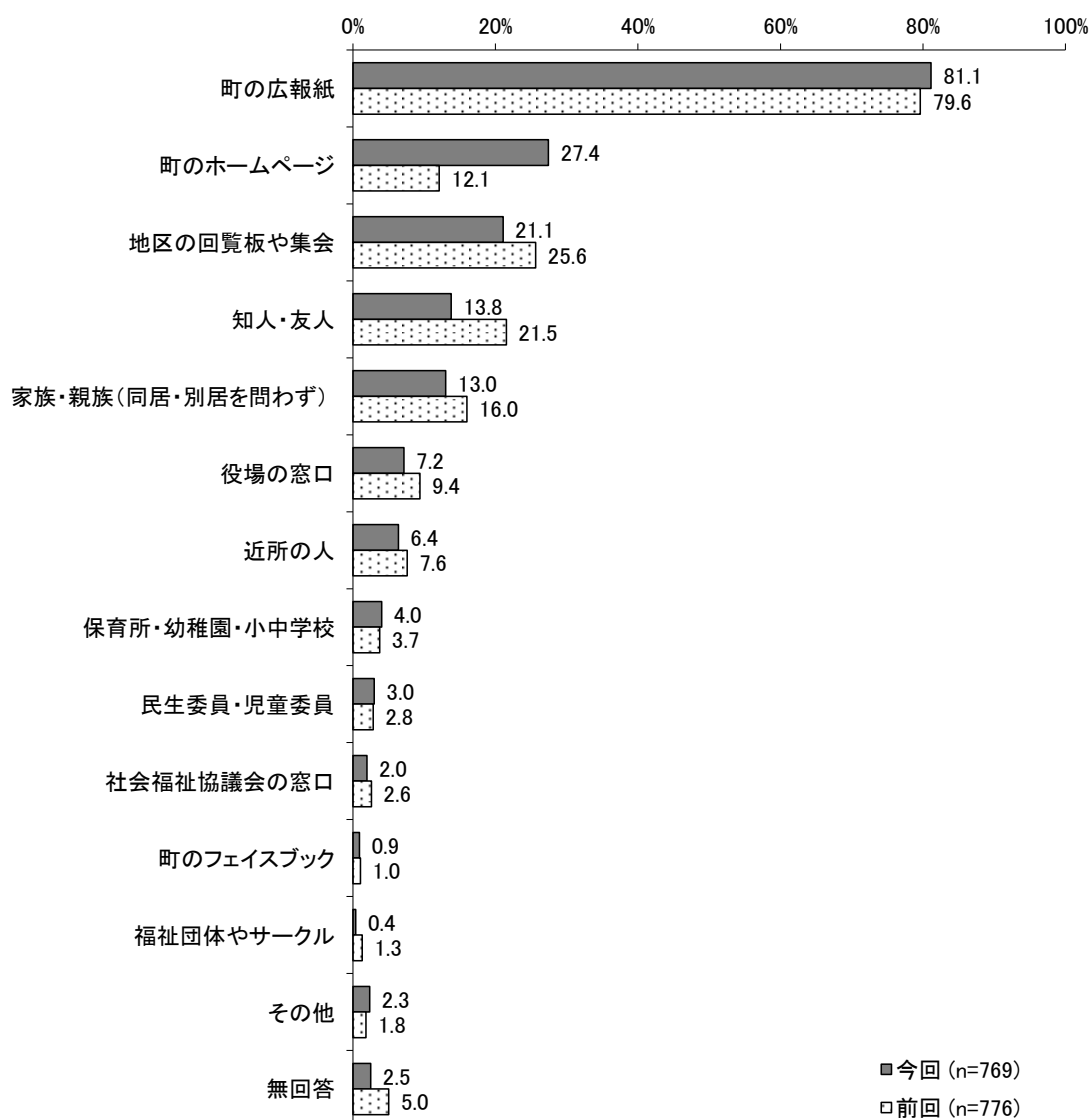
※網掛け：各分類層での第1位回答

(2) 福祉サービス情報の入手方法

問 41 あなたは、町の福祉サービスに関する情報をどのように入手していますか。(複数回答)

- 「町の広報紙」が81.1%と最も多く、次いで「町のホームページ」が27.4%、「地区の回覧板や集会」が21.1%、「知人・友人」が13.8%、「家族・親族（同居・別居を問わず）」が13.0%と続いています。
- 属性別でみると、各層ともに「町の広報紙」が第1位に挙げられています。また、65歳未満では「町のホームページ」、65歳以上では「地区の回覧板や集会」が第2位に挙げられています。
- 前回と比べて、「町のホームページ」の割合（今回：27.4%、前回：12.1%）が15.3ポイント増加しています。

図 50 福祉サービス情報の入手方法



		n数	町の広報紙	町のホームページ	町のフェイスブック	地区の閲覧板や集会	役場の窓口	社会福祉協議会の窓口	民生委員・児童委員	福祉団体やサークル
全体		769	81.1%	27.4%	0.9%	21.1%	7.2%	2.0%	3.0%	0.4%
性別	男性	309	79.3%	26.2%	1.3%	22.0%	8.7%	2.6%	3.6%	0.3%
	女性	445	82.9%	28.8%	0.7%	20.4%	6.3%	1.6%	2.7%	0.4%
年齢	18～29歳	60	51.7%	30.0%	3.3%	3.3%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	30～39歳	83	71.1%	33.7%	1.2%	12.0%	10.8%	0.0%	1.2%	0.0%
	40～49歳	105	79.0%	30.5%	0.0%	18.1%	3.8%	1.0%	1.0%	0.0%
	50～59歳	131	87.0%	35.9%	2.3%	17.6%	6.1%	2.3%	0.0%	0.0%
	60～64歳	74	85.1%	37.8%	1.4%	27.0%	6.8%	2.7%	0.0%	0.0%
	65～74歳	212	86.3%	19.3%	0.0%	25.0%	9.9%	2.8%	7.1%	0.9%
	75歳以上	95	88.4%	16.8%	0.0%	33.7%	6.3%	3.2%	6.3%	1.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	77.7%	26.4%	1.0%	18.3%	6.6%	2.0%	3.6%	0.0%
	広陵東小学校区	100	77.0%	21.0%	3.0%	24.0%	8.0%	1.0%	4.0%	0.0%
	広陵北小学校区	105	83.8%	25.7%	1.9%	16.2%	10.5%	2.9%	3.8%	0.0%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	85.1%	35.1%	0.0%	20.3%	6.1%	1.4%	2.7%	0.7%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	82.3%	27.3%	0.0%	24.9%	6.7%	2.4%	1.9%	0.5%
世帯構成	単身世帯	64	73.4%	23.4%	0.0%	20.3%	10.9%	4.7%	6.3%	0.0%
	夫婦世帯	272	86.8%	28.7%	0.4%	26.8%	7.4%	2.6%	3.7%	0.7%
	親と子どもの世帯	339	79.1%	29.5%	1.5%	16.5%	6.2%	1.2%	1.2%	0.0%
	三世帯世帯	51	82.4%	19.6%	2.0%	23.5%	5.9%	0.0%	9.8%	0.0%
	その他	29	82.8%	20.7%	0.0%	17.2%	10.3%	3.4%	0.0%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	83.5%	25.5%	0.3%	26.5%	8.4%	1.6%	5.5%	0.6%
	町外	338	78.7%	28.4%	1.8%	19.2%	4.7%	1.8%	1.8%	0.3%
	どちらともいえない	117	82.1%	29.1%	0.0%	12.0%	11.1%	3.4%	0.0%	0.0%

		n数	保育所・幼稚園・小学校	家族・親族（同居・別居を問わず）	知人・友人	近所の人	その他	無回答
全体		769	4.0%	13.0%	13.8%	6.4%	2.3%	2.5%
性別	男性	309	2.9%	15.2%	8.7%	4.5%	1.9%	2.6%
	女性	445	4.9%	11.7%	16.9%	7.2%	2.2%	2.2%
年齢	18～29歳	60	0.0%	41.7%	6.7%	0.0%	6.7%	3.3%
	30～39歳	83	15.7%	13.3%	7.2%	2.4%	6.0%	7.2%
	40～49歳	105	14.3%	18.1%	8.6%	3.8%	2.9%	0.0%
	50～59歳	131	0.0%	6.9%	13.7%	5.3%	0.0%	0.8%
	60～64歳	74	0.0%	9.5%	10.8%	6.8%	0.0%	0.0%
	65～74歳	212	1.4%	8.5%	16.5%	6.6%	2.4%	3.8%
	75歳以上	95	0.0%	10.5%	23.2%	15.8%	0.0%	2.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	5.6%	14.2%	15.7%	8.6%	2.0%	3.0%
	広陵東小学校区	100	4.0%	13.0%	8.0%	8.0%	5.0%	3.0%
	広陵北小学校区	105	3.8%	17.1%	21.9%	6.7%	2.9%	2.9%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	3.4%	7.4%	10.1%	4.1%	0.0%	2.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	3.3%	13.9%	11.5%	4.3%	2.4%	1.9%
世帯構成	単身世帯	64	0.0%	12.5%	18.8%	7.8%	0.0%	3.1%
	夫婦世帯	272	1.5%	8.8%	15.8%	7.4%	2.2%	2.2%
	親と子どもの世帯	339	7.4%	14.7%	10.9%	4.4%	2.7%	3.2%
	三世帯世帯	51	3.9%	19.6%	7.8%	9.8%	2.0%	0.0%
	その他	29	0.0%	17.2%	13.8%	6.9%	0.0%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	2.9%	9.4%	19.0%	7.1%	1.3%	3.2%
	町外	338	6.2%	17.5%	8.0%	5.0%	3.3%	2.1%
	どちらともいえない	117	0.9%	10.3%	16.2%	8.5%	2.6%	1.7%

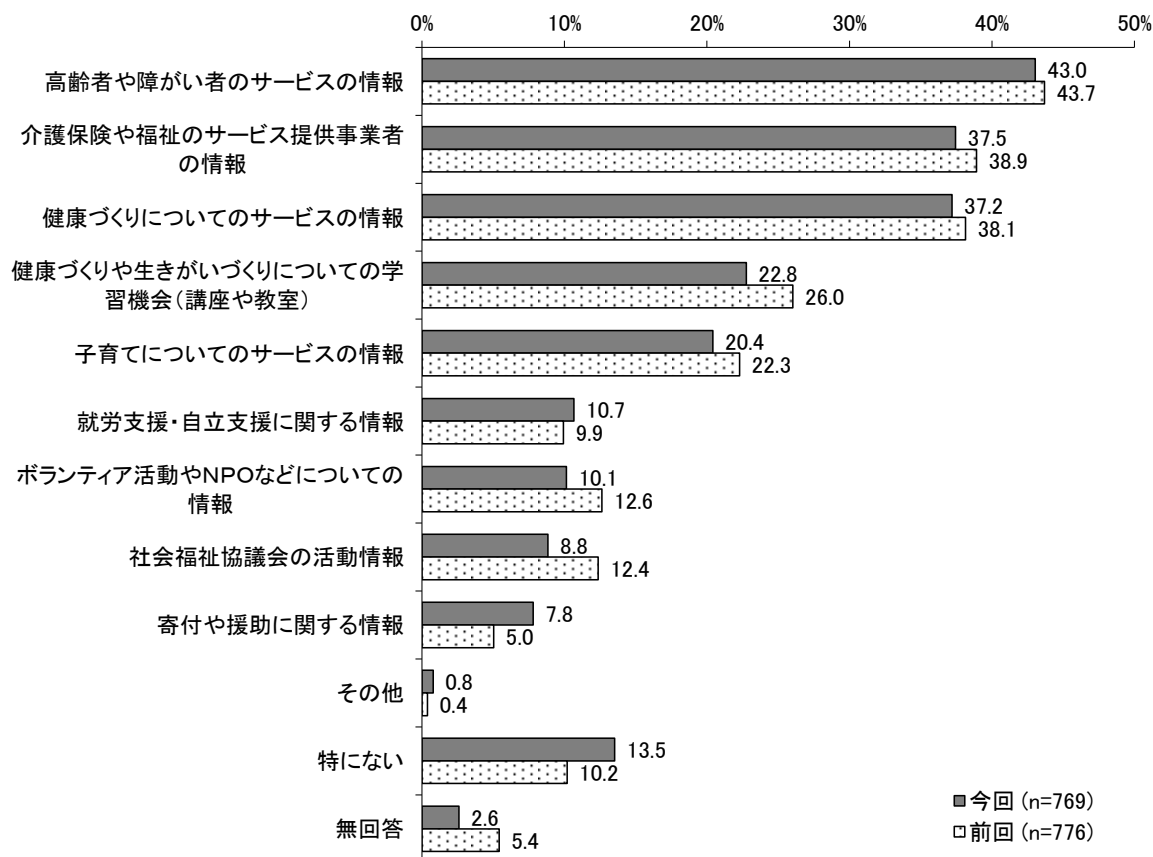
※網掛け：各分類層での第1位回答

(3) 知りたい福祉情報

問 42 あなたは、福祉についてどのような情報を知りたいですか。(複数回答)

- 「高齢者や障がい者のサービスの情報」が 43.0%と最も多く、次いで「介護保険や福祉のサービス提供事業者の情報」が 37.5%、「健康づくりについてのサービスの情報」が 37.2%、「健康づくりや生きがいづくりについての学習機会（講座や教室）」が 22.8%、「子育てについてのサービスの情報」が 20.4%と続いています。
- 年齢別でみると、50 歳未満では「子育てについてのサービスの情報」、50 歳以上では「高齢者や障がい者のサービスの情報」が第 1 位に挙げられています。
- 前回と比べて、大きな違いはみられません。

図 51 知りたい福祉情報



		n数	健康づくり についての サービスの 情報	子育てにつ いてのサー ビスの情報	高齢者や障 がい者のサ ービスの情 報	介護保険や 福祉のサー ビス提供事 業者の情報	社会福祉協 議会の活動 情報	寄付や援助 に関する情 報
全体		769	37.2%	20.4%	43.0%	37.5%	8.8%	7.8%
性別	男性	309	41.7%	18.4%	43.7%	35.0%	12.0%	9.7%
	女性	445	34.6%	21.8%	43.8%	39.6%	7.0%	6.7%
年齢	18～29 歳	60	30.0%	31.7%	21.7%	16.7%	5.0%	15.0%
	30～39 歳	83	22.9%	68.7%	15.7%	19.3%	4.8%	14.5%
	40～49 歳	105	28.6%	40.0%	35.2%	32.4%	3.8%	12.4%
	50～59 歳	131	35.1%	11.5%	45.8%	38.2%	7.6%	5.3%
	60～64 歳	74	43.2%	8.1%	48.6%	47.3%	10.8%	2.7%
	65～74 歳	212	46.7%	6.1%	53.8%	42.0%	11.3%	7.1%
	75 歳以上	95	41.1%	4.2%	58.9%	53.7%	15.8%	2.1%
居住地域	広陵西小学校区	197	28.4%	25.9%	40.6%	36.5%	10.7%	6.6%
	広陵東小学校区	100	33.0%	24.0%	46.0%	38.0%	11.0%	11.0%
	広陵北小学校区	105	37.1%	26.7%	43.8%	34.3%	6.7%	9.5%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	41.9%	15.5%	40.5%	37.2%	11.5%	8.1%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	44.0%	14.4%	45.9%	39.7%	5.7%	6.7%
世帯構成	単身世帯	64	29.7%	6.3%	37.5%	42.2%	4.7%	4.7%
	夫婦世帯	272	46.3%	10.3%	51.1%	45.6%	12.9%	6.6%
	親と子どもの世帯	339	31.0%	31.3%	36.6%	30.4%	6.5%	10.3%
	三世代世帯	51	35.3%	27.5%	54.9%	35.3%	7.8%	5.9%
	その他	29	48.3%	13.8%	41.4%	41.4%	13.8%	0.0%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	36.8%	14.8%	47.1%	43.2%	9.7%	6.8%
	町外	338	35.8%	28.4%	38.8%	32.0%	8.3%	9.5%
	どちらともいえない	117	42.7%	12.0%	44.4%	39.3%	8.5%	6.0%

		n数	就労支援・ 自立支援に 関する情報	ボランティ ア活動やN POなどの情 報	健康づくり や生きがい づくりにつ いての学習 機会（講座 や教室）	その他	特にない	無回答
全体		769	10.7%	10.1%	22.8%	0.8%	13.5%	2.6%
性別	男性	309	11.3%	8.1%	17.2%	0.3%	16.5%	2.6%
	女性	445	10.6%	11.7%	26.7%	1.1%	11.0%	2.5%
年齢	18～29 歳	60	20.0%	16.7%	16.7%	0.0%	23.3%	1.7%
	30～39 歳	83	15.7%	4.8%	12.0%	1.2%	7.2%	3.6%
	40～49 歳	105	16.2%	17.1%	15.2%	1.0%	14.3%	1.9%
	50～59 歳	131	10.7%	10.7%	20.6%	0.0%	16.0%	2.3%
	60～64 歳	74	6.8%	8.1%	33.8%	1.4%	12.2%	0.0%
	65～74 歳	212	8.5%	9.9%	27.8%	1.4%	13.7%	3.8%
	75 歳以上	95	3.2%	4.2%	26.3%	0.0%	9.5%	3.2%
居住地域	広陵西小学校区	197	12.7%	8.6%	16.2%	1.0%	14.2%	3.6%
	広陵東小学校区	100	14.0%	8.0%	20.0%	1.0%	15.0%	4.0%
	広陵北小学校区	105	9.5%	8.6%	21.9%	1.0%	15.2%	3.8%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	8.1%	10.8%	23.0%	1.4%	16.2%	2.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	10.0%	12.4%	30.1%	0.0%	9.6%	1.0%
世帯構成	単身世帯	64	6.3%	6.3%	17.2%	3.1%	23.4%	4.7%
	夫婦世帯	272	8.8%	9.6%	27.2%	0.4%	11.4%	2.2%
	親と子どもの世帯	339	12.1%	11.5%	18.9%	0.9%	13.0%	2.9%
	三世代世帯	51	17.6%	7.8%	21.6%	0.0%	9.8%	2.0%
	その他	29	10.3%	10.3%	37.9%	0.0%	24.1%	0.0%
主な 外出先・ 活動場所	町内	310	8.7%	8.1%	22.9%	0.0%	14.2%	2.6%
	町外	338	13.3%	13.0%	22.8%	1.5%	13.3%	2.4%
	どちらともいえない	117	8.5%	7.7%	22.2%	0.9%	12.0%	3.4%

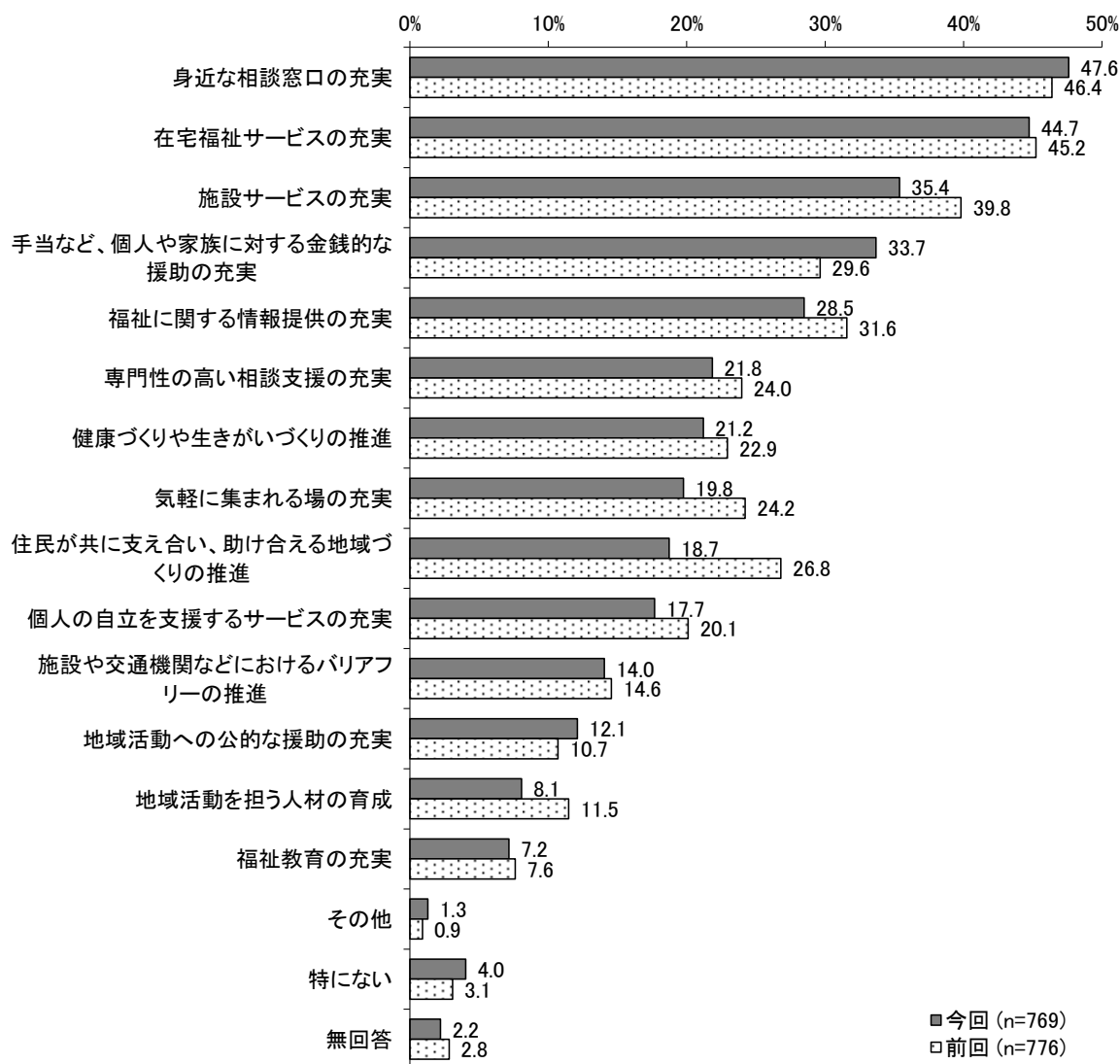
※網掛け：各分類層での第1位回答

(4) 地域福祉で重要な取り組み

問 43 誰もが住みなれた地域で安心して生活していくためには、どのような「福祉」の取り組みが大切だと思いますか。(複数回答)

- 「身近な相談窓口の充実」が 47.6%と最も多く、次いで「在宅福祉サービスの充実」が 44.7%、「施設サービスの充実」が 35.4%、「手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実」が 33.7%、「福祉に関する情報提供の充実」が 28.5%と続いています。
- 年齢別でみると、50 歳未満では「手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実」、50 歳代では「身近な相談窓口の充実」、60 歳以上では「在宅福祉サービスの充実」が第 1 位に挙げられています。
- 前回と比べて、「手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実」の割合（今回：33.7%、前回：29.6%）がやや増加しています。一方で、「住民が共に支え合い、助け合える地域づくりの推進」の割合（今回：18.7%、前回：26.8%）が減少しています。

図 52 地域福祉で重要な取り組み



		n数	在宅サービスの充実	施設サービスの充実	身近な窓口の実	専門性の高い相談の充実	福祉に関する情報提供	手当や家族支援の充実	個人や家族の自立支援の充実	地域への活動の充実	
全体		769	44.7%	35.4%	47.6%	21.8%	28.5%	33.7%	14.0%	17.7%	12.1%
性別	男性	309	40.1%	34.0%	43.0%	18.8%	24.3%	33.3%	12.3%	19.7%	16.5%
	女性	445	47.9%	36.4%	50.8%	24.3%	32.1%	33.7%	15.1%	16.9%	9.4%
年齢	18～29歳	60	21.7%	36.7%	38.3%	28.3%	20.0%	50.0%	15.0%	25.0%	10.0%
	30～39歳	83	28.9%	37.3%	41.0%	26.5%	18.1%	53.0%	20.5%	14.5%	14.5%
	40～49歳	105	37.1%	34.3%	44.8%	27.6%	31.4%	51.4%	13.3%	13.3%	16.2%
	50～59歳	131	37.4%	34.4%	49.6%	24.4%	32.1%	29.0%	16.8%	12.2%	11.5%
	60～64歳	74	52.7%	44.6%	51.4%	20.3%	18.9%	24.3%	12.2%	20.3%	12.2%
	65～74歳	212	55.7%	34.9%	51.4%	17.0%	34.0%	25.5%	11.3%	20.3%	11.3%
	75歳以上	95	58.9%	27.4%	47.4%	16.8%	31.6%	17.9%	11.6%	21.1%	10.5%
居住地域	広陵西小学校区	197	39.6%	31.5%	44.2%	18.3%	31.0%	39.1%	16.8%	13.2%	10.7%
	広陵東小学校区	100	36.0%	29.0%	49.0%	19.0%	30.0%	36.0%	13.0%	15.0%	14.0%
	広陵北小学校区	105	41.9%	36.2%	43.8%	19.0%	26.7%	33.3%	8.6%	16.2%	13.3%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	50.7%	37.2%	55.4%	28.4%	27.0%	29.7%	11.5%	20.9%	14.9%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	49.8%	39.7%	46.4%	23.0%	27.8%	30.6%	15.8%	22.5%	10.5%
世帯構成	単身世帯	64	40.6%	28.1%	54.7%	18.8%	32.8%	29.7%	14.1%	17.2%	9.4%
	夫婦世帯	272	55.1%	36.4%	51.5%	21.7%	31.6%	29.0%	13.2%	18.4%	14.0%
	親と子どもの世帯	339	36.3%	35.7%	44.0%	25.1%	25.4%	40.7%	14.2%	15.6%	11.5%
	三世帯世帯	51	47.1%	33.3%	41.2%	7.8%	25.5%	23.5%	7.8%	23.5%	11.8%
	その他	29	41.4%	31.0%	51.7%	20.7%	34.5%	17.2%	20.7%	27.6%	10.3%
主な外出先・活動場所	町内	310	51.0%	31.6%	51.0%	21.0%	28.7%	30.6%	11.3%	18.1%	11.3%
	町外	338	36.1%	39.9%	43.5%	23.1%	28.1%	39.3%	18.0%	16.9%	14.8%
	どちらともいえない	117	53.8%	31.6%	50.4%	20.5%	29.1%	26.5%	10.3%	19.7%	6.0%

		n数	地域活動の担い手の育成	気軽な集いの場の充実	健康づくりや生きがいの推進	住民が支え合える地域の推進	福祉の充実	その他	特にな	無回答
全体		769	8.1%	19.8%	21.2%	18.7%	7.2%	1.3%	4.0%	2.2%
性別	男性	309	10.0%	17.8%	19.4%	19.4%	6.1%	2.3%	5.8%	1.9%
	女性	445	7.0%	21.1%	22.5%	18.7%	8.1%	0.7%	2.5%	2.2%
年齢	18～29歳	60	5.0%	21.7%	16.7%	13.3%	16.7%	0.0%	10.0%	1.7%
	30～39歳	83	4.8%	16.9%	12.0%	12.0%	12.0%	1.2%	1.2%	3.6%
	40～49歳	105	8.6%	18.1%	12.4%	16.2%	11.4%	2.9%	2.9%	1.0%
	50～59歳	131	7.6%	19.8%	22.9%	22.1%	6.9%	1.5%	3.8%	0.8%
	60～64歳	74	4.1%	17.6%	35.1%	14.9%	4.1%	2.7%	1.4%	0.0%
	65～74歳	212	10.8%	18.9%	23.1%	22.2%	3.3%	0.9%	4.7%	3.3%
	75歳以上	95	10.5%	26.3%	24.2%	21.1%	4.2%	0.0%	5.3%	4.2%
居住地域	広陵西小学校区	197	8.1%	17.3%	14.2%	14.2%	11.2%	1.5%	6.1%	2.5%
	広陵東小学校区	100	10.0%	20.0%	16.0%	19.0%	7.0%	1.0%	3.0%	3.0%
	広陵北小学校区	105	11.4%	23.8%	24.8%	24.8%	6.7%	2.9%	3.8%	3.8%
	真美ヶ丘第一小学校区	148	10.1%	16.9%	23.6%	19.6%	5.4%	1.4%	4.1%	2.0%
	真美ヶ丘第二小学校区	209	4.3%	21.5%	26.8%	19.6%	5.3%	0.5%	2.9%	1.0%
世帯構成	単身世帯	64	6.3%	18.8%	17.2%	20.3%	3.1%	0.0%	3.1%	3.1%
	夫婦世帯	272	11.0%	19.9%	25.0%	17.6%	5.5%	0.7%	2.9%	1.8%
	親と子どもの世帯	339	6.8%	18.3%	19.2%	17.7%	8.3%	1.8%	5.0%	2.9%
	三世帯世帯	51	5.9%	29.4%	23.5%	29.4%	13.7%	2.0%	3.9%	0.0%
	その他	29	6.9%	17.2%	17.2%	24.1%	6.9%	3.4%	3.4%	0.0%
主な外出先・活動場所	町内	310	8.1%	21.9%	19.4%	20.0%	3.5%	1.3%	4.2%	2.9%
	町外	338	7.7%	18.0%	20.7%	18.3%	10.4%	1.8%	3.3%	1.8%
	どちらともいえない	117	9.4%	18.8%	28.2%	16.2%	7.7%	0.0%	5.1%	1.7%

※網掛け：各分類層での第1位回答

第3章 資料編

1. 調査票

第2期広陵町地域福祉計画・
地域福祉活動計画策定のための
住民アンケート調査
【調査報告書】

発行:令和5年 11 月
広陵町 けんこう福祉部 社会福祉課 社会福祉係